

ストリームデータ処理基盤

# uCosminexus Stream Data Platform - Application Framework メッセージ

操作書

3020-3-V04-20

## ■ 対象製品

●適用 OS : Windows Server 2008 R2 Standard, Windows Server 2008 R2 Enterprise, Windows Server 2008 R2 Datacenter

P-2964-9B14 uCosminexus Stream Data Platform - Application Framework 01-05\*\*

●適用 OS : Red Hat Enterprise Linux 5, Red Hat Enterprise Linux 6

P-9W64-9B11 uCosminexus Stream Data Platform - Application Framework 01-05

●適用 OS : Red Hat Enterprise Linux 6

P-9W64-9V11 uCosminexus Stream Data Platform - Application Framework 01-50

注※ この製品については、サポート時期をご確認ください。

これらのプログラムプロダクトのほかにもこのマニュアルをご利用になれる場合があります。詳細は「リリースノート」でご確認ください。

## ■ 輸出時の注意

本製品を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法の規制並びに米国輸出管理規則など外国の輸出関連法規をご確認の上、必要な手続きをお取りください。

なお、不明な場合は、弊社担当営業にお問い合わせください。

## ■ 商標類

BSAFE は、EMC Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Linux は、Linus Torvalds 氏の日本およびその他の国における登録商標または商標です。

Microsoft は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Oracle と Java は、Oracle Corporation 及びその子会社、関連会社の米国及びその他の国における登録商標です。

Red Hat は、米国およびその他の国で Red Hat, Inc. の登録商標もしくは商標です。

RSA は、EMC Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Windows は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

Windows Server は、米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。

その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標もしくは登録商標です。

Portions of this software were developed at the National Center for Supercomputing Applications (NCSA) at the University of Illinois at Urbana-Champaign.

Regular expression support is provided by the PCRE library package, which is open source software, written by Philip Hazel, and copyright by the University of Cambridge, England. The original software is available from <ftp://ftp.csx.cam.ac.uk/pub/software/programming/pcre/>

This product includes software developed by Andy Clark.

This product includes software developed by Ben Laurie for use in the Apache-SSL HTTP server project.

This product includes software developed by Daisuke Okajima and Kohsuke Kawaguchi (<http://relaxngcc.sf.net/>).

This product includes software developed by IAIK of Graz University of Technology.

This product includes software developed by Ralf S. Engelschall <[rse@engelschall.com](mailto:rse@engelschall.com)> for use in the mod\_ssl project (<http://www.modssl.org/>).

This product includes software developed by the Apache Software Foundation (<http://www.apache.org/>).

This product includes software developed by the Java Apache Project for use in the Apache JServ servlet engine project (<http://java.apache.org/>).

This product includes software developed by the University of California, Berkeley and its contributors.

This software contains code derived from the RSA Data Security Inc. MD5 Message-Digest Algorithm, including various modifications by Spyglass Inc., Carnegie Mellon University, and Bell Communications Research, Inc (Bellcore).

uCosminexus Stream Data Platform - Application Framework は、米国 EMC コーポレーションの RSA BSAFE(R)ソフトウェアを搭載しています。

## ■ マイクロソフト製品の表記について

このマニュアルでは、マイクロソフト製品の名称を次のように表記しています。

表記		製品名
Windows Server 2008 または Windows	Windows Server 2008 R2 Standard	Microsoft(R) Windows Server(R) 2008 R2 Standard x64
	Windows Server 2008 R2 Enterprise	Microsoft(R) Windows Server(R) 2008 R2 Enterprise x64
	Windows Server 2008 R2 Datacenter	Microsoft(R) Windows Server(R) 2008 R2 Datacenter x64

## ■ 発行

2014 年 6 月 3020-3-V04-20

## ■ 著作権

All Rights Reserved. Copyright (C) 2010, 2014, Hitachi, Ltd.

## 変更内容

変更内容(3020-3-V04-20) uCosminexus Stream Data Platform - Application Framework 01-50

追加・変更内容	変更箇所
バージョンの変更に伴い、01-50 に対応した記述を追加した。	-

単なる誤字・脱字などはお断りなく訂正しました。

# はじめに

---

このマニュアルは、uCosminexus Stream Data Platform - Application Framework が出力するメッセージについて説明したものです。メッセージの意味を理解し、必要に応じて適切な対処ができるようになることを目的としています。

## ■ 対象読者

このマニュアルは次の方にお読みいただくことを前提に説明しています。

- uCosminexus Stream Data Platform - Application Framework の運用・保守を実施するシステム管理者の方
- CQL によるクエリを定義する方
- アダプターとして使用するアプリケーションプログラムを作成するプログラマーの方

また、次の知識をお持ちの方を対象としています。

- OS の基礎的な知識
- Java の基礎的な知識（Java 関連の用語の意味を知っている）
- XML の基礎的な知識

## ■ 適用 OS の違いによる機能相違点の表記

このマニュアルで説明する機能は、適用 OS の種類（Windows または Linux）によって、異なる場合があります。OS によって機能差がある場合、OS 名を明記しています。

なお、Windows のパスの区切り文字として使用している「¥」は、Linux の場合には、特に断りのないかぎり、「/」に読み替えてください。



## 目次

1	メッセージの概要	1
1.1	導入から運用までの流れとメッセージが出力されるタイミング	2
1.2	メッセージの記述形式	3
2	KFSP30000 から KFSP39999 のメッセージ	5
2.1	KFSP30000 から KFSP39999	6
3	KFSP40000 から KFSP49999 のメッセージ	69
3.1	KFSP40000 から KFSP49999	70
4	KFSP50000 から KFSP59999 のメッセージ	149
4.1	KFSP50000 から KFSP59999	150
5	KFSP60000 から KFSP69999 のメッセージ	175
5.1	KFSP60000 から KFSP69999	176
6	KFSP80000 から KFSP89999 のメッセージ	183
6.1	KFSP80000 から KFSP89999	184
7	KFSP90000 から KFSP99999 のメッセージ	191
7.1	KFSP90000 から KFSP99999	192
8	定義チェック情報	217
8.1	定義チェック情報一覧	218

付録		227
付録 A	各バージョンの変更内容	228
付録 B	このマニュアルの参考情報	229
付録 B.1	関連マニュアル	229
付録 B.2	このマニュアルでの表記	229
付録 B.3	英略語	230
付録 B.4	KB (キロバイト) などの単位表記について	230





# 1

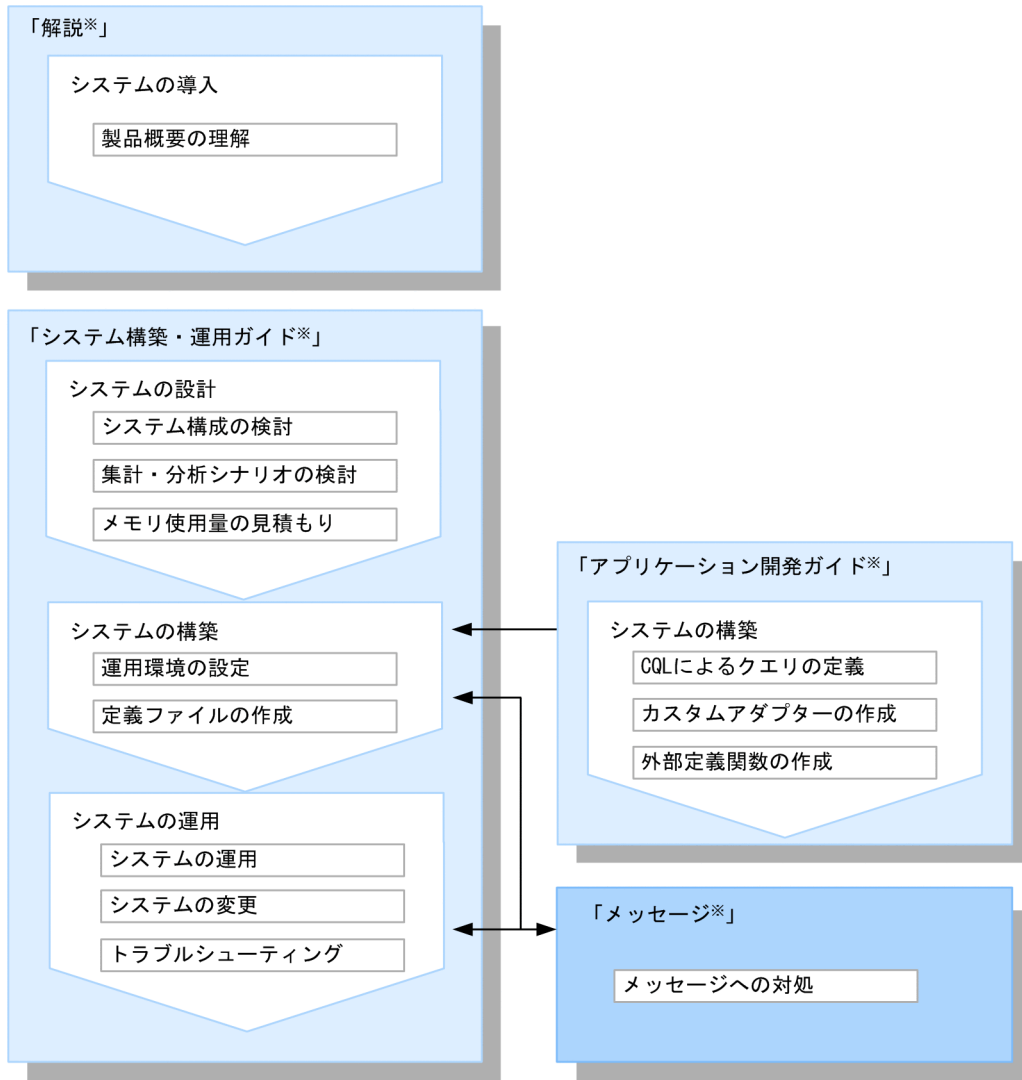
## メッセージの概要

この章では、メッセージの概要について説明します。

# 1.1 導入から運用までの流れとメッセージが出力されるタイミング

Stream Data Platform - AF の導入から運用までの流れと関連マニュアルとの関係を、次の図に示します。

図 1-1 導入から運用までの流れと関連マニュアルとの関係



(凡例)

- : このマニュアル
- : ほかのシリーズマニュアル
- : 作業フェーズ
- : ユーザーの作業項目
- : 必要に応じて参照

注※ マニュアル名称のうち、「uCosminexus Stream Data Platform - Application Framework」は省略して表記しています。

このマニュアルは、システムの設計・構築・運用を実行する中で出力されたメッセージに対処するためのマニュアルです。メッセージに対処するために、必要に応じて「uCosminexus Stream Data Platform - Application Framework システム構築・運用ガイド」および「uCosminexus Stream Data Platform - Application Framework アプリケーション開発ガイド」を参照してください。

## 1.2 メッセージの記述形式

---

このマニュアルでのメッセージの記述形式を次に示します。

### XXXXnnnnn-Y

---

メッセージテキスト

可変値に関する説明

説明

メッセージテキストに対する補足説明

システムの処理

メッセージ出力時のシステムの処理の説明

対処

ユーザーが実施する対処

なお、「可変値に関する説明」「説明」および「対処」はメッセージによって記述しないものもあります。

次に、各項目について説明します。

XXXXnnnnn

メッセージ ID を表します。次の要素で構成されます。

XXXX

Stream Data Platform - AF のメッセージのプレフィックスである、KFSP が出力されます。

nnnnn

Stream Data Platform - AF で管理しているメッセージ番号を表します。それぞれのメッセージには、5 けたの固有の番号が付いています。

Y

メッセージのレベルを表します。メッセージのレベルは英字 1 文字で示します。

メッセージのレベルを示す文字とその意味を次に示します。

E (Error)

エラーレベルのトラブルが発生したことを通知するメッセージです。

W (Warning)

警告レベルのトラブルが発生したことを通知するメッセージです。

I (Information)

システムの動作を通知するメッセージです。

メッセージが出力されたあとも処理を続行します。

Q (Question)

出力したメッセージに対して、ユーザーの応答を通知するメッセージです。

このメッセージが出力されたときは、ユーザーの応答を待ちます。

メッセージテキスト

Stream Data Platform - AF が出力するメッセージテキストを表します。

#### 可変値に関する説明

メッセージテキスト中の可変値に表示される情報を「xx...xx：表示される情報」（xx は英小文字）の形式で示します。可変値に関する説明の記述例を次に示します。

（例）

aa....aa：ファイル名

bb....bb：アプリケーション名

#### 説明

メッセージが通知された要因やメッセージを出力した Stream Data Platform - AF の動作など、メッセージに対する補足説明を示します。

#### システムの処理

Stream Data Platform - AF の動作を示します。

#### 対処

ユーザーが実施する対処を表します。

なお、メッセージの内容によっては、管理者に連絡する必要があります。管理者は、必要に応じて、ご購入契約に基づくお問い合わせ窓口にお問い合わせください。

# 2

## KFSP30000 から KFSP39999 の メッセージ

KFSP30000 から KFSP39999 までのメッセージについて説明します。

## 2.1 KFSP30000 から KFSP39999

---

KFSP30000 から KFSP39999 までのメッセージとその対処方法について説明します。

### KFSP30001-I

---

ストリーム名[aa....aa]はシステムカタログに登録されました。

aa....aa：ストリーム名

#### 説明

指定したストリーム名が正常に登録されました。

### KFSP30002-I

---

クエリ名[aa....aa]はクエリリポジトリに登録されました。

aa....aa：クエリ名

#### 説明

指定したクエリ名が正常に登録されました。

### KFSP30006-E

---

[aa....aa]は CQL では認識できない構文です。

bb....bb

aa....aa：指定した構文

bb....bb：エラー発生ソース

#### 説明

CQL 構文の始めに"register"以外の文字列を指定しています。

#### システムの処理

指定された構文を無視します。

#### 対処

CQL 構文の始めの文字列は"register"を指定してください。

### KFSP30007-E

---

CQL 文[aa....aa]の直後の指定に誤りがあります。

bb....bb

aa....aa：CQL 構文

bb....bb：エラー発生ソース

#### 説明

"register"の直後にシステムで登録された構文以外の構文を指定しています。

#### システムの処理

この CQL 構文を無視します。

#### 対処

"register"の直後は"stream"または"query"を指定してください。

## KFSP30008-E

---

ストリームは既に登録されています。ストリーム名 = aa....aa

aa....aa : ストリーム名

### 説明

ストリーム名が二重に登録されています。

### システムの処理

2 番目以降の登録処理を無視します。

### 対処

同じ名称のストリーム名の登録は、一度だけ実行してください。

## KFSP30010-E

---

ストリーム名に名前として利用できない文字[aa....aa]が含まれています。ストリーム名 = bb....bb

aa....aa : 利用できない文字

bb....bb : ストリーム名

### 説明

ストリーム名に名前として利用できない文字が含まれています。

### システムの処理

ストリームの登録処理を停止します。

### 対処

文字の種類を見直してください。

## KFSP30011-E

---

予約語[aa....aa]がストリーム名に指定されています。

bb....bb

aa....aa : ストリーム名に指定した名前

bb....bb : エラー発生ソース

### 説明

ストリーム名として予約語を指定しています。

### システムの処理

ストリームの登録処理を停止します。

### 対処

名前を見直してください。

## KFSP30015-E

---

予約語[aa....aa]がクエリ名に指定されています。

bb....bb

aa....aa : クエリ名に指定した名前

bb....bb : エラー発生ソース

**説明**

クエリ名として予約語を指定しています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

名前を見直してください。

---

## KFSP30018-E

型名の指定に誤りがあります。ストリーム名 = aa....aa, 列名 = bb....bb

aa....aa : ストリーム名

bb....bb : 列名

**説明**

型名を指定していません。または認識できない型名を指定しています。

**システムの処理**

ストリームの登録処理を停止します。

**対処**

型名を見直してください。

---

## KFSP30019-E

型の長さ指定が符号なしの整数定数でないか、構文に誤りがあります。ストリーム名 = aa....aa, 列名 = bb....bb

aa....aa : ストリーム名

bb....bb : 列名

**説明**

次のどちらかに該当します。

- 列名に指定した型の長さ指定が符号なしの整数定数ではない。
- 構文に誤りがある (式 (符号を含む) になっている, 左括弧が括弧で右括弧が括弧以外になっているなど)。

**システムの処理**

ストリームの登録処理を停止します。

**対処**

型の長さ指定を見直してください。

---

## KFSP30020-E

型の長さの値に誤りがあります。ストリーム名 = aa....aa, 列名 = bb....bb, 長さの範囲 = cc....cc

aa....aa : ストリーム名

bb....bb : 列名

cc....cc : 長さの範囲

**説明**

型の長さの値に誤りがあります。



**システムの処理**

ストリームの登録処理を停止します。

**対処**

型の長さ指定を見直してください。

**KFSP30021-E**

---

型の長さが括弧で囲まれていません。ストリーム名 = aa....aa, 列名 = bb....bb

aa....aa : ストリーム名

bb....bb : 列名

**説明**

型の長さが必須の型名に長さが指定されていません。

**システムの処理**

ストリームの登録処理を停止します。

**対処**

型に長さを指定してください。

**KFSP30022-E**

---

型名に長さは指定できません。ストリーム名 = aa....aa, 列名 = bb....bb

aa....aa : ストリーム名

bb....bb : 列名

**説明**

型の長さ指定ができない型名に長さを指定しています。

**システムの処理**

ストリームの登録処理を停止します。

**対処**

型に長さを指定しないでください。

**KFSP30023-W**

---

DECIMAL 型および NUMERIC 型には位取りを指定できません。位取りを無視し処理を継続します。ストリーム名 = aa....aa, 列名 = bb....bb

aa....aa : ストリーム名

bb....bb : 列名

**説明**

DECIMAL 型または NUMERIC 型に位取りを指定しています。

**システムの処理**

位取りを無視して処理を継続します。ただし、構文に誤りがある場合は構文エラーになります。

**対処**

位取りは指定しないでください。

## KFSP30024-E

---

列名[aa....aa]が二重に登録されています。ストリーム名= bb....bb

aa....aa：列名

bb....bb：ストリーム名

### 説明

同一の列名を指定しています。

### システムの処理

ストリームの登録処理を停止します。

### 対処

列名には異なる名称を指定してください。

## KFSP30025-E

---

予約語[aa....aa]が列名に指定されています。ストリーム名= bb....bb

aa....aa：列名に指定した名前

bb....bb：ストリーム名

### 説明

列名として予約語を指定しています。

### システムの処理

ストリームの登録処理を停止します。

### 対処

名前を見直してください。

## KFSP30026-E

---

名前の文字数が制限値を超えています。制限値= aa....aa 文字

bb....bb

aa....aa：名前の制限値

bb....bb：エラー発生ソース

### 説明

名前の文字数が制限値を超えています。

### システムの処理

ストリームの登録処理またはクエリの登録処理を停止します。

### 対処

名前を見直してください。

## KFSP30027-E

---

クエリ名に名前として利用できない文字[aa....aa]が含まれています。クエリ名= bb....bb

aa....aa：利用できない文字

bb....bb：クエリ名

**説明**

クエリ名に名前として利用できない文字が含まれています。

**システムの処理**

クエリ名の登録処理を停止します。

**対処**

文字の種類を見直してください。

**KFSP30028-E**

---

列名に名前として利用できない文字[aa....aa]が含まれています。ストリーム名= bb....bb, 列名= cc....cc

aa....aa：利用できない文字

bb....bb：ストリーム名

cc....cc：列名

**説明**

列名に名前として利用できない文字が含まれています。

**システムの処理**

ストリーム名の登録処理を停止します。

**対処**

文字の種類を見直してください。

**KFSP30030-E**

---

構文に誤りがあります。

aa....aa

bb....bb

aa....aa：エラー発生ソース

bb....bb：エラー発生位置

**説明**

構文に誤りがあります。

例えば、型の長さ指定の括弧の始まりが左括弧以外の場合などが該当します。

**システムの処理**

ストリームの登録処理またはクエリの登録処理を停止します。

**対処**

構文を見直してください。

**KFSP30031-E**

---

文と文の区切り記号に誤り[aa....aa]があります。ストリーム名= bb....bb

aa....aa：誤っている文字列

bb....bb：ストリーム名

**説明**

文と文の区切り記号がセミコロンではありません。

#### システムの処理

ストリームの登録処理またはクエリの登録処理を停止します。

#### 対処

文と文の区切り記号を見直してください。

### KFSP30032-E

---

列名の個数がシステムの制限値を超えています。ストリーム名 = aa....aa, 制限値 = bb....bb

aa....aa : ストリーム名

bb....bb : 制限値

#### 説明

列名の個数が制限値を超えています。

#### システムの処理

ストリームの登録処理を停止します。

#### 対処

列名の個数を見直してください。

### KFSP30033-E

---

文が文字列[aa....aa]で不当に終了しています。クエリ名 = bb....bb

aa....aa : 誤っている文字列

bb....bb : クエリ名

#### 説明

文が途中で終了しています。

#### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

#### 対処

誤りとして出力された文字列以降について、文が続くように見直してください。

### KFSP30034-E

---

全角空白は指定できません。

aa....aa

bb....bb

aa....aa : エラー発生ソース

bb....bb : エラー発生位置

#### 説明

構文に全角空白が埋め込まれています。

#### システムの処理

ストリームの登録処理またはクエリの登録処理を停止します。

#### 対処

構文中の全角空白を半角空白に変更してください。

## KFSP30035-E

---

名前として利用できない文字が指定されています。

aa....aa

bb....bb

aa....aa : エラー発生ソース

bb....bb : エラー発生位置

### 説明

名前として利用できない文字を指定しています。

### システムの処理

ストリームの登録処理またはクエリの登録処理を停止します。

### 対処

文字の種類を見直してください。

## KFSP30036-E

---

スキーマ指定文字列として利用できない文字が指定されています。

aa....aa

bb....bb

aa....aa : エラー発生ソース

bb....bb : エラー発生位置

### 説明

スキーマ指定文字列として利用できない文字を指定しています。

### システムの処理

ストリームの登録処理を停止します。

### 対処

文字の種類を見直してください。

## KFSP30901-E

---

CQL 解析中に内部エラーが発生しました。保守情報 1 = aa....aa

aa....aa : 例外名

### 説明

CQL 解析中に内部エラーが発生しました。

### システムの処理

ストリームの登録処理を停止します。

### 対処

管理者に連絡してください。

## KFSP30902-E

---

CQL 解析中にスタックオーバーフローが発生しました。

**説明**

CQL 解析中にスタックオーバーフローが発生しました。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

スタックサイズを見直してください。

## KFSP30903-E

---

字句切り出し解析中に内部エラーが発生しました。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb, 保守情報 3 = cc....cc, 保守情報 4 = dd....dd

aa....aa: 内部矛盾の内容

bb....bb: 例外名

cc....cc: 発生箇所

dd....dd: 付加情報

**説明**

字句切り出し解析中に内部エラーが発生しました。

**システムの処理**

ストリームの登録処理を停止します。

**対処**

管理者に連絡してください。

## KFSP31001-W

---

時間指定が指定範囲を超えています。指定範囲の最大値を仮定し処理を継続します。クエリ名 = aa....aa, 仮定値 = bb....bb cc....cc

aa....aa: クエリ名

bb....bb: 時間指定の仮定値

cc....cc: 時間指定のオペランド

**説明**

時間指定が指定範囲を超えています。

**システムの処理**

時間指定の指定範囲の最大値を仮定して処理を継続します。

**対処**

時間指定の値を見直してください。

## KFSP31002-W

---

時間指定に誤りがあります。指定範囲の最小値を仮定し処理を継続します。クエリ名 = aa....aa, 仮定値 = bb....bb cc....cc

aa....aa: クエリ名

bb....bb: 時間指定の仮定値

cc....cc: 時間指定のオペランド

**説明**

時間指定に指定範囲の最小値より小さい値を指定しています。

**システムの処理**

時間指定の指定範囲の最小値を仮定して処理を継続します。

**対処**

時間指定の値を見直してください。

**KFSP31003-E**

---

RANGE ウィンドウに対するオペランドの指定に誤り[aa....aa]があります。クエリ名= bb....bb

aa....aa：誤っている文字列

bb....bb：クエリ名

**説明**

RANGE ウィンドウに対する構文が次のどれかに該当します。

- オペランドを指定していない。
- オペランドに UNBOUNDED を指定している。
- オペランドの時間指定の値が符号なしの整数定数以外である。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

RANGE ウィンドウのオペランドを指定できる文字列で指定し直してください。

**KFSP31004-E**

---

時間指定に対するオペランドの指定に誤り[aa....aa]があります。クエリ名= bb....bb

aa....aa：誤っている文字列

bb....bb：クエリ名

**説明**

時間指定に対するオペランドの指定が認識できません。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

時間指定のオペランドを指定できる文字列で指定し直してください。

**KFSP31005-E**

---

SELECT 句が"\*"ならば、その直後は FROM 句でなければなりません。クエリ名= aa....aa, 誤りの文字列= bb....bb

aa....aa：クエリ名

bb....bb：誤っている文字列

**説明**

SELECT 句に"\*"を指定した場合に、その直後に FROM 句を指定していません。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

SELECT 句を見直してください。

## KFSP31006-E

---

問合せの始めに現れた文字列に誤り [aa....aa] があります。クエリ名 = bb....bb

aa....aa：誤っている文字列

bb....bb：クエリ名

**説明**

問い合わせの始めに現れた文字列がリレーション式 (SELECT 句)、ストリーム句、またはストリーム間演算関数ではありません。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

問い合わせの構文を指定できる文字列で指定し直してください。

## KFSP31007-E

---

GROUP BY 句を指定した場合は、その選択式は GROUP BY 句で指定された要素とこれを一次子とする値式、または、集合関数だけ指定できます。クエリ名 = aa....aa、誤りの文字列 = bb....bb

aa....aa：クエリ名

bb....bb：誤っている文字列

**説明**

選択式に GROUP BY 句で指定した要素以外を指定しています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

選択式と GROUP BY 句を見直してください。

## KFSP31008-E

---

予約語 [aa....aa] の直後の指定に誤り [bb....bb] があります。クエリ名 = cc....cc

aa....aa：予約語

bb....bb：誤っている文字列

cc....cc：クエリ名

**説明**

予約語に続く構文に誤りがあります。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

誤りとして出力された文字列を指定できる文字列で指定し直し、構文を見直してください。



## KFSP31009-E

---

RSTREAM 句の時間指定の値に符号なしの整数定数が指定されていません。クエリ名 = aa....aa

aa....aa : クエリ名

### 説明

RSTREAM 句の時間指定の値として、符号なしの整数定数を指定していません。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

時間指定を見直してください。

## KFSP31010-E

---

ROWS ウィンドウの生存する行数指定がないか、または値に符号なしの整数定数が指定されていません。クエリ名 = aa....aa

aa....aa : クエリ名

### 説明

ROWS ウィンドウに生存する行数を指定していません。または、ROWS ウィンドウの行数として符号なしの整数定数を指定していません。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

行数指定を見直してください。

## KFSP31011-E

---

ウィンドウ指定に対するオペランドが指定されていない、またはオペランドの指定に誤り[aa....aa]があります。クエリ名 = bb....bb

aa....aa : 誤っている文字列

bb....bb : クエリ名

### 説明

ウィンドウ指定に対するオペランドを指定していません。または、オペランドの指定に誤りがあります。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

ウィンドウ指定のオペランドを指定できる文字列で指定し直してください。

## KFSP31012-W

---

ROWS ウィンドウの生存する行数指定が指定範囲を超えています。指定範囲の最大値を仮定し処理を続けます。クエリ名 = aa....aa, 仮定値 = bb....bb

aa....aa : クエリ名

bb....bb : 行数指定の仮定値

**説明**

行数指定が指定範囲を超えている場合に出力されます。

**システムの処理**

行数指定の指定範囲の最大値を仮定して処理を継続します。この場合は 100,000 が仮定されます。

**対処**

行数指定の値を見直してください。

## KFSP31013-W

---

ROWS ウィンドウの生存する行数指定に誤りがあります。指定範囲の最小値を仮定し処理を継続します。クエリ名 = aa....aa, 仮定値 = bb....bb

aa....aa : クエリ名

bb....bb : 行数指定の仮定値

**説明**

行数指定に指定範囲の最小値より小さい値 (0) を指定しています。

**システムの処理**

行数指定の指定範囲の最小値を仮定して処理を継続します。この場合は 1 が仮定されます。

**対処**

行数指定の値を見直してください。

## KFSP31014-E

---

選択リストの区切り記号に誤りがある、または区切り記号が指定されていません。クエリ名 = aa....aa, 誤りの文字列 = bb....bb

aa....aa : クエリ名

bb....bb : 誤っている文字列

**説明**

選択リストの区切り記号コンマ(,)に誤りがあります。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

選択リストの区切り記号を見直してください。

## KFSP31015-E

---

選択式の個数がシステムの制限値を超えています。クエリ名 = aa....aa, 制限値 = bb....bb

aa....aa : クエリ名

bb....bb : 制限値

**説明**

選択式の個数が制限値 (3,000) を超えています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

選択式の個数を見直してください。

**KFSP31016-E**

---

比較述語に誤り[aa....aa]があります。クエリ名 = bb....bb

aa....aa : 誤っている文字列

bb....bb : クエリ名

**説明**

比較述語の比較演算子または値式に誤りがあります。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

誤りとして出力された文字列を、指定できる文字列で指定し直し、比較述語の構文を見直してください。

**KFSP31017-E**

---

探索条件の個数がシステムの制限値を超えています。クエリ名 = aa....aa, 制限値 = bb....bb

aa....aa : クエリ名

bb....bb : 制限値

**説明**

探索条件の個数が制限値 (255) を超えています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

探索条件の個数を見直してください。

**KFSP31018-E**

---

探索条件に不当な文字[aa....aa]が現れました。クエリ名 = bb....bb

aa....aa : 誤っている文字列

bb....bb : クエリ名

**説明**

探索条件に指定した文字列を認識できません。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

誤りとして出力された文字列を、指定できる文字列で指定し直し、探索条件を見直してください。

**KFSP31019-E**

---

列指定の個数がシステムの制限値を超えています。クエリ名 = aa....aa, 制限値 = bb....bb

aa....aa : クエリ名

bb...bb：制限値

**説明**

列指定の個数が制限値（255）を超えています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

列指定の個数を見直してください。

## KFSP31020-E

---

列指定リストの区切り記号に誤りがある、または区切り記号が指定されていません。クエリ名 = aa....aa, 誤りの文字列 = bb...bb

aa....aa：クエリ名

bb...bb：誤っている文字列

**説明**

列指定リストの区切り記号コンマ(,)に誤りがあります。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

列指定リストの区切り記号を見直してください。

## KFSP31021-E

---

列指定リストに不当な文字[aa....aa]が現れました。クエリ名 = bb...bb

aa....aa：誤っている文字列

bb...bb：クエリ名

**説明**

列指定リストに列指定以外を指定しています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

誤りとして出力された文字列を、指定できる文字列で指定し直し、列指定リストの列指定を見直してください。

## KFSP31022-E

---

文が文字列[aa....aa]で不当に終了しています。クエリ名 = bb...bb

aa....aa：誤っている文字列

bb...bb：クエリ名

**説明**

文が途中で終了しています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

誤りとして出力された文字列以降について、文が続くように見直してください。

**KFSP31023-E**

---

リレーション式に HAVING 句を指定した場合は、GROUP BY 句の指定が必要です。クエリ名 = aa....aa

aa....aa：クエリ名

**説明**

HAVING 句を指定した場合に、GROUP BY 句を指定していません。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

GROUP BY 句を指定してください。

**KFSP31024-E**

---

文字列定数がアポストロフィで囲まれていません。クエリ名 = aa....aa

aa....aa：クエリ名

**説明**

文字列定数がアポストロフィで囲まれていません。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

文字列定数はアポストロフィで囲んでください。

**KFSP31025-E**

---

文に認識できない文字[aa....aa]が含まれています(Lexical error)。クエリ名 = bb....bb

aa....aa：誤っている文字列

bb....bb：クエリ名

**説明**

文に認識できない文字（エスケープされた文字）があります。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

ソースから誤りとして出力された文字を削除してください。

**KFSP31026-E**

---

文の区切り文字に全角空白が含まれています。クエリ名 = aa....aa

aa....aa：クエリ名

**説明**

文の区切りに全角空白が含まれています。

#### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

#### 対処

区切り記号から全角空白を削除してください。

### KFSP31027-E

---

集合関数[aa....aa]の引数に誤り[bb....bb]があります。クエリ名 = cc....cc

aa....aa：関数名

bb....bb：誤っている文字列

cc....cc：クエリ名

#### 説明

集合関数の引数に誤りがあります。

#### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

#### 対処

誤りとして出力された文字列を指定できる文字列で指定し直し、集合関数の引数を見直してください。

### KFSP31028-E

---

リレーション参照の個数がシステムの制限値を超えています。クエリ名 = aa....aa, 制限値 = bb....bb

aa....aa：クエリ名

bb....bb：制限値

#### 説明

リレーション参照の個数が制限値（64）を超えています。

#### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

#### 対処

リレーション参照の個数を見直してください。

### KFSP31030-E

---

構文に誤り[aa....aa]があります。クエリ名 = bb....bb

aa....aa：誤っている文字列

bb....bb：クエリ名

#### 説明

構文に誤りがあります。

#### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

#### 対処

誤りとして出力された文字列を、指定できる文字列で指定し直し、構文を見直してください。

## KFSP31031-E

---

文字列[aa....aa]の直後の構文に誤り[bb....bb]があります。クエリ名 = cc....cc

aa....aa：誤りがある構文の直前にある正しい文字列

bb....bb：誤っている文字列

cc....cc：クエリ名

### 説明

例えば、GROUP BY 句を区切り記号を付けずに指定した場合（GROUPBY と指定した場合）などが該当します。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

誤りとして出力された文字列を見直してください。

## KFSP31035-E

---

定数値指定[aa....aa]はシステムで表現できる範囲を超えています。クエリ名 = bb....bb

aa....aa：定数値

bb....bb：クエリ名

### 説明

表現できる範囲外の定数値を指定しています。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

値および接尾語を見直してください。

## KFSP31037-E

---

文字列定数の文字数に誤りがあります。クエリ名 = aa....aa, 文字数の範囲 = bb....bb

aa....aa：クエリ名

bb....bb：文字数の範囲

### 説明

文字列定数の文字数に誤りがあります。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

文字数を見直してください。

## KFSP31039-E

---

HAVING 句の比較演算項では演算を行えません。クエリ名 = aa....aa

aa....aa：クエリ名

**説明**

HAVING 句の比較演算項に演算を指定しています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

HAVING 句の比較演算項を見直してください。

## KFSP31040-E

---

FROM 句のリレーション参照の文字列[aa....aa]の直後の指定に誤り [bb....bb]があります。クエリ名 = cc....cc

aa....aa：誤りがある構文の直前の文字列

bb....bb：誤っている文字列

cc....cc：クエリ名

**説明**

リレーション参照の指定に誤りがあります。

例えば、列名を指定している場合などが該当します。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

リレーション参照の指定を見直してください。

## KFSP31041-E

---

FROM 句にリレーション参照を複数個指定した場合は、選択式は列指定でなければなりません。クエリ名 = aa....aa, 誤りの列 = bb....bb

aa....aa：クエリ名

bb....bb：誤っている指定

**説明**

リレーション参照を複数指定した場合に、選択式が列指定ではありません。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

選択式が列指定であるかどうかを見直してください。

## KFSP31042-E

---

FROM 句にリレーション参照を複数個指定した場合は、WHERE 句の値式は列指定でなければなりません。クエリ名 = aa....aa, 誤りの列 = bb....bb

aa....aa：クエリ名

bb....bb：誤っている指定

**説明**

リレーション参照を複数指定した場合に、WHERE 句の値式が列指定ではありません。



**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

WHERE 句の値式に指定した列指定を見直してください。

**KFSP31043-E**

---

選択式に現れた列指定に FROM 句のリレーション参照に存在しないデータ識別子が指定されています。クエリ名 = aa....aa, データ識別子 = bb....bb

aa....aa : クエリ名

bb....bb : データ識別子

**説明**

選択式に指定する列指定として、FROM 句のリレーション参照にないデータ識別子を指定しています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

選択式の列指定を見直してください。

**KFSP31044-E**

---

WHERE 句の値式に現れた列指定に FROM 句のリレーション参照に存在しないデータ識別子が指定されています。クエリ名 = aa....aa, データ識別子 = bb....bb

aa....aa : クエリ名

bb....bb : データ識別子

**説明**

WHERE 句の値式に指定する列指定として、FROM 句のリレーション参照にないデータ識別子を指定しています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

WHERE 句の値式に指定した列指定を見直してください。

**KFSP31045-E**

---

GROUP BY 句の列指定リストは列指定でなければなりません。クエリ名 = aa....aa, 列指定リスト = bb....bb

aa....aa : クエリ名

bb....bb : 列指定リスト

**説明**

GROUP BY 句の列指定リストが列指定ではありません。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

GROUP BY 句の列指定リストを見直してください。

## KFSP31046-E

---

GROUP BY 句の列指定リストに FROM 句のリレーション参照に存在しないデータ識別子が指定されています。  
クエリ名 = aa....aa, データ識別子 = bb....bb

aa....aa : クエリ名

bb....bb : データ識別子

### 説明

GROUP BY 句の列指定リストとして, FROM 句のリレーション参照にないデータ識別子を指定しています。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

GROUP BY 句の列指定リストを見直してください。

## KFSP31047-E

---

GROUP BY 句の列指定リストに同じ列指定が重複されて指定されています。クエリ名 = aa....aa, 列指定 = bb....bb

aa....aa : クエリ名

bb....bb : 列指定

### 説明

GROUP BY 句の列指定リストとして, 同じ列指定を重複して指定しています。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

GROUP BY 句の列指定リストを見直してください。

## KFSP31048-E

---

HAVING 句の比較演算項は列指定でなければなりません。クエリ名 = aa....aa, 誤りの列 = bb....bb

aa....aa : クエリ名

bb....bb : 誤っている指定

### 説明

HAVING 句の比較演算項が列指定ではありません。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

HAVING 句の比較演算項の指定が列指定であるかどうかを見直してください。

## KFSP31049-E

---

HAVING 句の比較演算項に現れた列指定に GROUP BY 句の列指定リストに存在しない列が指定されています。  
クエリ名 = aa....aa, 指定誤り = bb....bb

aa....aa : クエリ名

bb....bb：誤っている指定

#### 説明

HAVING 句の比較演算項に指定した列指定に、GROUP BY 句の列指定リストにないデータ識別子を指定しています。

#### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

#### 対処

HAVING 句の比較演算項の列指定を見直してください。

### KFSP31050-E

---

名前の文字数が制限値を超えています。クエリ名 = aa....aa, 制限値 = bb....bb 文字

aa....aa：クエリ名

bb....bb：名前の制限値

#### 説明

名前の文字数が制限値を超えています。

#### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

#### 対処

名前を見直してください。

### KFSP31052-E

---

集合関数は演算を行えません。クエリ名 = aa....aa, 指定誤り = bb....bb

aa....aa：クエリ名

bb....bb：誤っている指定

#### 説明

集合関数を演算で使用しています。

#### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

#### 対処

集合関数の指定を見直してください。

### KFSP31053-E

---

予約語[aa....aa]が相関名に指定されています。クエリ名 = bb....bb

aa....aa：相関名

bb....bb：クエリ名

#### 説明

相関名に予約語を指定しています。

#### システムの処理

クエリ名の登録処理を停止します。

**対処**

関連名を見直してください。

**KFSP31054-E**

---

関連名に名前として利用できない文字[aa....aa]が含まれています。クエリ名 = bb....bb

aa....aa：利用できない文字

bb....bb：クエリ名

**説明**

関連名に名前として利用できない文字を指定しています。

**システムの処理**

クエリ名の登録処理を停止します。

**対処**

名前の文字の種類を見直してください。

**KFSP31055-E**

---

WHERE 句に集合関数は指定できません。クエリ名 = aa....aa, 指定誤り = bb....bb

aa....aa：クエリ名

bb....bb：誤っている指定

**説明**

WHERE 句に集合関数を指定しています。

**システムの処理**

クエリ名の登録処理を停止します。

**対処**

WHERE 句に集合関数を指定していないかどうかを見直してください。

**KFSP31056-E**

---

ROWS ウィンドウの生存する行数指定の直後に不当なオペランド[aa....aa]が指定されています。クエリ名 = bb....bb

aa....aa：誤っている指定

bb....bb：クエリ名

**説明**

ROWS ウィンドウの生存する行数指定の直後にオペランドを指定しています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

行数指定を見直してください。

**KFSP31057-E**

---

GROUP BY 句を指定した場合、その SELECT 句は "\*" を指定できません。クエリ名 = aa....aa

aa....aa：クエリ名

**説明**

GROUP BY 句を指定した場合に、その SELECT 句に "\*" を指定しています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

SELECT 句を見直してください。

**KFSP31058-E**

---

HAVING 句の探索条件は論理演算子 [aa....aa] を指定できません。クエリ名 = bb....bb

aa....aa：論理演算子

bb....bb：クエリ名

**説明**

HAVING 句の探索条件に OR 演算子または NOT 演算子を指定しています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

HAVING 句の探索条件を見直してください。

**KFSP31059-E**

---

HAVING 句の探索条件を括弧で囲むことはできません。クエリ名 = aa....aa

aa....aa：クエリ名

**説明**

HAVING 句の探索条件が括弧で囲まれています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

HAVING 句の探索条件を見直してください。

**KFSP31060-E**

---

括弧の入れ子の深さがシステムの制限値を超えています。クエリ名 = aa....aa, 制限値 = bb....bb

aa....aa：クエリ名

bb....bb：制限値

**説明**

括弧の入れ子の深さが制限値（255）を超えています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

括弧の入れ子の深さを見直してください。

## KFSP31061-E

---

括弧の中に値式として認識できない文字[aa....aa]が現れました。クエリ名 = bb....bb

aa....aa：認識できない文字

bb....bb：クエリ名

### 説明

括弧の中に値式として認識できない文字を指定しています。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

括弧の中の値式を見直してください。

## KFSP31062-E

---

PARTITION BY ウィンドウの列指定リストに、当該リレーションと異なるデータ識別子が指定されています。クエリ名 = aa....aa, データ識別子 = bb....bb

aa....aa：クエリ名

bb....bb：データ識別子

### 説明

PARTITION BY ウィンドウの列指定リストに、該当するリレーションと異なるデータ識別子を指定しています。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

PARTITION BY ウィンドウの列指定を見直してください。

## KFSP31063-E

---

クエリ登録の名前はリレーション参照に指定した名前と異なる必要があります。クエリ名 = aa....aa

aa....aa：クエリ名

### 説明

クエリ登録の名前とリレーション参照に指定した名前が同じです。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

クエリ登録の名前を見直してください。

## KFSP31064-E

---

予約語[aa....aa]がリレーション参照に指定されています。クエリ名 = bb....bb

aa....aa：誤っている名前

bb....bb：クエリ名

### 説明

リレーション参照に予約語を指定しています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

リレーション参照を見直してください。

**KFSP31065-E**

---

リレーション参照に名前として利用できない文字[aa....aa]があります。クエリ名 = bb....bb

aa....aa：利用できない文字

bb....bb：クエリ名

**説明**

リレーション参照に名前として利用できない文字を指定しています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

名前の文字の種類を見直してください。

**KFSP31066-E**

---

予約語[aa....aa]が列指定または列名に指定されています。クエリ名 = bb....bb

aa....aa：誤っている名前

bb....bb：クエリ名

**説明**

予約語が列指定または列名に指定されています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

列指定または列名を見直してください。

**KFSP31067-E**

---

列指定または列名に名前として利用できない文字[aa....aa]があります。クエリ名 = bb....bb

aa....aa：利用できない文字

bb....bb：クエリ名

**説明**

列指定または列名に名前として利用できない文字を指定しています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

名前の文字の種類を見直してください。

**KFSP31068-E**

---

文字列[aa....aa]に全角空白が含まれています。クエリ名 = bb....bb

aa....aa：誤っている文字列

bb....bb：クエリ名

**説明**

名前に全角空白が埋め込まれています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

名前に指定した全角空白を半角空白に変更してください。

## KFSP31069-E

---

集合関数[aa....aa]に引数が指定されていません。クエリ名= bb....bb

aa....aa：関数名

bb....bb：クエリ名

**説明**

集合関数に引数が指定されていません。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

集合関数の引数を見直してください。

## KFSP31070-E

---

スカラー関数[aa....aa]の引数に誤り[bb....bb]があります。クエリ名= cc....cc

aa....aa：スカラー関数名

bb....bb：誤っている文字列

cc....cc：クエリ名

**説明**

スカラー関数の引数に誤りがあります。

**システムの処理**

クエリグループの登録を中断します。

**対処**

スカラー関数の引数を見直してください。

## KFSP31071-E

---

グループ名に名前として利用できない文字[aa....aa]があります。クエリ名= bb....bb

aa....aa：利用できない文字

bb....bb：クエリ名

**説明**

グループ名に名前として利用できない文字があります。

**システムの処理**

クエリグループの登録を中断します。



**対処**

グループ名を見直してください。

**KFSP31072-E**

---

予約語[aa....aa]がグループ名に指定されています。クエリ名= bb....bb

aa....aa：予約語

bb....bb：クエリ名

**説明**

グループ名に予約語を指定しています。

**システムの処理**

クエリグループの登録を中断します。

**対処**

グループ名を予約語と重複しないように変更してください。

**KFSP31073-E**

---

スカラー関数名に名前として利用できない文字[aa....aa]があります。クエリ名= bb....bb

aa....aa：利用できない文字

bb....bb：クエリ名

**説明**

スカラー関数名に名前として利用できない文字があります。

**システムの処理**

クエリグループの登録を中断します。

**対処**

スカラー関数名を見直してください。

**KFSP31074-E**

---

予約語[aa....aa]がスカラー関数名に指定されています。クエリ名= bb....bb

aa....aa：予約語

bb....bb：クエリ名

**説明**

関数名に予約語を指定しています。

**システムの処理**

クエリグループの登録を中断します。

**対処**

スカラー関数名を予約語と重複しないように変更してください。

**KFSP31075-E**

---

集合関数名に名前として利用できない文字[aa....aa]があります。クエリ名= bb....bb

aa....aa：利用できない文字

bb....bb：クエリ名

**説明**

集合関数名に名前として利用できない文字があります。

**システムの処理**

クエリグループの登録を中断します。

**対処**

集合関数名を見直してください。

## KFSP31076-E

---

予約語[aa....aa]が集合関数名に指定されています。クエリ名= bb....bb

aa....aa：予約語

bb....bb：クエリ名

**説明**

集合関数名に予約語を指定しています。

**システムの処理**

クエリグループの登録を中断します。

**対処**

集合関数名を予約語と重複しないように変更してください。

## KFSP31077-E

---

グループ名[aa....aa]の直後の指定に誤り[bb....bb]があります。クエリ名= cc....cc

aa....aa：グループ名

bb....bb：誤っている文字列

cc....cc：クエリ名

**説明**

グループ名に続く構文に誤りがあります。

**システムの処理**

クエリグループの登録を中断します。

**対処**

グループ名の直後の構文を見直してください。

## KFSP31078-E

---

スカラー関数名[aa....aa]の直後の指定に誤り[bb....bb]があります。クエリ名= cc....cc

aa....aa：スカラー関数名

bb....bb：誤っている文字列

cc....cc：クエリ名

**説明**

スカラー関数名に続く構文に誤りがあります。

**システムの処理**

クエリグループの登録を中断します。

**対処**

スカラー関数名の直後の構文を見直してください。

**KFSP31079-E**

---

集合関数名[aa....aa]の直後の指定に誤り[bb....bb]があります。クエリ名= cc....cc

aa....aa：集合関数名

bb....bb：誤っている文字列

cc....cc：クエリ名

**説明**

集合関数名に続く構文に誤りがあります。

**システムの処理**

クエリグループの登録を中断します。

**対処**

集合関数名の直後の構文を見直してください。

**KFSP31080-E**

---

ストリーム間演算関数名に名前として利用できない文字[aa....aa]があります。クエリ名= bb....bb

aa....aa：利用できない文字

bb....bb：クエリ名

**説明**

ストリーム間演算関数名に名前として利用できない文字があります。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

関数名を見直してください。

**KFSP31081-E**

---

予約語[aa....aa]がストリーム間演算関数名に指定されています。クエリ名= bb....bb

aa....aa：予約語

bb....bb：クエリ名

**説明**

ストリーム間演算関数名に予約語を指定しています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

関数名を予約語と重複しないように変更してください。

**KFSP31082-E**

---

ストリーム間演算関数名[aa....aa]または定数の直後の指定に誤り[bb....bb]があります。クエリ名= cc....cc

aa....aa：ストリーム間演算関数名

bb....bb：誤りの文字列

cc....cc：クエリ名

**説明**

ストリーム間演算関数名または定数に続く構文に誤りがあります。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

関数名または定数の直後の構文を見直してください。

## KFSP31083-E

---

ストリーム間演算関数[aa....aa]の初期化パラメーターの個数が上限値を超えています。クエリ名 = bb....bb, 上限値 = cc....cc

aa....aa：ストリーム間演算関数名

bb....bb：クエリ名

cc....cc：上限値

**説明**

ストリーム間演算関数の初期化パラメーターの個数が上限値（16）を超えています。

**システムの処理**

ストリームの登録処理を停止します。

**対処**

初期化パラメーターの個数を見直してください。

## KFSP31084-E

---

ストリーム間演算関数[aa....aa]のストリームの個数が上限値を超えています。クエリ名 = bb....bb, 上限値 = cc....cc

aa....aa：ストリーム間演算関数名

bb....bb：クエリ名

cc....cc：上限値

**説明**

ストリーム間演算関数のストリームの個数が上限値（16）を超えています。

**システムの処理**

ストリームの登録処理を停止します。

**対処**

ストリームの個数を見直してください。

## KFSP31085-E

---

ストリーム名に名前として利用できない文字[aa....aa]が含まれています。クエリ名 = bb....bb

aa....aa：利用できない文字

bb....bb：クエリ名

**説明**

ストリーム間演算関数のストリーム名に名前として利用できない文字があります。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

ストリーム名の文字の種類を見直してください。

**KFSP31086-E**

---

予約語[aa....aa]がストリーム名に指定されています。クエリ名= bb....bb

aa....aa：予約語

bb....bb：クエリ名

**説明**

ストリーム間演算関数のストリーム名に予約語を指定しています。

**システムの処理**

ストリームの登録処理を停止します。

**対処**

ストリーム名を予約語と重複しないように変更してください。

**KFSP31087-E**

---

クエリ登録の名前はストリーム名に指定した名前と異なる必要があります。クエリ名= aa....a

aa....aa：クエリ名

**説明**

クエリ登録の名前とストリーム間演算関数のストリーム名に指定した名前が同じです。

**システムの処理**

ストリームの登録処理を停止します。

**対処**

クエリ登録の名前を見直してください。

**KFSP31088-E**

---

ストリーム間演算関数[aa....aa]にストリームが指定されていません。クエリ名= bb....bb

aa....aa：ストリーム間演算関数名

bb....bb：クエリ名

**説明**

ストリーム間演算関数のストリームが指定されていません。

**システムの処理**

ストリームの登録処理を停止します。

**対処**

ストリーム間演算関数のストリーム指定を見直してください。

## KFSP31089-E

---

ストリーム間演算関数[aa....aa]の相関名の個数が上限値を超えています。クエリ名 = bb....bb, 上限値 = cc....cc

aa....aa: ストリーム間演算関数名

bb....bb: クエリ名

cc....cc: 上限値

### 説明

ストリーム間演算関数の相関名の個数が上限値 (3,000) を超えています。

### システムの処理

ストリームの登録処理を停止します。

### 対処

相関名の個数を見直してください。

## KFSP31090-E

---

ストリーム間演算関数[aa....aa]に相関名が指定されていません。クエリ名 = bb....bb

aa....aa: ストリーム間演算関数名

bb....bb: クエリ名

### 説明

ストリーム間演算関数の相関名が指定されていません。

### システムの処理

ストリームの登録処理を停止します。

### 対処

ストリーム間演算関数の相関名指定を見直してください。

## KFSP31091-E

---

ストリーム間演算関数[aa....aa]の定数指定に誤り[bb....bb]があります。クエリ名 = cc....cc

aa....aa: ストリーム間演算関数名

bb....bb: 誤りの文字列

cc....cc: クエリ名

### 説明

ストリーム間演算関数の定数指定に誤りがあります。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

誤りとして出力された文字列を指定できる文字列で指定し直し、定数指定の構文を見直してください。

## KFSP31092-E

---

ストリーム間演算関数[aa....aa]のストリーム指定に誤り[bb....bb]があります。クエリ名 = cc....cc

aa....aa: ストリーム間演算関数名

bb....bb: 誤りの文字列

cc....cc：クエリ名

**説明**

ストリーム間演算関数のストリーム指定に誤りがあります。

**システムの処理**

ストリームの登録処理を停止します。

**対処**

誤りとして出力された文字列を指定できる文字列で指定し直し、ストリーム指定の構文を見直してください。

## KFSP31093-E

---

ストリーム間演算関数[aa....aa]の相関名指定に誤り[bb....bb]があります。クエリ名 = cc....cc

aa....aa：ストリーム間演算関数名

bb....bb：誤りの文字列

cc....cc：クエリ名

**説明**

ストリーム間演算関数の相関名指定に誤りがあります。

**システムの処理**

ストリームの登録処理を停止します。

**対処**

誤りとして出力された文字列を指定できる文字列で指定し直し、相関名指定の構文を見直してください。

## KFSP31094-E

---

ストリームの直後の指定に誤り[aa....aa]があります。クエリ名 = bb....bb

aa....aa：誤りの文字列

bb....bb：クエリ名

**説明**

ストリームに続く構文に誤りがあります。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

ストリームの直後の構文を見直してください。

## KFSP31095-E

---

ストリーム間演算関数[aa....aa]に定数が指定されていません。クエリ名 = bb....bb

aa....aa：ストリーム間演算関数名

bb....bb：クエリ名

**説明**

ストリーム間演算関数の定数が指定されていません。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

ストリーム間演算関数の定数指定を見直してください。

**KFSP31901-E**

---

構文解析中に内部エラーが発生しました。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb, 保守情報 3 = cc....cc, 保守情報 4 = dd....dd

aa....aa : 内部矛盾の内容

bb....bb : 例外名

cc....cc : 発生個所

dd....dd : 付加情報

**説明**

構文解析中に内部エラーが発生しました。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

管理者に連絡してください。

**KFSP31903-E**

---

実行木作成中に意味解析で内部エラーが発生しました。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb, 保守情報 3 = cc....cc, 保守情報 4 = dd....dd

aa....aa : 内部矛盾の内容

bb....bb : 例外名

cc....cc : 発生個所

dd....dd : 付加情報

**説明**

意味解析中に内部エラーが発生しました。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

管理者に連絡してください。

**KFSP32001-E**

---

集合関数[aa....aa]の引数に数データ以外の型を持つ列または定数が含まれています。クエリ名 = bb....bb, 指定誤り = cc....cc

aa....aa : 関数名

bb....bb : クエリ名

cc....cc : 誤っている指定

**説明**

引数の型に誤りがあります。



**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

引数の型を見直してください。

**KFSP32002-E**

比較述語に現れた左辺と右辺の型の組合せに誤りがあります。クエリ名 = aa....aa, SELECT 句 = bb....bb 番目, 比較述語 = cc....cc 番目

aa....aa : クエリ名

bb....bb : SELECT 句の位置番号

cc....cc : 比較述語の位置番号

**説明**

比較述語に現れた左辺と右辺の型の組み合わせに誤りがあります。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

比較述語の値式の型を見直してください。

**KFSP32003-E**

定数どうしの比較は行えません。クエリ名 = aa....aa, SELECT 句 = bb....bb 番目, 比較述語 = cc....cc 番目

aa....aa : クエリ名

bb....bb : SELECT 句の位置番号

cc....cc : 比較述語の位置番号

**説明**

定数同士を比較しています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

比較述語の値式の型を見直してください。

**KFSP32004-E**

比較述語または列指定リストに現れた列名[aa....aa]のデータ識別子を解決できません。クエリ名 = bb....bb

aa....aa : 列名

bb....bb : クエリ名

**説明**

比較述語または列指定リストに現れた列名のデータ識別子が不明で、解決できません。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

列名を見直してください。

## KFSP32005-E

---

値式に現れた文字データ、日付/時刻データおよび文字列定数は演算を行えません。クエリ名 = aa....aa, 指定誤り = bb....bb

aa....aa: クエリ名

bb....bb: 誤っている指定

### 説明

値式に指定した文字データ、日付/時刻データおよび文字列定数が演算されています。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

値式を見直してください。

## KFSP32006-E

---

選択式に指定された相関名は既に他の範囲変数として使用されています。クエリ名 = aa....aa, SELECT 句 = bb....bb 番目, 相関名 = cc....cc

aa....aa: クエリ名

bb....bb: SELECT 句の位置番号

cc....cc: 相関名

### 説明

選択式に指定した相関名はすでにほかの範囲変数として使用されています。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

選択式の相関名を見直してください。

## KFSP32007-E

---

選択式に指定された相関名は同じ名前で重複指定されています。クエリ名 = aa....aa, SELECT 句 = bb....bb 番目, 相関名 = cc....cc

aa....aa: クエリ名

bb....bb: SELECT 句の位置番号

cc....cc: 相関名

### 説明

選択式に指定された相関名が同じ名前で重複指定されています。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

選択式の相関名を見直してください。

## KFSP32008-E

---

未定義の列名が指定されています。クエリ名 = aa....aa, 誤りの列 = bb....bb

aa....aa : クエリ名  
 bb....bb : 誤っている指定

**説明**

未定義の列名が指定されています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

列名の指定を見直してください。

**KFSP32011-E**

UNION で結合する選択リストの個数が不一致です。クエリ名 = aa....aa, SELECT 句 = bb....bb, cc....cc 番目

aa....aa : クエリ名  
 bb....bb : UNION 句の位置番号  
 cc....cc : UNION 句の位置番号

**説明**

UNION で結合する SELECT 句の選択リストの数が不一致です。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

UNION で結合するすべての SELECT 句の選択リスト指定を見直してください。

**KFSP32012-E**

UNION で結合する選択リストの型または文字データの文字数が不一致です。クエリ名 = aa....aa, SELECT 句 = bb....bb, cc....cc 番目, 選択式 = dd....dd 番目

aa....aa : クエリ名  
 bb....bb : UNION 句の位置番号  
 cc....cc : UNION 句の位置番号  
 dd....dd : 選択式の位置番号

**説明**

UNION で結合する SELECT 句の選択リストの型または文字データの文字数が不一致です。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

UNION で結合するすべての SELECT 句の選択リスト指定を見直してください。

**KFSP32013-E**

比較述語の左辺または右辺の値式に指定する列指定は同じデータ識別子でなければなりません。クエリ名 = aa....aa, SELECT 句 = bb....bb 番目, 比較述語 = cc....cc 番目, 誤りの列 = dd....dd

aa....aa : クエリ名  
 bb....bb : SELECT 句の位置番号

cc....cc：比較述語の位置番号

dd....dd：誤っている指定

**説明**

比較述語の左辺または右辺の値式に指定した列指定に異なるデータ識別子を指定しています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

比較述語の値式の列指定を見直してください。

## KFSP32014-E

---

比較述語に現れた文字列定数の形式に誤りがあります。クエリ名 = aa....aa, SELECT 句 = bb....bb 番目, 比較述語 = cc....cc 番目, 文字列定数 = dd....dd

aa....aa：クエリ名

bb....bb：SELECT 句の位置番号

cc....cc：比較述語の位置番号

dd....dd：誤っている指定

**説明**

比較述語に現れた文字列定数の形式に誤りがあります。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

比較述語の値式の文字列定数を見直してください。

## KFSP32015-E

---

日付/時刻データにキャスト指定は行えません。クエリ名 = aa....aa, 値式一次子 = bb....bb

aa....aa：クエリ名

bb....bb：値式一次子

**説明**

日付/時刻データにキャストを指定しています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

キャスト指定を見直してください。

## KFSP32016-E

---

キャスト指定の変換元である文字列定数の形式に誤りがあります。クエリ名 = aa....aa, 値式一次子 = bb....bb

aa....aa：クエリ名

bb....bb：値式一次子

**説明**

キャスト指定の変換元である文字列定数の形式に誤りがあります。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

キャスト指定を見直してください。

**KFSP32017-E**

比較述語を指定する場所に比較演算子が指定されていません。クエリ名 = aa....aa, SELECT 句 = bb....bb 番目, 比較述語 = cc....cc 番目

aa....aa : クエリ名

bb....bb : SELECT 句の位置番号

cc....cc : 比較述語の位置番号

**説明**

比較述語に比較演算子が指定されていません。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

比較述語を見直してください。

**KFSP32018-E**

算術式に比較述語は指定できません。クエリ名 = aa....aa, SELECT 句 = bb....bb 番目, 比較述語 = cc....cc 番目

aa....aa : クエリ名

bb....bb : SELECT 句の位置番号

cc....cc : 比較述語の位置番号

**説明**

算術式に比較述語が指定されています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

比較述語を見直してください。

**KFSP32019-E**

算術式に論理演算子は指定できません。クエリ名 = aa....aa, SELECT 句 = bb....bb 番目, 比較述語 = cc....cc 番目

aa....aa : クエリ名

bb....bb : SELECT 句の位置番号

cc....cc : 比較述語の位置番号

**説明**

算術式に論理演算子が指定されています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

比較述語を見直してください。

**KFSP32020-E**

---

探索条件に指定する論理演算子[OR]と[NOT]では、すべて同一リレーションを指定しなければなりません。クエリ名 = aa....aa, SELECT 句 = bb....bb 番目

aa....aa : クエリ名

bb....bb : SELECT 句の位置番号

**説明**

探索条件に指定した論理演算子[OR]と[NOT]のリレーション名が異なります。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

探索条件を見直してください。

**KFSP32021-E**

---

選択式に集合関数を指定した場合は、その選択式の列指定または列名はグループ化列でなければなりません。クエリ名 = aa....aa, SELECT 句 = bb....bb 番目, 列の指定 = cc....cc

aa....aa : クエリ名

bb....bb : SELECT 句の位置番号

cc....cc : 列の指定

**説明**

選択式に集合関数を指定した場合に、その選択式にグループ化列でない列指定または列名を指定しています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

列指定または列名をグループ化列にしてください。

**KFSP32022-E**

---

リレーション参照に指定された相関名は、既に他の範囲変数として使用されています。クエリ名 = aa....aa, SELECT 句 = bb....bb 番目, 相関名 = cc....cc

aa....aa : クエリ名

bb....bb : SELECT 句の位置番号

cc....cc : 相関名

**説明**

リレーション参照に指定した相関名は、すでにほかの範囲変数として使用されています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

リレーション参照の相関名を見直してください。

## KFSP32023-E

---

リレーション参照に指定された相関名は、同じ名前でも重複指定されています。クエリ名 = aa....aa, SELECT 句 = bb....bb 番目, 相関名 = cc....cc

aa....aa : クエリ名

bb....bb : SELECT 句の位置番号

cc....cc : 相関名

### 説明

リレーション参照に指定された相関名が同じ名前でも重複指定されています。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

リレーション参照の相関名を見直してください。

## KFSP32024-E

---

リレーション参照に同一のリレーションを指定する場合は、一意に識別できる相関名の指定が必要です。クエリ名 = aa....aa, SELECT 句 = bb....bb 番目, リレーション = cc....cc

aa....aa : クエリ名

bb....bb : SELECT 句の位置番号

cc....cc : リレーション

### 説明

リレーション参照に同一のリレーションを指定した場合に、一意に識別できる相関名を指定していません。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

リレーション参照を見直してください。

## KFSP32025-E

---

選択式に現れた値式または集合関数に相関名が指定されていません。クエリ名 = aa....aa, SELECT 句 = bb....bb 番目, 選択式 = cc....cc 番目

aa....aa : クエリ名

bb....bb : SELECT 句の位置番号

cc....cc : 選択式の位置番号

### 説明

選択式に指定した値式または集合関数に、相関名を指定していません。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

選択式を見直してください。

## KFSP32026-E

---

選択式に現れた値式に列指定または列名が指定されていません。クエリ名 = aa....aa, SELECT 句 = bb....bb 番目, 選択式 = cc....cc 番目

aa....aa : クエリ名

bb....bb : SELECT 句の位置番号

cc....cc : 選択式の位置番号

### 説明

選択式に指定した値式に、列指定または列名を指定していません。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

選択式を見直してください。

## KFSP32027-E

---

集合関数の引数に列指定または列名が指定されていません。クエリ名 = aa....aa, 集合関数 = bb....bb

aa....aa : クエリ名

bb....bb : 集合関数

### 説明

集合関数の引数に、列指定または列名を指定していません。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

集合関数の引数を見直してください。

## KFSP32028-E

---

選択式の値式に文字列定数は指定できません。クエリ名 = aa....aa, SELECT 句 = bb....bb 番目, 選択式 = cc....cc 番目

aa....aa : クエリ名

bb....bb : SELECT 句の位置番号

cc....cc : 選択式の位置番号

### 説明

選択式の値式に文字列定数を指定しています。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

選択式を見直してください。

## KFSP32029-E

---

集合関数の引数に文字列定数は指定できません。クエリ名 = aa....aa, 集合関数 = bb....bb

aa....aa : クエリ名



bb....bb：集合関数

#### 説明

集合関数の引数に文字列定数を指定しています。

#### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

#### 対処

集合関数の引数を見直してください。

### KFSP32030-E

---

集合関数[aa....aa]の引数に数データ以外の型を戻り値に持つスカラー関数が含まれています。クエリ名= bb....bb, 指定誤り= cc....cc

aa....aa：関数名

bb....bb：クエリ名

cc....cc：誤っている指定

#### 説明

引数の型に誤りがあります。

#### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

#### 対処

引数の型を見直してください。

### KFSP32031-E

---

値式に現れた数データ以外の型を戻り値に持つスカラー関数は演算を行えません。クエリ名= aa....aa, 指定誤り= bb....bb

aa....aa：クエリ名

bb....bb：誤っている指定

#### 説明

値式に指定した数データ以外の型を戻り値に持つスカラー関数を、演算しようとしています。

#### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

#### 対処

値式を見直してください。

### KFSP32032-E

---

キャスト指定の変換元であるスカラー関数の戻り値に誤りがあります。クエリ名= aa....aa, 指定誤り= bb....bb

aa....aa：クエリ名

bb....bb：誤っている指定

#### 説明

キャスト指定の変換元であるスカラー関数の戻り値に誤りがあります。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

キャスト指定を見直してください。

**KFSP32033-E**

---

集合関数の引数の数に誤りがあります。クエリ名 = aa....aa, 集合関数 = bb....bb

aa....aa: クエリ名

bb....bb: 集合関数名

**説明**

集合関数の引数に過不足があります。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

集合関数の引数の数を見直してください。

**KFSP32034-E**

---

スカラ関数の引数の数に誤りがあります。クエリ名 = aa....aa, スカラ関数 = bb....bb

aa....aa: クエリ名

bb....bb: スカラ関数名

**説明**

スカラ関数の引数に過不足があります。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

スカラ関数の引数の数を見直してください。

**KFSP32035-E**

---

集合関数の定数のみ指定できる引数に定数でない引数を指定しています。クエリ名 = aa....aa, 集合関数 = bb....bb, 引数 = cc....cc 番目

aa....aa: クエリ名

bb....bb: 集合関数名

cc....cc: 引数の順序番号

**説明**

集合関数の定数だけを指定できる引数に、定数ではない引数を指定しています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

集合関数の引数を見直してください。

## KFSP32036-E

---

スカラ関数の定数のみ指定できる引数に定数でない引数を指定しています。クエリ名 = aa....aa, スカラ関数 = bb....bb, 引数 = cc....cc 番目

aa....aa : クエリ名

bb....bb : スカラ関数名

cc....cc : 引数の順序番号

### 説明

スカラ関数の定数だけを指定できる引数に、定数ではない引数を指定しています。

### システムの処理

ストリームの登録処理を停止します。

### 対処

スカラ関数の引数を見直してください。

## KFSP32037-E

---

集合関数の引数に指定できない型の引数を指定しています。クエリ名 = aa....aa, 集合関数 = bb....bb, 引数 = cc....cc 番目

aa....aa : クエリ名

bb....bb : 集合関数名

cc....cc : 引数の順序番号

### 説明

集合関数の引数に指定できない型の引数を指定しています。

### システムの処理

ストリームの登録処理を停止します。

### 対処

集合関数の引数を見直してください。

## KFSP32038-E

---

スカラ関数の引数に指定できない型の引数を指定しています。クエリ名 = aa....aa, スカラ関数 = bb....bb, 引数 = cc....cc 番目

aa....aa : クエリ名

bb....bb : スカラ関数名

cc....cc : 引数の順序番号

### 説明

スカラ関数の引数に指定できない型の引数を指定しています。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

スカラ関数の引数を見直してください。

## KFSP32040-E

---

比較述語に列指定または列名が含まれていません。クエリ名 = aa....aa, SELECT 句 = bb....bb 番目, 比較述語 = cc....cc 番目

aa....aa : クエリ名

bb....bb : SELECT 句の位置番号

cc....cc : 比較述語の位置番号

### 説明

比較述語に列指定または列名が含まれていません。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

比較述語を見直してください。

## KFSP32042-E

---

ストリーム間演算関数に指定された相関名は、同じ名前でも重複指定されています。クエリ名 = aa....aa, 相関名 = bb....bb

aa....aa : クエリ名

bb....bb : 相関名

### 説明

ストリーム間演算関数に指定された相関名が同じ名前でも重複指定されています。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

ストリーム間演算関数の相関名を見直してください。

## KFSP32200-E

---

構文エラーのため実行木を生成できません。クエリ名 = aa....aa

aa....aa : クエリ名

### 説明

実行木生成中構文エラーのため処理を中断しました。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

クエリへ出力しているクエリの定義を見直してください。

## KFSP32201-E

---

FROM 句にウィンドウ指定があるクエリの入力ストリームではありません。クエリ名 = aa....aa, リレーション参照 = bb....bb

aa....aa : クエリ名

bb....bb : 誤っている指定

**説明**

ストリーム入力のクエリに対して、リレーションを入力しようとしています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

クエリへ出力しているクエリの定義を見直してください。

**KFSP32202-E**

---

2147483647 個以上のストリーム ID を取得することができません。

**説明**

2,147,483,647 個以上のストリーム ID を取得しようとしたため、ストリーム ID 資源が枯渇しました。

**システムの処理**

クエリ処理を中断します。

**対処**

管理者に連絡してください。

**KFSP32203-E**

---

FROM 句のストリームはウィンドウ指定が必要です。クエリ名 = aa....aa, リレーション参照 = bb....bb

aa....aa : クエリ名

bb....bb : 誤っている指定

**説明**

FROM 句のストリームにウィンドウ指定がありません。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

FROM 句のストリームの指定を見直してください。

**KFSP32205-E**

---

ストリーム間演算関数の指定があるクエリの入力がストリームではありません。クエリ名 = aa....aa, リレーション参照 = bb....bb

aa....aa : クエリ名

bb....bb : 誤りの指定

**説明**

ストリーム間演算関数のクエリに対して、リレーションを入力しようとしています。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

クエリに対して入力指定をしたクエリの定義を見直してください。

## KFSP32504-E

---

UNION ALL での結合に不正があります。クエリ名 = aa....aa

aa....aa：クエリ名

### 説明

同一ストリーム（またはリレーション）をただ一つ指定している SELECT 句を UNION ALL で結合しています。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

FROM 句に指定しているストリームまたはリレーションを見直してください。

## KFSP33101-E

---

クエリの解析中に内部エラーが発生しました。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb, 保守情報 3 = cc....cc, 保守情報 4 = dd....dd

aa....aa：内部矛盾の内容

bb....bb：例外名

cc....cc：発生個所

dd....dd：付加情報

### 説明

クエリの解析中に内部エラーが発生しました。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

管理者に連絡してください。

## KFSP33102-E

---

FROM 句に指定されたりリレーション参照に未定義のリレーションが指定されています。クエリ名 = aa....aa, 未定義のリレーション名 = bb....bb

aa....aa：クエリ名

bb....bb：リレーション名

### 説明

FROM 句に未定義のリレーションを指定しています。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

FROM 句に指定した値を見直してください。また、定義の順序が正しいかどうかを見直してください。

## KFSP33103-E

---

クエリ名が重複しています。クエリ名 = aa....aa

aa....aa：クエリ名

**説明**

指定したクエリ名はすでに存在するため、登録できません。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

クエリ名を見直してください。

**KFSP33104-E**

---

型を解決できないクエリが存在するため、実行木を生成できません。クエリ名 = aa....aa

aa....aa : クエリ名

**説明**

選択式に指定した列指定、または FROM 句に指定したリレーションのデータ型を決定できないため、実行木を生成できません。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

FROM 句に指定した値、または選択式に指定した値を見直してください。また、FROM 句に自身の名称を指定していないかを確認してください。

**KFSP33105-E**

---

構文解析に失敗したクエリが存在するため、実行木を生成できません。

**説明**

構文解析に失敗したクエリが存在するため、実行木を生成できません。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

クエリ定義ファイルの内容を見直してください。

**KFSP33106-E**

---

システムに登録可能なストリームの上限を超えたため、ストリームを登録できません。ストリーム名 = aa....aa, 上限値 = bb....bb

aa....aa : ストリーム名

bb....bb : 登録できる上限値

**説明**

システムに登録できるストリームの上限を超えたため、指定したストリームを登録できません。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

システムに登録されたストリームの内容を見直してください。

## KFSP33107-E

---

システムに登録可能なクエリの上限を超えたため、クエリを登録できません。クエリ名= aa....aa, 上限値= bb....bb

aa....aa：クエリ名

bb....bb：登録できる上限値

### 説明

システムに登録できるクエリの上限を超えたため、指定したクエリを登録できません。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

システムに登録されたクエリの内容を見直してください。

## KFSP33108-E

---

ストリーム間演算関数に未定義のストリームが指定されています。クエリ名= aa....aa, 未定義のストリーム名= bb....bb

aa....aa：クエリ名

bb....bb：ストリーム名

### 説明

ストリーム間演算関数に未定義のストリームを指定しています。

### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

### 対処

ストリーム間演算関数のストリームに指定した値を見直してください。

## KFSP34001-E

---

QUERY\_ATTRIBUTE においてクエリ名が指定されていません。

aa....aa

aa....aa：エラー発生ソース

### 説明

QUERY\_ATTRIBUTE にクエリ名を指定していません。

### システムの処理

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

### 対処

QUERY\_ATTRIBUTE にクエリ名を指定しているか見直してください。

## KFSP34002-E

---

QUERY\_ATTRIBUTE においてクエリ名[aa....aa]が不正です。

aa....aa：エラー発生位置



**説明**

QUERY\_ATTRIBUTE に不正なクエリ名を指定しています。

**システムの処理**

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

**対処**

QUERY\_ATTRIBUTE に指定したクエリ名に、使用できない文字が含まれていないか見直してください。

**KFSP34003-E**


---

QUERY\_ATTRIBUTE において STREAM\_NAME= の記述箇所に不正な文字[aa....aa]があります。クエリ名= bb....bb

aa....aa：エラー発生位置

bb....bb：クエリ名

**説明**

QUERY\_ATTRIBUTE に「STREAM\_NAME」がありません。

**システムの処理**

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

**対処**

QUERY\_ATTRIBUTE に「STREAM\_NAME=データ識別子名」の項目があるか見直してください。

**KFSP34004-E**


---

QUERY\_ATTRIBUTE においてデータ識別子が指定されていません。クエリ名= aa....aa

aa....aa：クエリ名

**説明**

QUERY\_ATTRIBUTE の STREAM\_NAME にデータ識別子名を指定していません。

**システムの処理**

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

**対処**

QUERY\_ATTRIBUTE の STREAM\_NAME にデータ識別子を正しく指定しているか見直してください。

**KFSP34005-E**


---

QUERY\_ATTRIBUTE においてデータ識別子[aa....aa]が不正です。クエリ名= bb....bb

aa....aa：エラー発生位置

bb....bb：クエリ名

**説明**

QUERY\_ATTRIBUTE の STREAM\_NAME に不正なデータ識別子名を指定しました。

**システムの処理**

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

**対処**

QUERY\_ATTRIBUTE の STREAM\_NAME に指定したデータ識別子に、使用できない文字が含まれていないか見直してください。

**KFSP34006-E**

---

QUERY\_ATTRIBUTE において PERIOD= の記述箇所に不正な文字[aa....aa]があります。クエリ名= bb....bb

aa....aa：エラー発生位置

bb....bb：クエリ名

**説明**

QUERY\_ATTRIBUTE に「PERIOD」がありません。

**システムの処理**

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

**対処**

QUERY\_ATTRIBUTE に「PERIOD=メッシュ間隔」の項目があるか見直してください。

**KFSP34007-E**

---

QUERY\_ATTRIBUTE においてメッシュ間隔が指定されていません。クエリ名= aa....aa

aa....aa：クエリ名

**説明**

QUERY\_ATTRIBUTE の PERIOD に値を指定していません。

**システムの処理**

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

**対処**

QUERY\_ATTRIBUTE の PERIOD にメッシュ間隔を正しく指定しているか見直してください。

**KFSP34008-E**

---

QUERY\_ATTRIBUTE においてメッシュ間隔[aa....aa]が不正です。クエリ名= bb....bb

aa....aa：エラー発生位置

bb....bb：クエリ名

**説明**

QUERY\_ATTRIBUTE の PERIOD に指定した値が不正です。

**システムの処理**

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

**対処**

QUERY\_ATTRIBUTE の PERIOD に、指定範囲内の整数値および"ms"を指定しているか見直してください。

**KFSP34009-E**

---

QUERY\_ATTRIBUTE において TARGETS= の記述箇所に不正な文字[aa....aa]があります。クエリ名= bb....bb

aa....aa : エラー発生位置

bb....bb : クエリ名

**説明**

QUERY\_ATTRIBUTE に「TARGETS」がありません。

**システムの処理**

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

**対処**

QUERY\_ATTRIBUTE に「TARGETS=集合関数(列名),...」の項目があるか見直してください。

## KFSP34010-E

---

QUERY\_ATTRIBUTE において集合関数が指定されていません。クエリ名 = aa....aa

aa....aa : クエリ名

**説明**

QUERY\_ATTRIBUTE の TARGETS に集合関数を指定していません。

**システムの処理**

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

**対処**

QUERY\_ATTRIBUTE の TARGETS に、集合関数を正しく指定しているか見直してください。

## KFSP34011-E

---

QUERY\_ATTRIBUTE において集合関数[aa....aa]が不正です。クエリ名 = bb....bb

aa....aa : エラー発生位置

bb....bb : クエリ名

**説明**

QUERY\_ATTRIBUTE の TARGETS に不正な集合関数名を指定しています。

**システムの処理**

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

**対処**

QUERY\_ATTRIBUTE の TARGETS に、集合関数を正しく指定しているか見直してください。

## KFSP34012-E

---

QUERY\_ATTRIBUTE において列名が指定されていません。クエリ名 = aa....aa

aa....aa : クエリ名

**説明**

QUERY\_ATTRIBUTE の TARGETS に列名を指定していません。

**システムの処理**

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

**対処**

QUERY\_ATTRIBUTE の TARGETS に列名を正しく指定しているか見直してください。

## KFSP34013-E

---

QUERY\_ATTRIBUTE において列名[aa....aa]が不正です。クエリ名= bb....bb

aa....aa：エラー発生位置

bb....bb：クエリ名

### 説明

QUERY\_ATTRIBUTE の TARGETS に不正な列名を指定しています。

### システムの処理

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

### 対処

QUERY\_ATTRIBUTE の TARGETS に指定した列名に、不正な文字を使用していないか見直してください。

## KFSP34014-E

---

QUERY\_ATTRIBUTE において末尾に不正な文字[aa....aa]があります。クエリ名= bb....bb

aa....aa：エラー発生位置

bb....bb：クエリ名

### 説明

QUERY\_ATTRIBUTE の末尾で不正な文字が検出されました。

### システムの処理

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

### 対処

QUERY\_ATTRIBUTE の構文がセミコロンで終わっているか確認してください。

## KFSP34015-E

---

QUERY\_ATTRIBUTE においてデータ識別子[aa....aa]がクエリ名[bb....bb]と重複しています。

aa....aa：エラー発生位置

bb....bb：クエリ名

### 説明

QUERY\_ATTRIBUTE の STREAM\_NAME にクエリ名と同じ名前のデータ識別子名を指定しています。

### システムの処理

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

### 対処

QUERY\_ATTRIBUTE のクエリ名とデータ識別子名に、同じ名称を指定していないか見直してください。

## KFSP34016-E

---

QUERY\_ATTRIBUTE において列名[aa....aa]がクエリ名[bb....bb]と重複しています。

aa....aa：エラー発生位置

bb....bb：クエリ名

**説明**

QUERY\_ATTRIBUTE の TARGETS に、クエリ名と同じ名前の列名を指定しています。

**システムの処理**

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

**対処**

QUERY\_ATTRIBUTE の TARGETS に、データ識別子名またはクエリ名と同じ名称の列名を指定していないか見直してください。

**KFSP34017-E**

---

QUERY\_ATTRIBUTE において列名[aa....aa]がデータ識別子[bb....bb]と重複しています。

aa....aa：エラー発生位置

bb....bb：データ識別子

**説明**

QUERY\_ATTRIBUTE の TARGETS に、STREAM\_NAME に指定したデータ識別子名と同じ名前の列名を指定しています。

**システムの処理**

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

**対処**

QUERY\_ATTRIBUTE の TARGETS に、データ識別子名またはクエリ名と同じ名称の列名を指定していないか見直してください。

**KFSP34018-E**

---

QUERY\_ATTRIBUTE において列名[aa....aa]が重複しています。クエリ名 = bb....bb

aa....aa：エラー発生位置

bb....bb：クエリ名

**説明**

QUERY\_ATTRIBUTE の TARGETS に指定した列名が重複しています。

**システムの処理**

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

**対処**

QUERY\_ATTRIBUTE の TARGETS に、列名を重複して指定していないか見直してください。

**KFSP34019-E**

---

QUERY\_ATTRIBUTE においてクエリ名、データ識別子、列名に'REGISTER'は指定できません。クエリ名 = aa....aa

aa....aa：クエリ名

**説明**

QUERY\_ATTRIBUTE のクエリ名、STREAM\_NAME、または TARGETS に、使用できない文字列 (REGISTER) を指定しています。

**システムの処理**

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

**対処**

QUERY\_ATTRIBUTE 構文に指定したクエリ名、データ識別子、または列名に、使用できない文字列を指定していないか見直してください。

**KFSP34020-E**

---

QUERY\_ATTRIBUTE においてクエリ名、データ識別子、列名に'QUERY\_ATTRIBUTE'は指定できません。クエリ名 = aa....aa

aa....aa：クエリ名

**説明**

QUERY\_ATTRIBUTE のクエリ名、STREAM\_NAME、または TARGETS に、使用できない文字列 (QUERY\_ATTRIBUTE) を指定しています。

**システムの処理**

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

**対処**

QUERY\_ATTRIBUTE 構文に指定したクエリ名、データ識別子、または列名に、使用できない文字列を指定していないか見直してください。

**KFSP34021-E**

---

QUERY\_ATTRIBUTE においてクエリ名、データ識別子、列名に'STREAM\_NAME'は指定できません。クエリ名 = aa....aa

aa....aa：クエリ名

**説明**

QUERY\_ATTRIBUTE のクエリ名、STREAM\_NAME、または TARGETS に、使用できない文字列 (STREAM\_NAME) を指定しています。

**システムの処理**

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

**対処**

QUERY\_ATTRIBUTE 構文に指定したクエリ名、データ識別子、または列名に、使用できない文字列を指定していないか見直してください。

**KFSP34022-E**

---

QUERY\_ATTRIBUTE においてクエリ名、データ識別子、列名に'PERIOD'は指定できません。クエリ名 = aa....aa

aa....aa：クエリ名

**説明**

QUERY\_ATTRIBUTE のクエリ名、STREAM\_NAME、または TARGETS に、使用できない文字列 (PERIOD) を指定しています。

**システムの処理**

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

**対処**

QUERY\_ATTRIBUTE 構文に指定したクエリ名、データ識別子、または列名に、使用できない文字列を指定していないか見直してください。

## KFSP34023-E

---

QUERY\_ATTRIBUTE においてクエリ名, データ識別子, 列名に'TARGETS'は指定できません。クエリ名= aa....aa

aa....aa : クエリ名

### 説明

QUERY\_ATTRIBUTE のクエリ名, STREAM\_NAME, または TARGETS に, 使用できない文字列 (TARGETS) を指定しています。

### システムの処理

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

### 対処

QUERY\_ATTRIBUTE 構文に指定したクエリ名, データ識別子, または列名に, 使用できない文字列を指定していないか見直してください。

## KFSP34024-E

---

QUERY\_ATTRIBUTE においてクエリ名[aa....aa]の長さが制限値を超えています。制限値= bb....bb 文字

aa....aa : エラー発生位置

bb....bb : 制限値

### 説明

QUERY\_ATTRIBUTE に指定したクエリ名の文字列の長さが不正です。

### システムの処理

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

### 対処

QUERY\_ATTRIBUTE に文字列の上限値を超えてクエリ名を指定していないか見直してください。

## KFSP34025-E

---

QUERY\_ATTRIBUTE においてデータ識別子[aa....aa]の長さが制限値を超えています。制限値= bb....bb 文字, クエリ名= cc....cc

aa....aa : エラー発生位置

bb....bb : 制限値

cc....cc : クエリ名

### 説明

QUERY\_ATTRIBUTE の STREAM\_NAME に指定した文字列の長さが不正です。

### システムの処理

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

### 対処

QUERY\_ATTRIBUTE に文字列の上限値を超えてデータ識別子名を指定していないか見直してください。

## KFSP34026-E

---

QUERY\_ATTRIBUTE において列名[aa....aa]の長さが制限値を超えています。制限値 = bb....bb 文字, クエリ名 = cc....cc

aa....aa : エラー発生位置

bb....bb : 制限値

cc....cc : クエリ名

### 説明

QUERY\_ATTRIBUTE の TARGETS に指定した列名の文字列の長さが不正です。

### システムの処理

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

### 対処

QUERY\_ATTRIBUTE に文字列の上限値を超えて列名を指定していないか見直してください。

## KFSP34027-E

---

QUERY\_ATTRIBUTE においてメッシュ間隔の単位[aa....aa]が不正です。クエリ名 = bb....bb

aa....aa : エラー発生位置

bb....bb : クエリ名

### 説明

QUERY\_ATTRIBUTE の PERIOD に使用できない単位を指定しています。

### システムの処理

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

### 対処

QUERY\_ATTRIBUTE の PERIOD の値が整数値+"ms"となっているか見直してください。

## KFSP34028-E

---

QUERY\_ATTRIBUTE においてメッシュ間隔指定[aa....aa]が整数型ではありません。クエリ名 = bb....bb

aa....aa : エラー発生位置

bb....bb : クエリ名

### 説明

QUERY\_ATTRIBUTE の PERIOD に整数値以外の値を指定しています。

### システムの処理

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

### 対処

QUERY\_ATTRIBUTE の PERIOD の値が整数値+"ms"となっているか見直してください。

## KFSP34029-E

---

QUERY\_ATTRIBUTE において 256 以上の列名, 集合関数を指定できません。クエリ名 = aa....aa

aa....aa : クエリ名



**説明**

QUERY\_ATTRIBUTE の TARGETS に 256 以上の集合関数および列を指定しています。

**システムの処理**

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

**対処**

QUERY\_ATTRIBUTE の TARGETS に指定した集合関数および列名の総数が 255 以下か見直してください。

**KFSP34030-W**

QUERY\_ATTRIBUTE においてメッシュ間隔[aa....aa]の指定に誤りがあります。指定範囲の最小値を仮定し処理を継続します。クエリ名 = bb....bb, 仮定値 = cc....cc

aa....aa : エラー発生位置

bb....bb : クエリ名

cc....cc : 仮定値

**説明**

QUERY\_ATTRIBUTE の PERIOD に下限値より小さい値を指定しています。

**システムの処理**

メッシュ間隔に範囲外の値を指定した場合は、下限値が設定されます。

**対処**

メッシュ間隔の指定範囲を見直してください。

**KFSP34031-W**

QUERY\_ATTRIBUTE においてメッシュ間隔[aa....aa]の指定範囲を超えています。指定範囲の最大値を仮定し処理を継続します。クエリ名 = bb....bb, 仮定値 = cc....cc

aa....aa : エラー発生位置

bb....bb : クエリ名

cc....cc : 仮定値

**説明**

QUERY\_ATTRIBUTE の PERIOD に上限値を超えた値を指定しています。

**システムの処理**

メッシュ間隔に範囲外の値を指定した場合は、上限値が設定されます。

**対処**

メッシュ間隔の指定範囲を見直してください。

**KFSP34032-E**

QUERY\_ATTRIBUTE で指定したデータ識別子がクエリに存在しません。クエリ名 = aa....aa, データ識別子 = bb....bb

aa....aa : クエリ名

bb....bb : データ識別子

**説明**

QUERY\_ATTRIBUTE の STREAM\_NAME で指定したデータ識別子がクエリに存在しませんでした。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

QUERY\_ATTRIBUTE に指定したデータ識別子がすでに登録されているかどうか見直してください。

---

**KFSP34033-E**

RANGE ウィンドウが指定されていません。クエリ名 = aa....aa, データ識別子 = bb....bb

aa....aa : クエリ名

bb....bb : データ識別子

**説明**

データ識別子のウィンドウが RANGE ウィンドウではないか、またはウィンドウを指定できないクエリに対して時刻解像度機能を指定しているため、時刻解像度を指定できません。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

RANGE ウィンドウ以外のウィンドウを指定していないか、またはウィンドウを指定できないクエリに対して時刻解像度機能を指定していないか見直してください。

---

**KFSP34034-W**

メッシュ間隔が RANGE ウィンドウの時間サイズを超えています。クエリ名 = aa....aa, データ識別子 = bb....bb

aa....aa : クエリ名

bb....bb : データ識別子

**説明**

RANGE ウィンドウで、QUERY\_ATTRIBUTE の PERIOD で指定したメッシュ間隔より短い時間サイズを指定しています。

**システムの処理**

RANGE ウィンドウよりもメッシュ間隔が大きい場合には、メッシュ間隔は RANGE ウィンドウの長さに設定されます。

**対処**

メッシュ間隔の指定範囲を見直してください。

---

**KFSP34035-E**

QUERY\_ATTRIBUTE において TARGETS に未定義の列名が指定されています。クエリ名 = aa....aa, データ識別子 = bb....bb, 誤りの列 = cc....cc

aa....aa : クエリ名

bb....bb : データ識別子

cc....cc : 誤っている列名

**説明**

QUERY\_ATTRIBUTE の TARGETS で指定した列名が含まれていません。

**システムの処理**

クエリの登録処理を停止します。

**対処**

QUERY\_ATTRIBUTE に指定した列名が STREAM\_NAME で指定したデータ識別子にあるかどうか見直してください。

**KFSP34036-E**

既に同じクエリ名の QUERY\_ATTRIBUTE が設定されています。クエリ名 = aa....aa, データ識別子 = bb....bb

aa....aa : クエリ名

bb....bb : データ識別子

**説明**

QUERY\_ATTRIBUTE に指定したクエリ名が二重に登録されました。

**システムの処理**

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

**対処**

QUERY\_ATTRIBUTE に指定したクエリ名が重複していないか見直してください。

**KFSP34037-I**

QUERY\_ATTRIBUTE で指定した列名[aa....aa]に時刻解像度機能が適用されました。クエリ名 = bb....bb, データ識別子 = cc....cc

aa....aa : 列名

bb....bb : クエリ名

cc....cc : データ識別子

**説明**

QUERY\_ATTRIBUTE の TARGETS で指定した列名に時刻解像度機能が適用されました。

**KFSP34038-E**

QUERY\_ATTRIBUTE で指定したクエリ名[aa....aa]が、register query 文のクエリ名に存在しません。

aa....aa : クエリ名

**説明**

QUERY\_ATTRIBUTE で指定したクエリ名は、register query 文のクエリ名にありません。

**システムの処理**

QUERY\_ATTRIBUTE の登録処理を停止します。

**対処**

時刻解像度機能を適用するクエリ名が、同一ファイル内の register query 文に指定されているかどうか見直してください。

## KFSP35001-E

---

内部矛盾を検知しました。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb, 保守情報 3 = cc....cc, 保守情報 4 = dd....dd

aa....aa : 内部矛盾の内容

bb....bb : 例外名

cc....cc : 発生個所

dd....dd : 付加情報

### 説明

システムカタログ, クエリリポジトリアクセス中に内部矛盾が発生しました。

### システムの処理

処理を中断します。

### 対処

管理者に連絡してください。

# 3

## KFSP40000 から KFSP49999 の メッセージ

KFSP40000 から KFSP49999 までのメッセージについて説明します。

## 3.1 KFSP40000 から KFSP49999

---

KFSP40000 から KFSP49999 までのメッセージとその対処方法について説明します。

### KFSP41001-E

---

プロパティファイルのオープンに失敗しました。ファイル名 = aa....aa

aa....aa：ファイル名

#### 説明

プロパティファイルのオープンに失敗しました。

#### システムの処理

サーバ起動時に発生した場合は、処理を中断してシステムを停止します。それ以外の場合は、処理を中断します。

#### 対処

次の項目について確認してください。

- プロパティファイルが存在するかどうか。
- プロパティファイルに対する読み込み権限があるかどうか。

### KFSP41002-E

---

プロパティファイルの設定値に誤りがあります。ファイル名 = aa....aa, パラメーター名 = bb....bb, 値 = cc....cc

aa....aa：ファイル名

bb....bb：パラメーター名

cc....cc：値

#### 説明

プロパティファイルのパラメーター名に指定した値に誤りがあります。

#### システムの処理

サーバ起動時に発生した場合は、処理を中断してシステムを停止します。それ以外の場合は、処理を中断します。

#### 対処

プロパティファイルの設定値を見直してください。

### KFSP41003-E

---

プロパティファイルの読み込みに失敗しました。ファイル名 = aa....aa, 詳細情報 = bb....bb

aa....aa：ファイル名

bb....bb：詳細情報

#### 説明

ファイルの処理中にエラーが発生しました。

#### システムの処理

サーバ起動時に発生した場合は、処理を中断してシステムを停止します。それ以外の場合は、処理を中断します。

**対処**

管理者に連絡してください。

**KFSP41004-E**

---

フィルター条件式の設定値に誤りがあります。ファイル名 = aa....aa, パラメーター名 = bb....bb, 位置 = cc....cc

aa....aa : ファイル名

bb....bb : パラメーター名

cc....cc : 位置 (式の位置番号)

**説明**

フィルターに指定した条件式の中で、位置に示された条件式に誤りがあります。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

プロパティファイルの設定値を見直してください。

**KFSP41005-E**

---

必須定義パラメーターがプロパティファイルにありません。クエリグループ名 = aa....aa, ストリーム名 = bb....bb, パラメーター名 = cc....cc

aa....aa : クエリグループ名

bb....bb : ストリーム名

cc....cc : パラメーター名

**説明**

クエリグループ名のストリーム名に対するパラメーター名の必須定義パラメーターの定義がありません。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

プロパティファイルの設定値を見直してください。

パラメーターに応じて、system\_config.properties, クエリグループプロパティファイル, またはストリームプロパティファイルに該当のパラメーターが定義されているか確認してください。

**KFSP41006-E**

---

プロパティファイルに必須のパラメーターが定義されていません。ファイル名 = aa....aa, パラメーター名 = bb....bb

aa....aa : ファイル名

bb....bb : パラメーター名

**説明**

プロパティファイルに必須のパラメーターが定義されていません。

**システムの処理**

処理を中断します。

#### 対処

プロパティファイルの設定値を見直してください。

### KFSP41007-E

---

ファイルのオープンに失敗しました。ファイル名 = aa....aa, 詳細情報 = bb....bb

aa....aa: ファイル名

bb....bb: 詳細情報

#### 説明

ファイルのオープン中にエラーが発生しました。

#### システムの処理

サーバ起動時に発生した場合は、処理を中断しシステムを停止します。それ以外の場合は、処理を中断します。

#### 対処

サーバ起動時に発生した場合、sdpstart コマンドを実行したユーザーが運用ユーザーであるかを確認してください。

運用ユーザーでない場合:

運用ユーザーで実行してください。

運用ユーザーである場合:

ファイルのアクセス権限を確認してください。

問題が解決しない場合は、管理者に連絡してください。

### KFSP41400-E

---

外部定義関数定義ファイルの解析に失敗しました。ファイル名 = aa....aa, 詳細情報 = bb....bb

aa....aa: 定義ファイル名

bb....bb: 詳細情報

#### 説明

外部定義関数定義ファイルの解析に失敗しました。

#### システムの処理

クエリグループの登録を中断します。

#### 対処

詳細情報からエラーの要因を確認してください。

詳細情報が UNMARSHALL, CHECK, または REFERENCE の場合、このあとに出力されているメッセージに従い、定義ファイルを見直してください。

詳細情報が LIBRARY の場合、jvm\_options.cfg ファイルの SDP\_CLASS\_PATH にライブラリのパスを指定してください。すでにパスが指定されている場合は、指定されたライブラリが正しいか、確認してください。

### KFSP41401-E

---

定義ファイルの指定に誤りがあります。詳細情報 = aa....aa

aa....aa: 詳細情報



**説明**

外部定義関数定義ファイルの指定に誤りがあります。

**システムの処理**

クエリグループの登録を中断します。

**対処**

詳細情報に従い、定義ファイルを見直してください。

**KFSP41402-E**

---

指定したクラスパスが見つかりません。グループ名 = aa....aa, クラスパス = bb....bb

aa....aa: グループ名

bb....bb: クラスパス

**説明**

次の要因のため、クラスパスを見つけられません。

- クラスパスが存在しない。
- クラスパスの格納ディレクトリに必要な権限がない。

**システムの処理**

クエリグループの登録を中断します。

**対処**

クラスパスが正しいか、外部定義関数定義ファイルを見直してください。また、原因に従いクラスパスおよび格納ディレクトリを見直してください。

**KFSP41403-E**

---

指定したクラスが見つかりません。グループ名 = aa....aa, クラスパス = bb....bb, クラス名 = cc....cc

aa....aa: グループ名

bb....bb: クラスパス

cc....cc: クラス名

**説明**

次の要因のため、クラスファイルを見つけられません。

- クラスファイルが存在しない。
- クラスファイルがファイルではない。
- クラスパスがディレクトリまたは jar ファイルではない。
- クラスファイルに必要な権限がない。

**システムの処理**

クエリグループの登録を中断します。

**対処**

クラス名が正しいか、外部定義関数定義ファイルおよびクエリ定義ファイルを見直してください。また、要因に従い、クラスパスおよびクラスファイルを見直してください。

**KFSP41404-E**

---

同一定義下で指定が重複しています。上位定義 = aa....aa, 比較対象定義 = bb....bb, 指定値 = cc....cc

aa....aa：上位定義

bb....bb：比較対象定義

cc....cc：指定値

#### 説明

同一定義下で、定義の指定値が重複しています。

#### システムの処理

クエリグループの登録を中断します。

#### 対処

外部定義関数定義ファイルで、メッセージに出力された指定値を見直してください。

なお、次の指定値は、大文字小文字を区別しないで一意の名前を指定する必要があります。

- <FunctionGroup>定義の name 属性
- <StreamFunction>定義の name 属性
- <ReturnInformation>定義の name 属性

### KFSP41405-E

---

指定したグループが外部定義関数定義ファイルに存在しません。クエリ名 = aa....aa, グループ名 = bb....bb

aa....aa：クエリ名

bb....bb：グループ名

#### 説明

指定したグループ名が、外部定義関数定義ファイルに定義されていません。

#### システムの処理

クエリグループの登録を中断します。

#### 対処

グループ名が正しいか、外部定義関数定義ファイルおよびクエリ定義ファイルを見直してください。

なお、外部定義関数機能は、クエリ定義ファイルで指定したグループ名と一致したグループ（大文字小文字は区別しない）を外部定義関数定義ファイルから読み込みます。

### KFSP41406-E

---

指定した関数名が外部定義関数定義ファイルに存在しません。クエリ名 = aa....aa, グループ名 = bb....bb, 関数名 = cc....cc

aa....aa：クエリ名

bb....bb：グループ名

cc....cc：関数名

#### 説明

指定した関数名が、外部定義関数定義ファイルに定義されていません。

#### システムの処理

クエリグループの登録を中断します。

#### 対処

関数名が正しいか、外部定義関数定義ファイルおよびクエリ定義ファイルを見直してください。

なお、外部定義関数機能は、クエリ定義ファイルで指定した関数名と一致するメソッド（大文字小文字は区別しない）を外部定義関数定義ファイルから読み込みます。

## KFSP41411-E

---

属性の指定値が予約語と重複しています。対象定義 = aa....aa, 属性 = bb....bb, 指定値 = cc....cc

aa....aa : 対象定義

bb....bb : 属性

cc....cc : 指定値

### 説明

外部定義関数定義ファイルの次の属性に、予約語が指定されています。

- FunctionGroup@name
- StreamFunction@name
- ReturnInformation@name

### システムの処理

クエリグループの登録を中断します。

### 対処

対象定義の属性を見直してください。

## KFSP41412-E

---

クラスファイルの読み込みに失敗しました。クラスパス = aa....aa, クラス名 = bb....bb, 詳細情報 = cc....cc

aa....aa : クラスパス

bb....bb : クラス名

cc....cc : 詳細情報

### 説明

クラスファイルの読み込みに失敗しました。

### システムの処理

クエリグループの登録を中断します。

### 対処

詳細情報の内容を基に、クラスパス、クラスファイルを見直してください。問題が解決しない場合は管理者に連絡してください。

## KFSP41415-E

---

外部定義関数定義ファイルが読み込めないため、外部定義関数の解析に失敗しました。クエリ名 = aa....aa, グループ名 = bb....bb, 関数名 = cc....cc

aa....aa : クエリ名

bb....bb : グループ名

cc....cc : 関数名

### 説明

次の要因のため、外部定義関数定義ファイルを読み込めません。

- 外部定義関数定義ファイルが存在しない。

- 外部定義関数定義ファイルの格納ディレクトリに必要な権限がない。

#### システムの処理

クエリグループの登録を中断します。

#### 対処

外部定義関数定義ファイルが存在するか、またはディレクトリに必要な権限があるか確認してください。

### KFSP41416-E

---

FunctionGroup 定義配下に、指定が必要なタグを指定していません。

#### 説明

FunctionGroup 定義配下には、StreamFunction タグの指定が 1 個以上必要です。

#### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

#### 対処

外部定義関数定義ファイルを見直して、StreamFunction タグを 1 個以上指定してください。

### KFSP41417-E

---

指定したクラスが SDPEExternalStreamFunction インターフェースを実装していません。グループ名 = aa....aa, クラス名 = bb....bb

aa....aa : グループ名

bb....bb : クラス名

#### 説明

指定したクラスが、SDPEExternalStreamFunction インタフェースを実装していません。

#### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

#### 対処

指定したクラスが、SDPEExternalStreamFunction インタフェースを実装するように修正してください。

### KFSP41418-E

---

指定したクラスの実装内容が不正のため、外部定義関数のインスタンス生成が行えません。グループ名 = aa....aa, クラス名 = bb....bb, 理由コード = cc....cc

aa....aa : グループ名

bb....bb : クラス名

cc....cc : 理由コード

MODIFIER : クラスまたはコンストラクターのアクセス修飾子が public ではない。

CLASS : 抽象クラスなど、インスタンス化できないクラスや内部クラスを指定している。

#### 説明

外部定義関数のインスタンスを生成できません。

#### 対処

理由コードに従って指定したクラスを見直してください。

理由コード	対策
MODIFIER	クラスまたはコンストラクターのアクセス修飾子が public かどうか確認してください。
CLASS	インスタンス化できるトップレベルクラスを指定しているか確認してください。

### KFSP41420-E

型の長さの値に誤りがあります。グループ名 = aa....aa, 関数名 = bb....bb, 列名 = cc....cc, 長さの範囲 = dd....dd

aa....aa : グループ名

bb....bb : 関数名

cc....cc : 列名

dd....dd : 長さの範囲

#### 説明

型の長さの値に誤りがあります。

#### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

#### 対処

外部定義関数定義ファイルで指定した型の長さを見直してください。

### KFSP41423-E

ストリーム間演算関数に指定した関連名の指定数と外部定義関数定義ファイルで定義したカラム数が不一致です。クエリ名 = aa....aa, 関数名 = bb....bb, 関連名の数 = cc....cc, 定義のカラム数 = dd....dd

aa....aa : クエリ名

bb....bb : 関数名

cc....cc : 関連名の数

dd....dd : 定義のカラム数

#### 説明

ストリーム間演算関数に指定した関連名の指定数が、外部定義関数定義ファイルで定義したカラム数と一致していません。

#### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

#### 対処

指定した関連名の数が正しいか、外部定義関数定義ファイルおよびクエリ定義ファイルを見直してください。

### KFSP41424-E

ストリーム間演算関数に指定した初期化パラメーターに対応するコンストラクタが見つかりません。クエリ名 = aa....aa, 関数名 = bb....bb

aa....aa : クエリ名

bb....bb : 関数名

#### 説明

指定したクラスに初期化パラメーターに対応するコンストラクタがありません。

#### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

#### 対処

指定した初期化パラメーターが正しいか、クラスファイルおよびクエリ定義ファイルを見直してください。クラスファイルを見直す際には、プリミティブ型を使用していないか確認してください。

### KFSP41425-E

---

外部定義関数のインスタンス生成に失敗しました。クエリ名 = aa....aa, グループ名 = bb....bb, クラス名 = cc....cc, 詳細情報 = dd....dd

aa....aa: クエリ名

bb....bb: グループ名

cc....cc: クラス名

dd....dd: 詳細情報

#### 説明

外部定義関数のインスタンス生成に失敗しました。

#### システムの処理

クエリの登録処理を停止します。

#### 対処

詳細情報の内容を基に、クラスファイルを見直してください。問題が解決しない場合は管理者に連絡してください。

### KFSP42002-W

---

指定されたストリームを取得できませんでした。クエリグループ名 = aa....aa, 保守情報 = bb....bb

aa....aa: クエリグループ名

bb....bb: 保守情報

#### 説明

指定されたストリームのストリームキューを取得できませんでした。

#### システムの処理

データ送信 AP に対して例外をスローします。

#### 対処

指定されたストリームが存在するか確認してください。

### KFSP42003-E

---

ストリームの指定に誤りがあります。クエリグループ名 = aa....aa, ストリーム名 = bb....bb, 保守情報 = cc....cc

aa....aa: クエリグループ名

bb....bb: ストリーム名

cc....cc: 保守情報

#### 説明

ストリームに不正な値が指定されたため、ストリームキューを取得できませんでした。

#### 対処

管理者に連絡してください。

## KFSP42004-E

---

ストリームの登録または接続をすることができません。

### 説明

登録または接続できるストリーム数が上限を超えました。

### システムの処理

クエリ処理を中断します。

### 対処

管理者に連絡してください。

## KFSP42005-E

---

ストリームキューの上限値を超えました。ストリーム名 = aa....aa, 要素数 = bb....bb, 上限値 = cc....cc

aa....aa : ストリーム名

bb....bb : ストリームキューに格納されている要素数

cc....cc : ストリームキューに格納できる要素数の上限値

### 説明

ストリームキューに格納されている要素数が上限値を超えました。

### システムの処理

出力ストリームの場合、クエリグループを閉塞します。入力ストリームの場合、データソースモードを指定していて、かつタイムスタンプ調整機能が有効であるときは、クエリグループを閉塞します。それ以外の場合、処理を続行します。このとき、ストリームキューに格納できないタプルは破棄されます。

### 対処

engine.maxQueueSize パラメーターの定義値を見直してください。

## KFSP42006-W

---

キューの上限値を超えました。要素数 = aa....aa, 上限値 = bb....bb

aa....aa : キューに格納されている要素数

bb....bb : キューに格納できる要素数の上限値

### 説明

内部キューに格納されているデータ数が上限値を超えました。

### システムの処理

キューサイズを拡大して処理を続行します。

## KFSP42007-W

---

同時処理タプル数がシステムの上限に達しました。上限値 = aa....aa

aa....aa : 同時処理を想定しているタプル数の上限

### 説明

オペレーターで同時処理しているタプル数が上限値を超えました。

### システムの処理

使用メモリを増加して処理を続行します。

## KFSP42008-W

---

指定されたストリームキューを取得できません。ストリーム名 = aa....aa, 保守情報 = bb....bb

aa....aa: ストリーム名

bb....bb: 保守情報

### 説明

指定されたストリームキューを取得できませんでした。

### 対処

StreamOutput インタフェースの close メソッドを発行していないか、確認してください。それ以外の場合は管理者に連絡してください。

## KFSP42009-W

---

カラムの型に誤りがあります。クエリグループ名 = aa....aa, ストリーム名 = bb....bb, cc....cc 番目カラム = dd....dd, 定義カラムの型 = ee....ee, ストリームタプルのカラムの型 = ff....ff

aa....aa: クエリグループ名

bb....bb: ストリーム名

cc....cc: カラム位置

dd....dd: 定義カラム名

ee....ee: 定義カラム型

ff....ff: ストリームタプルのカラム型

### 説明

定義したストリームのカラムの型と、送信したストリームタプルのカラムの型が一致していません。

### システムの処理

データ送信 AP に対して例外をスローします。

### 対処

送信したストリームタプルのカラムの型を見直してください。

## KFSP42010-W

---

ストリームタプルのカラムの数に誤りがあります。クエリグループ名 = aa....aa, ストリーム名 = bb....bb, 定義カラムの数 = cc....cc, ストリームタプルのカラムの数 = dd....dd

aa....aa: クエリグループ名

bb....bb: ストリーム名

cc....cc: 定義カラム数

dd....dd: ストリームタプルのカラム数

### 説明

定義したストリームと、送信したストリームタプルのカラムの数が一致していません。

### システムの処理

データ送信 AP に対して例外をスローします。

### 対処

送信したストリームタプルの型を見直してください。



## KFSP42011-W

---

タプルにタイムスタンプが不正に設定されています。クエリグループ名 = aa....aa, ストリーム名 = bb....bb

aa....aa : クエリグループ名

bb....bb : ストリーム名

### 説明

ストリームタプルにタイムスタンプが不正に設定されています。

### システムの処理

データ送信 AP に対して例外をスローします。

### 対処

送信したストリームタプルについて、次の内容を確認してください。

- 不正にタイムスタンプを設定する処理がないか。
- 受信したストリームタプルをそのまま送信していないか。
- 同一ストリームタプルを複数回送信していないか。

## KFSP42012-W

---

文字列長に誤りがあります。ストリーム名 = aa....aa, bb....bb 番目カラム = cc....cc, 定義カラムの型 = dd....dd, 送信した文字列長 = ee....ee

aa....aa : ストリーム名

bb....bb : カラム位置

cc....cc : 定義カラム名

dd....dd : 定義カラム型

ee....ee : 文字列長

### 説明

登録したストリームのカラムの文字列を、送信した文字列の長さが上回っています。

### システムの処理

データ送信 AP に例外をスローします。

### 対処

送信したストリームタプルのカラムの型を見直してください。

## KFSP42013-W

---

定義された精度を超えるデータが入力されました。ストリーム名 = aa....aa, bb....bb 番目カラム = cc....cc, 定義カラムの型 = dd....dd, 送信データの精度 = ee....ee

aa....aa : ストリーム名

bb....bb : カラム位置

cc....cc : 定義カラム名

dd....dd : 定義カラム型

ee....ee : 精度

### 説明

登録したストリームのカラムの精度を、送信したストリームタプルのカラムの精度が上回っています。

#### システムの処理

データ送信 AP に例外をスローします。

#### 対処

送信したストリームタプルのカラムの型を見直してください。

### KFSP42014-E

---

シリアルナンバーの上限値を超えました。シリアルナンバー = aa....aa, 上限値 = bb....bb

aa....aa: 取得されているシリアルナンバー

bb....bb: シリアルナンバーの上限値

#### 説明

取得できるシリアルナンバー (SDP サーバが内部的に管理している識別子) の上限値を超えました。

#### 対処

このメッセージ以降に出力されるほかのメッセージを参照し、必要があれば対策してください。クエリグループ登録時にこのメッセージが表示された場合は、システムを再起動してください。

### KFSP42015-W

---

定義された桁数を超えるデータが入力されました。ストリーム名 = aa....aa, bb....bb 番目カラム = cc....cc, 定義カラムの型 = dd....dd, 送信データ = ee....ee

aa....aa: ストリーム名

bb....bb: カラム位置

cc....cc: 定義カラム名

dd....dd: 定義カラム型

ee....ee: 送信データ

#### 説明

登録したストリームのカラムの指定けた数を、送信したストリームタプルのカラムのけた数が上回っています。

#### システムの処理

データ送信 AP に例外をスローします。

#### 対処

送信したストリームタプルのカラムの型を見直してください。

### KFSP42016-E

---

ログファイルの初期化処理でエラーが発生しました。理由コード = aa....aa, ファイル名 = bb....bb, 保守情報 = cc....cc

aa....aa: 理由コード

bb....bb: ログファイル名のプレフィックス

cc....cc: 保守情報

#### 説明

ログファイルの初期化処理でエラーが発生しました。

**システムの処理**

ログファイルの初期化処理を停止します。システムの動作は、`logger.console.abnormal.enabled` パラメーターの指定に従います。

**対処**

出力されたログファイル名を持つすべてのファイルについて、次の内容を確認してください。

- ファイルが存在するか。
- ファイルが通常ファイルかどうか。
- ファイルに書き込み権限があるか。

**KFSP42017-W**

---

ログファイルの初期化処理に失敗したため、ログファイル出力機能を使用せずに、システムを起動します。

**説明**

ログファイルの初期化処理に失敗したため、ログファイル出力機能を使用しないで、システムを起動します。

**システムの処理**

システムの起動処理を続行します。ただしメッセージはコンソールに出力します。

**対処**

直前に出力されたメッセージを対策したあと、システムを再起動してください。

**KFSP42018-W**

---

ログ出力処理中にエラーが発生しました。メソッド名 = aa....aa, メッセージ ID = bb....bb, 保守情報 = cc....cc

aa....aa : メソッド名

bb....bb : メッセージ ID

cc....cc : 保守情報

**説明**

ログファイルの処理中にエラーが発生しました。

**システムの処理**

メッセージ出力処理でエラーが発生した場合は、メッセージを標準出力または標準エラー出力に出力し、処理を続行します。

ログファイル終了処理でエラーが発生した場合は、終了処理を続行します。

**対処**

ファイル切り替え時に発生した場合は、切り替え先ファイルについて、次の内容を確認してください。

- ファイルが存在する場合、通常ファイルかどうか。
- ファイルが存在する場合、書き込み権限があるか。
- ファイルが存在しない場合、出力先ディレクトリに書き込み権限があるか。

**KFSP42019-E**

---

メモリ不足が発生しました。空きヒープ領域サイズ = aa....aa, 最大ヒープ領域サイズ = bb....bb

aa....aa : JavaVM のヒープ領域の空きサイズ (キロバイト)

bb....bb : JavaVM のヒープ領域の最大サイズ (キロバイト)

**説明**

メモリ不足が発生したため、処理を続行できません。

**システムの処理**

処理を中断し、システムを停止します。

**対処**

表示されたヒープサイズおよび JavaVM オプションに指定したヒープサイズを確認して対策したあと、再度起動してください。

### KFSP42020-W

---

ストリームキューの要素数が監視閾値を超えました。ストリーム名 = aa....aa, 要素数 = bb....bb, 上限値 = cc....cc, 監視閾値(%) = dd....dd

aa....aa: ストリーム名

bb....bb: ストリームキューに格納されている要素数

cc....cc: ストリームキューに格納できる要素数の上限値

dd....dd: タプル数監視を行うしきい値

**説明**

ストリームキューに格納されているデータ数が、監視しきい値を超えました。

**システムの処理**

処理を続行します。

### KFSP42021-E

---

実行時例外を検知しました。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb, 保守情報 3 = cc....cc, 保守情報 4 = dd....dd

aa....aa: 保守情報

bb....bb: 保守情報

cc....cc: 保守情報

dd....dd: 保守情報

**説明**

実行時例外が発生しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

管理者に連絡してください。

### KFSP42023-E

---

クエリ実行中 0 除算等演算例外が発生しました。

**説明**

クエリの実行中に、0 除算（第 2 演算項に 0 を指定した除算）などによる演算例外が発生しました。

**対処**

クエリまたは送信データを見直してください。

## KFSP42024-E

---

クエリ実行中数値型へ変換できないデータの型変換が行われました。

### 説明

クエリの実行中に、数値型へ変換できないデータの型変換が実行されました。

### 対処

クエリまたは送信データを見直してください。

## KFSP42025-E

---

クエリ実行スレッド数が上限値を超えたため、スレッドが起動できません。上限値 = aa....aa

aa....aa：クエリ実行スレッドの最大数

### 説明

クエリ実行スレッド数の上限値を超えて、スレッドを起動しようとしていました。

### システムの処理

操作を中止します。

### 対処

管理者に連絡してください。

## KFSP42026-E

---

クエリ実行中に予期しない実行時例外を検知しました。例外名 = aa....aa

aa....aa：例外名

### 説明

クエリの実行中に実行時例外が発生しました。

### 対処

クエリまたは送信データを見直してください。

## KFSP42027-E

---

クエリ実行スレッドが異常終了しました。スレッド名 = aa....aa

aa....aa：スレッド名

### 説明

クエリ実行スレッドが異常終了しました。

### システムの処理

処理を中断します。

### 対処

管理者に連絡してください。

## KFSP42028-E

---

クエリ実行スレッドがオブジェクトプールの確保に失敗しました。スレッド名 = aa....aa

aa....aa：スレッド名

**説明**

メモリが不足したため、オブジェクトプールの確保に失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

管理者に連絡してください。

### KFSP42029-E

---

内部矛盾を検知しました。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb, 保守情報 3 = cc....cc, 保守情報 4 = dd....dd

aa....aa：保守情報

bb....bb：保守情報

cc....cc：保守情報

dd....dd：保守情報

**説明**

内部矛盾が発生しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

管理者に連絡してください。

### KFSP42030-E

---

クエリ実行スレッドへの処理要求中にエラーが発生したため、処理を中断します。スレッド名 = aa....aa, 保守情報 1 = bb....bb, 保守情報 2 = cc....cc

aa....aa：スレッド名

bb....bb：操作種別

cc....cc：状態

**説明**

クエリ実行スレッドで状態不正が発生しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

管理者に連絡してください。

### KFSP42031-E

---

クエリ実行スレッドは強制終了中のため、処理を中断します。スレッド名 = aa....aa, 保守情報 1 = bb....bb

aa....aa：スレッド名

bb....bb：操作種別

**説明**

クエリ実行スレッドが、システムから強制停止要求を受けました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

システムが強制停止処理中でないか確認してください。

**KFSP42032-W**

---

ストリームキューの空きサイズが閾値以下になりました。ストリーム名 = aa....aa, 要素数 = bb....bb, 上限値 = cc....cc, 閾値(%) = dd....dd

aa....aa : ストリーム名

bb....bb : ストリームキューに格納されている要素数

cc....cc : ストリームキューに格納できる要素数の上限値

dd....dd : ストリームキューの空きサイズのしきい値 (%)

**説明**

入力ストリームキューの空きサイズが、しきい値以下になりました。

**システムの処理**

put(StreamTuple tuple)メソッドまたは put(ArrayList<StreamTuple> tuple\_list)メソッドが例外 SDCClientFreeInputQueueSizeThresholdOverException をスローします。

**対処**

入力ストリームへのタプルの送信を抑制してください。

**KFSP42033-W**

---

ストリームキューへのタプルの登録をリトライします。クエリグループ名 = aa....aa, ストリーム名 = bb....bb, リトライまでのスリープ時間 = cc....cc, リトライ回数 = dd....dd

aa....aa : クエリグループ名

bb....bb : ストリーム名

cc....cc : リトライまでのスリープ時間 (ミリ秒)

dd....dd : リトライ回数

**説明**

出力ストリームキューに空きがありません。

**システムの処理**

スリープ時間が経過したあと、再度出力ストリームキューへのタプルの登録を実行します。

**対処**

出力ストリームからタプルを取得してください。

**KFSP42101-E**

---

メッセージ出力処理中に内部エラーが発生しました。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb

aa....aa : 保守情報

bb....bb : 保守情報

**説明**

内部エラーが発生しました。

**システムの処理**

メッセージ出力処理を中断します。ただし、システムは続行します。

**対処**

管理者に連絡してください。

**KFSP42201-E**

---

システムがクエリグループに対する操作を実行できない状態です。操作種別 = aa....aa, 保守情報 = bb....bb

aa....aa: 操作種別

bb....bb: 保守情報

**説明**

システムがクエリグループに対する操作を実行できない状態のため、操作を実行できません。

**システムの処理**

操作を中止します。

**対処**

システムが停止または停止処理中でないか確認してください。

**KFSP42202-E**

---

指定されたクエリグループは存在しません。クエリグループ名 = aa....aa

aa....aa: クエリグループ名

**説明**

指定されたクエリグループは登録されていません。

**システムの処理**

操作を中止します。

**対処**

クエリグループ名を確認してください。

**KFSP42203-E**

---

クエリグループは要求された操作を実行できない状態です。クエリグループ名 = aa....aa, 操作種別 = bb....bb, クエリグループの状態 = cc....cc

aa....aa: クエリグループ名

bb....bb: 操作種別

cc....cc: クエリグループの状態

**説明**

クエリグループが別の操作を実行しているか、または操作できない状態のため、操作を実行することができません。

**システムの処理**

操作を中止します。

**対処**

クエリグループの状態を確認してください。



## KFSP42204-E

---

指定されたクエリグループは存在しません。保守情報 = aa....aa

aa....aa：保守情報

### 説明

操作中にクエリグループが削除されました。

### システムの処理

操作を中止します。ただし、次の場合は操作を続行します。

- ストリームとの接続を閉じる場合。
- コールバック用リスナーオブジェクトを解除する場合。

### 対処

対象のクエリグループの状態を確認してください。

## KFSP42205-E

---

クエリグループの操作中に続行不可能なエラーが発生したため、処理を中断します。クエリグループ名 = aa....aa, 操作種別 = bb....bb

aa....aa：クエリグループ名

bb....bb：操作種別

### 説明

続行できないエラーが発生しました。

### システムの処理

クエリグループの操作を中断します。

### 対処

直前のメッセージから原因を確認し、対策したあとにクエリグループを一度削除して登録し直してください。

## KFSP42301-E

---

タイムスタンプ調整機能の保留タプル数が上限値を超えました。クエリグループ名 = aa....aa, ストリーム名 = bb....bb, 保留タプル数 = cc....cc

aa....aa：クエリグループ名

bb....bb：ストリーム名

cc....cc：保留タプル数

### 説明

タイムスタンプ調整機能によって保留されているタプルが、上限値を超えました。

### システムの処理

処理を停止します。

### 対処

stream.maxKeepTupleCount パラメーターの指定値を見直してください。

## KFSP42302-E

---

対象のストリームは既に入力完了を通知済みのため、処理を受付けられません。クエリグループ名 = aa....aa, ストリーム名 = bb....bb, 操作種別 = cc....cc

aa....aa : クエリグループ名

bb....bb : ストリーム名

cc....cc : 操作種別

### 説明

putEnd メソッドが実行されたストリームは、クエリグループ内のすべてのストリームで putEnd メソッドが実行されます。そのため、再開するまで操作を実行することができません。

### システムの処理

データ送信 AP に対して例外をスローします。

### 対処

対象のストリームの状態を確認してください。

## KFSP42303-E

---

時刻データとして指定された値が、指定可能範囲外です。クエリグループ名 = aa....aa, ストリーム名 = bb....bb, 指定時刻 = cc....cc

aa....aa : クエリグループ名

bb....bb : ストリーム名

cc....cc : 指定時刻データ

### 説明

時刻データとして指定された値が、指定可能範囲を超えています。

なお、指定時刻データは、SDP サーバが動作する環境のタイムゾーンに従った時刻です。SDP サーバが動作する環境のタイムゾーンはメッセージログファイルで確認できます（メッセージログファイルに「TZ=タイムゾーン」の形式で出力されています）。

### システムの処理

データ送信 AP に対して例外をスローします。

### 対処

時刻データとして指定した値について、次の下限値と上限値を確認してください。

- 下限値 : GMT で 1970/01/01 00:00:00.000000000
- 上限値 : GMT で 2261/12/31 23:59:59.999999999

## KFSP42304-E

---

動作中のタイムスタンプモードでは要求された操作を実行出来ません。クエリグループ名 = aa....aa, タイムスタンプモード = bb....bb, 操作種別 = cc....cc

aa....aa : クエリグループ名

bb....bb : タイムスタンプモード

cc....cc : 操作種別

### 説明

動作中のタイムスタンプモードでは、要求された操作を実行できません。

**システムの処理**

データ送信 AP に対して例外をスローします。

**対処**

タイムスタンプモードの指定を確認してください。

**KFSP42305-E**

---

タプルにタイムスタンプが設定されていません。クエリグループ名 = aa....aa, ストリーム名 = bb....bb

aa....aa : クエリグループ名

bb....bb : ストリーム名

**説明**

タプルにタイムスタンプが設定されていません。

**システムの処理**

データ送信 AP に対して例外をスローします。

**対処**

stream.timestampMode パラメーターと stream.tupleLogMode パラメーターの指定値を見直してください。

**KFSP42306-I**

---

入力完了通知を受けました。クエリグループ名 = aa....aa, ストリーム名 = bb....bb

aa....aa : クエリグループ名

bb....bb : ストリーム名

**KFSP42307-I**

---

クエリグループのすべての入力ストリームに対して完了通知を受けました。クエリグループ名 = aa....aa

aa....aa : クエリグループ名

**KFSP42308-I**

---

クエリグループの入力ストリームに対して完了通知を受けました。クエリグループ名 = aa....aa, ストリーム名 = bb....bb

aa....aa : クエリグループ名

bb....bb : ストリーム名

**KFSP42400-E**

---

外部定義関数が null を返却しました。グループ名 = aa....aa, クラス名 = bb....bb, メソッド名 = cc....cc

aa....aa : グループ名

bb....bb : クラス名

cc....cc : メソッド名

**説明**

外部定義関数の実装メソッドが null を返しました。

#### システムの処理

クエリグループを閉塞します。

#### 対処

外部定義関数の実装メソッドの処理を見直してください。クラスファイルを修正した場合は、一度クエリグループを削除して、登録し直してください。

### KFSP42401-E

---

外部定義関数が例外をスローしました。グループ名 = aa....aa, クラス名 = bb....bb, メソッド名 = cc....cc, 例外名 = dd....dd

aa....aa : グループ名

bb....bb : クラス名

cc....cc : メソッド名

dd....dd : 例外名

#### 説明

外部定義関数の実装メソッドの実行中に例外が発生しました。

#### システムの処理

クエリグループを閉塞します。

#### 対処

外部定義関数の実装メソッドの処理を見直してください。クラスファイルを修正した場合は、一度クエリグループを削除して、登録し直してください。

### KFSP42403-E

---

外部定義関数が返却したデータの要素に null 要素がありました。グループ名 = aa....aa, クラス名 = bb....bb, メソッド名 = cc....cc

aa....aa : グループ名

bb....bb : クラス名

cc....cc : メソッド名

#### 説明

外部定義関数の実装メソッドがデータ要素に null を返しました。

#### システムの処理

クエリグループを閉塞します。

#### 対処

外部定義関数の実装メソッドの処理を見直してください。クラスファイルを修正した場合は、一度クエリグループを削除して、登録し直してください。

### KFSP42404-E

---

ストリーム間演算関数が返却したカラムの数と外部定義関数定義ファイルで定義したカラムの数が不一致です。グループ名 = aa....aa, クラス名 = bb....bb, 定義カラムの数 = cc....cc, 返却されたカラムの数 = dd....dd

aa....aa : グループ名

bb....bb : クラス名

cc....cc : 定義カラムの数

dd....dd：返されたカラムの数

#### 説明

ストリーム間演算関数から返されたカラム数が、外部定義関数定義ファイルで定義したカラム数と一致していません。

#### システムの処理

クエリグループを閉塞します。

#### 対処

外部定義関数の実装メソッドの処理および外部定義関数定義ファイルを見直してください。クラスファイルを修正した場合は、一度クエリグループを削除して、登録し直してください。

### KFSP42405-E

---

ストリーム間演算関数が返却したカラムの型と外部定義関数定義ファイルで定義したカラムの型が不一致です。グループ名 = aa....aa, クラス名 = bb....bb, cc....cc 番目カラム = dd....dd, 定義カラムの型 = ee....ee, 返却されたカラムの型 = ff....ff

aa....aa：グループ名

bb....bb：クラス名

cc....cc：定義したカラムの順序番号

dd....dd：定義したカラム名

ee....ee：定義したカラムの型

ff....ff：返されたカラムの型

#### 説明

ストリーム間演算関数から返されたカラムのデータ型が、外部定義関数定義ファイルで定義したカラムのデータ型と一致していません。

#### システムの処理

クエリグループを閉塞します。

#### 対処

外部定義関数の実装メソッドの処理および外部定義関数定義ファイルを見直してください。クラスファイルを修正した場合は、一度クエリグループを削除して、登録し直してください。

### KFSP42406-E

---

定義された文字列長を超えるデータがストリーム間演算関数から返却されました。グループ名 = aa....aa, クラス名 = bb....bb, cc....cc 番目カラム = dd....dd, 定義カラムの型 = ee....ee, 返却データの文字列長 = ff....ff

aa....aa：グループ名

bb....bb：クラス名

cc....cc：定義したカラムの順序番号

dd....dd：定義したカラム名

ee....ee：定義したカラムの型

ff....ff：返されたデータの文字列長

#### 説明

ストリーム間演算関数から返されたカラムデータの文字列長が、定義されたカラムの文字列長を上回っています。

#### システムの処理

クエリグループを閉塞します。

#### 対処

外部定義関数の実装メソッドの処理を見直してください。クラスファイルを修正した場合は、一度クエリグループを削除して、登録し直してください。

### KFSP42407-E

---

定義された精度を超えるデータがストリーム間演算関数から返却されました。グループ名 = aa....aa, クラス名 = bb....bb, cc....cc 番目カラム = dd....dd, 定義カラムの型 = ee....ee, 返却データの精度 = ff....ff

aa....aa: グループ名

bb....bb: クラス名

cc....cc: 定義したカラムの順序番号

dd....dd: 定義したカラム名

ee....ee: 定義したカラムの型

ff....ff: 返されたデータの精度

#### 説明

ストリーム間演算関数から返されたカラムデータの精度が、定義されたカラムの精度を上回っています。

#### システムの処理

クエリグループを閉塞します。

#### 対処

外部定義関数の実装メソッドの処理を見直してください。クラスファイルを修正した場合は、一度クエリグループを削除して、登録し直してください。

### KFSP42408-E

---

定義された桁数を超えるデータがストリーム間演算関数から返却されました。グループ名 = aa....aa, クラス名 = bb....bb, cc....cc 番目カラム = dd....dd, 定義カラムの型 = ee....ee, 返却データ = ff....ff

aa....aa: グループ名

bb....bb: クラス名

cc....cc: 定義したカラムの順序番号

dd....dd: 定義したカラム名

ee....ee: 定義したカラムの型

ff....ff: 返されたデータ

#### 説明

ストリーム間演算関数から返されたカラムデータのけた数が、定義されたカラムのけた数を上回っています。

#### システムの処理

クエリグループを閉塞します。

#### 対処

外部定義関数の実装メソッドの処理を見直してください。クラスファイルを修正した場合は、一度クエリグループを削除して、登録し直してください。

## KFSP42409-E

外部定義関数のメソッドが例外をスローしました。グループ名 = aa....aa, クラス名 = bb....bb, メソッド名 = cc....cc, 例外名 = dd....dd

aa....aa : グループ名

bb....bb : クラス名

cc....cc : メソッド名

dd....dd : 例外名

### 説明

外部定義関数の実装クラスのメソッド実行中に例外が発生しました。

### システムの処理

クエリグループを閉塞します。

### 対処

外部定義関数を実装したクラスのメソッドの処理を見直してください。クラスファイルを修正した場合は、一度クエリグループを削除して、登録し直してください。

## KFSP42501-E

組み込み関数の引数の値が原因で、演算エラーが発生しました。組み込み関数名 = aa....aa, 引数 = bb....bb 番目, 値 = cc....cc, 理由コード = dd....dd

aa....aa : 組み込み関数名

bb....bb : 引数の順序番号

cc....cc : 引数の値

dd....dd : 理由コード

### 説明

組み込み関数実行中に、次の要因によって演算例外が発生しました。

理由コード	原因
DIVIDE_BY_ZERO	0 除算によって例外が発生。

### システムの処理

クエリグループを閉塞します。

### 対処

クエリまたは送信データを見直してください。

## KFSP42502-E

組み込み関数の引数の値が無限大または非数のため、値の丸めに失敗しました。組み込み関数名 = aa....aa, 引数 = bb....bb 番目, 値 = cc....cc

aa....aa : 組み込み関数名

bb....bb : 引数の順序番号

cc....cc : 引数の値

### 説明

組み込み関数実行中に、引数の値が原因で数値の丸め処理中に例外が発生しました。

**システムの処理**

クエリグループを閉塞します。

**対処**

クエリまたは送信データを見直してください。

**KFSP42503-E**

組込み関数に指定された正規表現の構文に誤りがあるため例外をスローしました。組込み関数名 = aa....aa, 引数 = bb....bb 番目, 正規表現 = cc....cc

aa....aa : 組込み関数名

bb....bb : 引数の順序番号

cc....cc : 引数の正規表現

**説明**

組込み関数実行中に、正規表現の構文誤りのため例外が発生しました。

**システムの処理**

クエリグループを閉塞します。

**対処**

正規表現の構文を見直してください。

**KFSP44101-W**

トレースファイルのバックアップで障害が発生したため、トレースの出力先として使用できません。ファイル名 = aa....aa, 理由コード = bb....bb, 詳細情報 = cc....cc, 保守情報 = dd....dd

aa....aa : 障害が発生したファイル名

bb....bb : 理由コード

DELETE : 既存バックアップファイルの削除に失敗しました。

RENAME : バックアップファイル名への名称変更失敗しました。

SECURITY : セキュリティ違反です。

cc....cc : 発生した障害に関する情報。情報を取得できない場合は、「\*」を表示します。

dd....dd : 保守情報

**説明**

トレースファイルのバックアップ処理中に障害が発生したため、トレースの出力先として使用できません。

**システムの処理**

該当するファイルを使用できないファイルとして、処理を続行します。

**対処**

システムの続行に影響がある場合は、理由コードに従って対策してください。表に理由コードがない場合など、問題を解決できないときは、管理者に連絡してください。

理由コード	対策
DELETE	次の項目について確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• &lt;運用ディレクトリ&gt;*trc があるか。</li> <li>• バックアップファイルを削除できる権限があるか。</li> </ul>



理由コード	対策
DELETE	<ul style="list-style-type: none"> <li>バックアップファイルをほかのプロセスで使用していないか。</li> <li>ディスク障害が発生していないか。</li> <li>バックアップファイル用のディレクトリが空か。</li> </ul>
RENAME	<p>次の項目について確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>&lt;運用ディレクトリ&gt;¥trc があるか。</li> <li>バックアップファイルに名称変更できる権限があるか。</li> <li>トレースファイルまたはバックアップファイルをほかのプロセスで使用していないか。</li> <li>ディスク障害が発生していないか。</li> </ul>

### KFSP44102-W

I/O スレッドバッファの確保に失敗しました。バッファ種別 = aa....aa, 要求サイズ = bb....bb, 空きヒープ領域サイズ = cc....cc, 最大ヒープ領域サイズ = dd....dd

aa....aa: 確保しようとしたバッファ種別

API: API トレース I/O バッファ

MDL: モジュールトレース I/O バッファ

bb....bb: 確保しようとしたサイズ (キロバイト)

cc....cc: JavaVM のヒープ領域の空きサイズ (キロバイト)

dd....dd: JavaVM のヒープ領域の最大サイズ (キロバイト)

#### 説明

メモリ不足によって I/O スレッドバッファを確保できませんでした。

#### システムの処理

処理を続行します。

#### 対処

I/O スレッドバッファのサイズまたは JavaVM のヒープ領域サイズを見直してください。

### KFSP44103-W

処理スレッドバッファの確保に失敗しました。バッファ種別 = aa....aa, 要求サイズ = bb....bb, 空きヒープ領域サイズ = cc....cc, 最大ヒープ領域サイズ = dd....dd, スレッド名 = ee....ee, 保守情報 = ff....ff

aa....aa: 確保しようとしたバッファ種別

API: API トレースバッファ

MDL: モジュールトレースバッファ

bb....bb: 確保しようとしたサイズ (キロバイト)

cc....cc: JavaVM のヒープ領域の空きサイズ (キロバイト)

dd....dd: JavaVM のヒープ領域の最大サイズ (キロバイト)

ee....ee: バッファを確保できなかったスレッド名

ff....ff: 保守情報

#### 説明

メモリ不足によって処理スレッドバッファを確保できませんでした。

**システムの処理**

処理を続行します。

**対処**

処理スレッドバッファのサイズまたは JavaVM のヒープ領域サイズを見直してください。

**KFSP44104-W**

トレースファイルに障害が発生したため、トレースの出力先として使用できません。ファイル名 = aa....aa, 理由コード = bb....bb, 詳細情報 = cc....cc, 保守情報 = dd....dd

aa....aa : 障害が発生したファイル名

bb....bb : エラーの要因

OPEN : ファイルのオープンまたは作成に失敗しました。

CLOSE : ファイルのクローズに失敗しました。

LOCK : ファイルの排他確保に失敗しました。

UNLOCK : ファイルの排他解放に失敗しました。

WRITE : ファイルへの出力に失敗しました。

SECURITY : セキュリティ違反です。

cc....cc : 発生した障害に関する情報。情報を取得できない場合は「\*」を表示します。

dd....dd : 保守情報

**説明**

トレースファイルに障害が発生したため、トレースの出力先として使用できません。

**システムの処理**

該当するファイルを使用できないファイルとして、処理を続行します。

**対処**

システムの続行に影響がある場合は、理由コードに従って対策してください。表に理由コードがない場合など、問題を解決できないときは、管理者に連絡してください。

理由コード	対策
SECURITY 以外	<p>次の項目について確認してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• &lt;運用ディレクトリ&gt;%trc があるか。</li> <li>• ファイルを作成、読み込み、および、書き込みできる権限があるか。</li> <li>• ファイルをほかのプロセスで使用していないか。</li> <li>• &lt;運用ディレクトリ&gt;%trc ディレクトリのファイルシステムのディスク容量が不足していないか。</li> <li>• OS の制限（ファイルディスクリプタ数、作成するファイルサイズの上限值など）を超過していないか。</li> <li>• ディスク障害が発生していないか。</li> </ul>

**KFSP44105-W**

ディレクトリの作成処理で障害が発生しました。ディレクトリ名 = aa....aa, エラー要因 = bb....bb, 詳細情報 = cc....cc, 保守情報 = dd....dd

aa....aa : 障害が発生したディレクトリ名

bb....bb : 理由コード

FILE：ディレクトリではなくファイルです。

MAKE：ディレクトリの作成に失敗しました。

SECURITY：セキュリティ違反です。

cc....cc：発生した障害に関する情報。情報を取得できない場合は「\*」を表示します。

dd....dd：保守情報

#### 説明

ディレクトリの作成処理で障害が発生したため、ディレクトリを作成できません。

#### システムの処理

処理を続行します。

#### 対処

システムの続行に影響がある場合は、理由コードに従って対策してください。表に理由コードがない場合など、問題を解決できないときは、管理者に連絡してください。

理由コードが MAKE の場合、幾つかの必要な親ディレクトリの作成には成功している場合があります。

理由コード	対策
FILE	該当するファイルを移動または削除してください。
MAKE	次の項目について確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ディレクトリを作成できる権限があるか。</li> <li>ディレクトリをほかのプロセスで使用していないか。</li> <li>運用ディレクトリのファイルシステムのディスク容量が不足していないか。</li> <li>ディスク障害が発生していないか。</li> </ul>

### KFSP44300-W

ディレクトリの作成処理で障害が発生しました。ディレクトリ名 = aa....aa, エラー要因 = bb....bb, 詳細情報 = cc....cc, 保守情報 = dd....dd

aa....aa：障害が発生したディレクトリ名

bb....bb：理由コード

FILE：すでに存在していますが、ディレクトリではなくファイルです。

MAKE：ディレクトリの作成に失敗しました。

SECURITY：セキュリティマネージャによってアクセスが拒否されました。

cc....cc：発生した障害に関する情報。情報を取得できない場合は「\*」を表示します。

dd....dd：保守情報

#### 説明

ディレクトリの作成処理で障害が発生したため、タプルログファイルの出力先を用意できませんでした。

#### システムの処理

処理を続行します。

#### 対処

理由コードに従って対策してください。表に理由コードがない場合など、問題を解決できないときは、管理者に連絡してください。

理由コードが MAKE の場合、幾つかの必要な親ディレクトリの作成には成功している場合があります。

理由コード	対策
FILE	該当するファイルを移動または削除してください。
MAKE	次の項目について確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>親ディレクトリのパスと同名の、ディレクトリ以外のファイルがないか。</li> <li>ディレクトリを作成できる権限があるか。</li> <li>ディレクトリをほかのプロセスで使用していないか。</li> <li>運用ディレクトリのファイルシステムのディスク容量が不足していないか。</li> <li>ディスク障害が発生していないか。</li> </ul>

### KFSP44301-W

ダブルログバッファの確保に失敗しました。クエリグループ名 = aa....aa, ストリーム名 = bb....bb, 要求サイズ = cc....cc, 空きヒープ領域サイズ = dd....dd, 最大ヒープ領域サイズ = ee....ee

aa....aa: 障害が発生したクエリグループ名

bb....bb: 障害が発生したストリーム名

cc....cc: 確保しようとしたサイズ (キロバイト)

dd....dd: JavaVM のヒープ領域の空きサイズ (キロバイト)

ee....ee: JavaVM のヒープ領域の最大サイズ (キロバイト)

#### 説明

メモリ不足のため、ダブルログバッファ領域を確保できませんでした。

#### システムの処理

処理を続行します。

#### 対処

対象ストリームのダブルログバッファサイズや面数, または JavaVM のヒープ領域サイズを見直してください。

### KFSP44302-W

ダブルログファイルのバックアップに失敗しました。ファイル名 = aa....aa, 理由コード = bb....bb, 詳細情報 = cc....cc, 保守情報 = dd....dd

aa....aa: 障害が発生したファイル名

bb....bb: 理由コード

BACKUP: 名称変更先に同名ファイルがあり, そのファイルをバックアップできませんでした。

DELETE: 対象ファイルの削除に失敗しました。

RENAME: 対象ファイルの名称変更失敗しました。

SECURITY: セキュリティマネージャによってアクセスが拒否されました。

cc....cc: 発生した障害に関する情報。情報を取得できない場合は「\*」を表示します。

dd....dd: 保守情報

#### 説明

ダブルログファイル, または既存バックアップファイルのバックアップ処理中に障害が発生しました。

#### システムの処理

処理を続行します。

**対処**

理由コードに従って対策してください。表に理由コードがない場合など、問題を解決できないときは、管理者に連絡してください。

理由コード	対策
BACKUP	名称変更先ファイルに対して出力された KFSP44302-W のメッセージを確認して、原因を解決してください。
DELETE	次の項目について確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ &lt;運用ディレクトリ&gt;%trc%tuplelog ディレクトリがあるか。</li> <li>・ 対象ファイルを削除できる権限があるか。</li> <li>・ 対象ファイルをほかのプロセスで使用していないか。</li> <li>・ ディスク障害が発生していないか。</li> <li>・ 対象のディレクトリが空か。</li> </ul>
RENAME	次の項目について確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ &lt;運用ディレクトリ&gt;%trc%tuplelog ディレクトリがあるか。</li> <li>・ バックアップファイルに名称変更できる権限があるか。</li> <li>・ 対象ファイルをほかのプロセスで使用していないか。</li> <li>・ ディスク障害が発生していないか。</li> </ul>

**KFSP44303-W**

ダブルログファイルに障害が発生したため、ダブルログの出力先として使用できません。ファイル名 = aa....aa, 理由コード = bb....bb, 詳細情報 = cc....cc, 保守情報 = dd....dd

aa....aa：障害が発生したファイル名

bb....bb：エラーの要因

BACKUP：既存の同名ファイルをバックアップできませんでした。

OPEN：ファイルのオープンまたは作成に失敗しました。

CLOSE：ファイルのクローズに失敗しました。

LOCK：ファイルの排他確保に失敗しました。

UNLOCK：ファイルの排他解放に失敗しました。

WRITE：ファイルへの出力に失敗しました。

SECURITY：セキュリティマネージャによってアクセスが拒否されました。

cc....cc：発生した障害に関する情報。情報を取得できない場合は「\*」を表示します。

dd....dd：保守情報

**説明**

ダブルログファイルに障害が発生したため、ダブルログの出力先から除外しました。

**システムの処理**

該当するファイルを出力先から除外して、処理を続行します。

**対処**

理由コードに従って対策してください。

クエリグループを一度停止して開始し直すことで、除外されたファイルを出力先として使用できるようになります。

表に理由コードがない場合など、問題を解決できないときは、管理者に連絡してください。

理由コード	対策
BACKUP	このメッセージの前に出力されているメッセージ KFSP44302-W を確認して、バックアップに失敗した要因を解決してください。
BACKUP, SECURITY 以外	次の項目について確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>・ &lt;運用ディレクトリ&gt;%trc%tuplelog ディレクトリがあるか。</li> <li>・ 対象ファイルを作成、読み込み、および書き込みできる権限があるか。</li> <li>・ 対象ファイルをほかのプロセスで使用していないか。</li> <li>・ &lt;運用ディレクトリ&gt;%trc%tuplelog ディレクトリのファイルシステムのディスク容量が不足していないか。</li> <li>・ OS の制限（ファイルディスクリプタ数、作成するファイルサイズの上限值など）を超過していないか。</li> <li>・ ディスク障害が発生していないか。</li> </ul>

### KFSP44304-W

タプルがバッファに格納可能なサイズを超えるため、取得できません。クエリグループ名 = aa....aa, ストリーム名 = bb....bb, タプルサイズ = cc....cc, 最大サイズ = dd....dd

aa....aa：障害が発生したクエリグループ名

bb....bb：障害が発生したストリーム名

cc....cc：取得しようとしたタプルのサイズ（バイト）

dd....dd：タプルログバッファに格納できるタプルの最大サイズ（バイト）

#### 説明

タプルがタプルログバッファに格納できるサイズよりも大きいため、取得できません。

#### システムの処理

処理を続行します。

#### 対処

対象ストリームのタプルログバッファのサイズを見直してください。

### KFSP44305-W

タプルがファイルに出力可能なサイズを超えるため、取得できません。クエリグループ名 = aa....aa, ストリーム名 = bb....bb, タプルサイズ = cc....cc, 最大サイズ = dd....dd

aa....aa：障害が発生したクエリグループ名

bb....bb：障害が発生したストリーム名

cc....cc：取得しようとしたタプルのサイズ（バイト）

dd....dd：タプルログファイルに出力できるタプルの最大サイズ（バイト）

#### 説明

タプルがタプルログファイルに出力できるサイズよりも大きいため、取得できません。

#### システムの処理

処理を続行します。

#### 対処

対象ストリームのタプルログファイルのサイズを見直してください。

## KFSP44306-W

---

ダブルログバッファの枯渇により、全てのダブルを取得できませんでした。クエリグループ名 = aa....aa, ストリーム名 = bb....bb, バッファ枯渇発生回数 = cc....cc, 欠落ダブル数 = dd....dd

aa....aa : 障害が発生したクエリグループ名  
 bb....bb : 障害が発生したストリーム名  
 cc....cc : バッファ枯渇の発生した回数  
 dd....dd : バッファ枯渇で欠落したダブル数

### 説明

対象ストリームで、ダブルログ取得時にすべてのダブルログバッファがファイル出力要求中だったため、一部のダブルを取得できませんでした。

### システムの処理

処理を続行します。

### 対処

ダブルが欠落した区間は、sdptpls コマンドで確認できます。  
 対象ストリームのダブルログバッファのサイズ、面数を見直してください。

## KFSP44307-W

---

ダブルログ取得機能を停止したため、要求された操作を実行できません。操作種別 = aa....aa

aa....aa : 実行しようとしたダブルログ取得機能の操作  
 PUT : ダブルログの取得  
 SWAP : 出力先ダブルログファイルの切り替え

### 説明

ダブルログ取得機能が停止しているため、ダブルログ取得機能の操作を実行できませんでした。

### システムの処理

処理を続行します。

### 対処

ダブルを取得した区間は、sdptpls コマンドで確認してください。

## KFSP44400-W

---

アダプタートレース機能の処理中にエラーが発生しました。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb, 保守情報 3 = cc....cc, 保守情報 4 = dd....dd

aa....aa : 保守情報  
 bb....bb : 保守情報  
 cc....cc : 保守情報  
 dd....dd : 保守情報

### 説明

アダプタートレース機能の処理で、エラーを検知しました。

### システムの処理

処理を続行します。

**対処**

管理者に連絡してください。

**KFSP44401-W**

ディレクトリの作成処理で障害が発生しました。ディレクトリ名 = aa....aa, 要因コード = bb....bb, 詳細情報 = cc....cc, 保守情報 = dd....dd

aa....aa: 障害が発生したディレクトリ名

bb....bb: エラーの要因

FILE: ディレクトリではなくファイルがあります。

MAKE: ディレクトリの作成に失敗しました。

SECURITY: セキュリティ違反です。

cc....cc: 発生した障害に関する情報。情報を取得できない場合は「\*」を表示します。

dd....dd: 保守情報

**説明**

ディレクトリの作成処理で障害が発生したため、ディレクトリを作成できません。

**システムの処理**

処理を続行します。

**対処**

システムの続行に影響がある場合は、理由コードに従って対策してください。表に理由コードがない場合など、問題を解決できないときは、管理者に連絡してください。

理由コードが MAKE の場合、幾つかの必要な親ディレクトリの作成には成功している場合があります。

理由コード	対策
FILE	該当するファイルを移動または削除してください。
MAKE	次の項目について確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>ディレクトリを作成できる権限があるか。</li> <li>ディレクトリをほかのプロセスで使用していないか。</li> <li>運用ディレクトリのファイルシステムのディスク容量が不足していないか。</li> <li>ディスク障害が発生していないか。</li> </ul>

**KFSP44402-W**

アダプタートレースバッファの確保に失敗しました。アダプタグループ名 = aa....aa, アダプター名 = bb....bb, 空きヒープ領域サイズ = cc....cc, 最大ヒープ領域サイズ = dd....dd

aa....aa: 障害が発生したアダプタグループ名

bb....bb: 障害が発生したアダプター名

cc....cc: JavaVM のヒープ領域の空きサイズ (キロバイト)

dd....dd: JavaVM のヒープ領域の最大サイズ (キロバイト)

**説明**

メモリ不足のため、アダプタートレースバッファ領域を確保できませんでした。

**システムの処理**

処理を続行します。



**対処**

対象アダプターのアダプタートレースバッファサイズや面数, または JavaVM のヒープ領域サイズを見直してください。

**KFSP44403-W**

アダプタートレースファイルのバックアップに失敗しました。ファイル名= aa....aa, 要因コード= bb....bb, 詳細情報= cc....cc, 保守情報= dd....dd

aa....aa: 障害が発生したファイル名

bb....bb: エラーの要因

BACKUP: 対象ファイルの名称変更先に同名ファイルがあり, そのファイルをバックアップできませんでした。

DELETE: 対象ファイルの削除に失敗しました。

RENAME: 対象ファイルの名称変更失敗しました。

SECURITY: セキュリティマネージャによってアクセスが拒否されました。

cc....cc: 発生した障害に関する情報。情報を取得できない場合は「\*」を表示します。

dd....dd: 保守情報

**説明**

アダプタートレースファイル, または既存バックアップファイルのバックアップ処理中に障害が発生しました。

**システムの処理**

処理を続行します。

**対処**

理由コードに従って対策してください。表に理由コードがない場合など, 問題を解決できないときは, 管理者に連絡してください。

理由コード	対策
BACKUP	名称変更先ファイルに対して出力された KFSP44302-W のメッセージを確認して, 原因を解決してください。
DELETE	次の項目について確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>対象アダプターで指定した出力先ディレクトリがあるか。</li> <li>対象ファイルを削除できる権限があるか。</li> <li>対象ファイルをほかのプロセスで使用していないか。</li> <li>ディスク障害が発生していないか。</li> <li>対象ディレクトリが空か。</li> </ul>
RENAME	次の項目について確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>対象アダプターで指定した出力先ディレクトリがあるか。</li> <li>バックアップファイル名に名称変更できる権限があるか。</li> <li>対象ファイルをほかのプロセスで使用していないか。</li> <li>ディスク障害が発生していないか。</li> </ul>

## KFSP44404-W

アダプタートレースファイルに障害が発生したため、出力先として使用できません。ファイル名 = aa....aa, 要因コード = bb....bb, 詳細情報 = cc....cc, 保守情報 = dd....dd

aa....aa: 障害が発生したファイル名

bb....bb: エラーの要因

BACKUP: 既存の同名ファイルをバックアップできませんでした。

OPEN: ファイルのオープンまたは作成に失敗しました。

CLOSE: ファイルのクローズに失敗しました。

LOCK: ファイルの排他確保に失敗しました。

UNLOCK: ファイルの排他解放に失敗しました。

WRITE: ファイルへの出力に失敗しました。

SECURITY: セキュリティマネージャによってアクセスが拒否されました。

cc....cc: 発生した障害に関する情報。情報を取得できない場合は「\*」を表示します。

dd....dd: 保守情報

### 説明

アダプタートレースファイルの操作中に障害が発生しました。

### システムの処理

該当するファイルを出力先から除外して、処理を続行します。

### 対処

理由コードに従って対策してください。対象ファイルへの出力は、次回のアダプター開始時から再開します。

表に理由コードがない場合など、問題を解決できないときは、管理者に連絡してください。

理由コード	対策
BACKUP	このメッセージの前に出力されているメッセージ KFSP44403-W を確認して、バックアップに失敗した要因を解決してください。
BACKUP, SECURITY 以外	次の項目について確認してください。 <ul style="list-style-type: none"> <li>出力先ディレクトリがあるか。</li> <li>対象ファイルを作成、読み込み、および書き込みできる権限があるか。</li> <li>対象ファイルをほかのプロセスで使用していないか。</li> <li>出力先ディレクトリのファイルシステムのディスク容量が不足していないか。</li> <li>OS の制限（ファイルディスクリプタ数、作成するファイルサイズの上限值など）を超過していないか。</li> <li>ディスク障害が発生していないか。</li> </ul>

## KFSP44405-W

アダプタートレース機能の設定を変更できません。アダプターグループ名 = aa....aa, アダプター名 = bb....bb, 設定項目 = cc....cc, 指定値 = dd....dd, 要因コード = ee....ee

aa....aa: アダプターグループ名

bb....bb: アダプター名

cc....cc: 設定に失敗した項目

PATH：アダプタートレースファイル出力先パス  
 FILE\_SIZE：アダプタートレースファイルサイズ  
 FILE\_COUNT：アダプタートレースファイル面数  
 BUFFER\_SIZE：アダプタートレースバッファサイズ  
 BUFFER\_COUNT：アダプタートレースバッファ面数  
 OVERWRITE：アダプタートレースバッファ上書き有無  
 dd....dd：指定値  
 ee....ee：エラーの要因  
 ARGUMENT：指定値が指定範囲外  
 STATUS：アダプタートレースが設定できない状態

**説明**

アダプタートレース機能の設定値の変更に失敗しました。

**システムの処理**

処理を続行します。

**対処**

エラー要因に従って対策してください。

**KFSP44406-W**


---

アダプタートレース機能は要求された操作を実行できない状態です。アダプターグループ名=aa....aa, アダプター名=bb....bb, 操作種別=cc....cc, 状態=dd....dd

aa....aa：アダプターグループ名  
 bb....bb：アダプター名  
 cc....cc：操作種別  
 dd....dd：アダプタートレースの状態  
 PRE\_INITIALIZE：アダプタートレースが未初期化  
 INITIALIZED：アダプタートレースが初期化済み  
 FINALIZED：アダプタートレースが後処理済み  
 ALL\_HOLD：アダプタートレースが全閉塞  
 STOP：アダプタートレースが取得停止  
 START：アダプタートレースが取得開始  
 HOLD：アダプタートレースが取得閉塞

**説明**

アダプタートレース機能の状態が不正のため、処理を中断しました。

**システムの処理**

処理を続行します。

**対処**

アダプターグループ、アダプターの状態を確認して、再実行してください。

**KFSP45002-E**


---

引数に指定したストリームを開けません。メソッド名= aa....aa, クエリグループ名= bb....bb, ストリーム名= cc....cc, 理由コード= dd....dd

aa....aa：メソッド名

bb....bb：クエリグループ名

cc....cc：ストリーム名

dd....dd：理由コード

#### 説明

次の要因によって、ストリームを開けません。

理由コード	内容
NOT_CONNECTED	RMI サーバとの接続が切れています。
QUERYGROUP_NOT_FOUND	指定したクエリグループ名は、間違っているか、またはシステムに登録されていません。
STREAM_NOT_FOUND	指定したストリーム名は、間違っているか、またはシステムに登録されていません。
ALREADY_SAME_STREAM_OPENED	同一の SDPConnector を使用して、すでに同一流と接続しています。
INPROCESS_NOT_CONNECTED	インプロセス連携用コネクタとの接続が切れています。
STREAM_IS_NOT_INPUT	指定したストリームは入力ストリームではありません。

#### 対処

理由コードに従って、次の対処を実施してください。

理由コード	対策
NOT_CONNECTED	SDPConnector の close メソッドで SDPConnector を閉じていないか確認してください。
QUERYGROUP_NOT_FOUND	指定したクエリグループ名が正しいか、確認してください。またはクエリグループを登録しているか確認してください。
STREAM_NOT_FOUND	指定したストリーム名が正しいか、確認してください。または指定したストリームを記述した CQL を登録しているか確認してください。
ALREADY_SAME_STREAM_OPENED	同一 SDPConnector で指定したストリームと接続済みでないか確認してください。
INPROCESS_NOT_CONNECTED	SDPConnector の close メソッドで SDPConnector を閉じていないか確認してください。
STREAM_IS_NOT_INPUT	指定したストリーム名が入力ストリームであるか確認してください。

### KFSP45003-E

メソッドの実行に失敗しました。メソッド名 = aa....aa, 理由コード = bb....bb

aa....aa：メソッド名

bb....bb：理由コード

**説明**

次の要因によって、メソッドの実行に失敗しました。

理由コード	内容
NOT_CONNECTED	RMI サーバとの接続が切れています。
ALREADY_STREAM_CLOSED	ストリームとの接続が切れています。
INPROCESS_NOT_CONNECTED	インプロセス連携用コネクタとの接続が切れています。
ALREADY_CALLBACK_REGISTERED	コールバック用リスナーオブジェクトがすでに登録されています。
ALREADY_CONNECTOR_CLOSED	コネクタがすでに閉じられています。
UNSUPPORTED_OPERATION	使用中のアプリケーションの連携方式ではサポートされていないメソッドです。

**対処**

理由コードに従って、状態を確認してください。

理由コード	対策
NOT_CONNECTED	SDPConnector の close メソッドで接続を切断していないか確認してください。
ALREADY_STREAM_CLOSED	StreamInput の close メソッド、または StreamOutput の close メソッドで接続を切断していないか確認してください。
INPROCESS_NOT_CONNECTED	SDPConnector の close メソッドで接続を切断していないか確認してください。
ALREADY_CALLBACK_REGISTERED	StreamOutput の registerForNotification メソッドでコールバック用リスナーオブジェクトを登録していないか確認してください。
ALREADY_CONNECTOR_CLOSED	SDPConnector の close メソッドで接続を切っていないか確認してください。
UNSUPPORTED_OPERATION	使用しているアプリケーション連携方式を見直してください。アプリケーション連携方式が正しい場合は、実行したメソッドがサポートされているか確認してください。

**KFSP45103-E**

インプロセス連携 AP のインスタンスの生成に失敗しました。AP 名 = aa....aa, クラス名 = bb....bb, 理由コード = cc....cc

aa....aa : インプロセス連携 AP 名

bb....bb : クラス名

cc....cc : 理由コード

**説明**

ユーザーアプリケーション (インプロセス連携 AP) のインスタンスの生成に失敗しました。

**対処**

理由コードに従って、ユーザーアプリケーション（インプロセス連携 AP）を確認してください。

理由コード	対策
NOT_IMPLEMENT	StreamInprocessUP インタフェースが未実装でないか確認してください。
ILLEGAL_ACCESS	クラス、またはその引数なしコンストラクターにアクセスできるか確認してください。
INSTANTIATION	クラスが抽象クラス、インタフェース、配列クラス、プリミティブ型、void 型でないことを確認してください。また、クラスが引数なしコンストラクターを保持しているかを確認してください。

**KFSP45105-E**

プロパティファイルのオープンに失敗しました。ファイル名 = aa....aa

aa....aa：ファイル名

**説明**

プロパティファイルのオープンに失敗しました。

**対処**

次の項目について確認してください。

- プロパティファイルがあるか。
- プロパティファイルに読み込み権限があるか。

**KFSP45106-E**

指定されたインプロセス連携 AP は、すでに起動されています。AP 名 = aa....aa

aa....aa：インプロセス連携 AP 名

**説明**

指定したアプリケーションはすでに起動されています。

**対処**

起動済みのインプロセス連携 AP を sdpstopinpro コマンドによって停止したあとで、再実行してください。

**KFSP45107-E**

指定されたインプロセス連携 AP は、登録されていないかすでに削除されています。AP 名 = aa....aa

aa....aa：インプロセス連携 AP 名

**説明**

指定したアプリケーションは、システム上に登録されていません。

**KFSP45108-E**

インプロセス連携 AP が開始または停止処理中のため、コマンドを実行できません。

**説明**

sdpstartinpro コマンドまたは sdpstopinpro コマンドをすでに実行中です。

**対処**

すでに実行されているコマンドが終了してから、再度コマンドを実行してください。

**KFSP45109-E**

指定されたクエリグループは削除されています。クエリグループ名 = aa....aa

aa....aa：クエリグループ名

**説明**

指定されたクエリグループはすでに削除されていて、ありません。

**対処**

sdpls コマンドを実行して、クエリグループが登録されているか確認してください。

**KFSP45110-E**

プロパティファイルに必須のパラメーターが定義されていません。ファイル名 = aa....aa, パラメーター名 = bb....bb

aa....aa：ファイル名

bb....bb：パラメーター名

**説明**

プロパティファイルに必須のパラメーターが定義されていません。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

プロパティファイルの設定値を見直してください。

**KFSP46001-E**

アダプターログファイルの初期化処理でエラーが発生しました。理由コード = aa....aa, ファイル名 = bb....bb, 保守情報 = cc....cc

aa....aa：理由コード

bb....bb：ログファイル名のプレフィックス

cc....cc：詳細コード (Hntrlib メソッドエラーコード)

**説明**

アダプターログファイルの初期化処理でエラーが発生しました。

**システムの処理**

ログファイルの初期化処理を停止します。システムの動作は、logger.console.abnormal.enabled パラメーターの指定に従います。

**対処**

出力されたログファイル名を持つすべてのファイルについて、次の項目を確認してください。

- ファイルがあるか。
- ファイルが通常ファイルかどうか。
- ファイルに書き込み権限があるか。

## KFSP46002-W

---

アダプターログファイルの初期化処理に失敗したため、アダプターログファイル出力機能を使用せずに、アダプターを起動します。

### 説明

アダプターログファイルの初期化処理に失敗したため、アダプターログファイル出力機能を使用しないで、アダプターを起動します。

### システムの処理

アダプターの起動処理を続行します。ただし、メッセージはコンソールに出力します。

### 対処

直前に出力されたメッセージを対策したあと、アダプターを再起動してください。

## KFSP46003-W

---

アダプターログ出力処理中にエラーが発生しました。メソッド名 = aa....aa, メッセージ ID = bb....bb, 保守情報 = cc....cc

aa....aa: メソッド名

bb....bb: メッセージ ID

cc....cc: 詳細コード (Hntrlib メソッドエラーコード)

### 説明

アダプターログファイルの処理中にエラーが発生しました。

### システムの処理

メッセージ出力処理でエラーが発生した場合は、メッセージを標準出力または標準エラー出力に出力し、処理を続行します。

ログファイル終了処理でエラーが発生した場合は、終了処理を続行します。

### 対処

ファイル切り替え時の場合は、切り替え先ファイルについて、次の項目を確認してください。

- ファイルがある場合、通常ファイルかどうか。
- ファイルがある場合、書き込み権限があるか。
- ファイルがない場合、出力先ディレクトリに書き込み権限があるか。

## KFSP46004-E

---

JavaVM オプションファイルに必要なクラスパスが指定されていません。保守情報 = aa....aa

aa....aa: 保守情報

### 説明

JavaVM オプションファイルに必要なクラスパスが指定されていません。

- インプロセス連携の場合  
SDP サーバ用 JavaVM オプションファイル (jvm\_options.cfg)
- RMI 連携の場合  
RMI 連携用 JavaVM オプションファイル (jvm\_client\_options.cfg)

### システムの処理

処理を中止し、アダプターグループを強制停止します。



**対処**

SDP サーバ用 JavaVM オプションファイル (jvm\_options.cfg) または RMI 連携用 JavaVM オプションファイル (jvm\_client\_options.cfg) の SDP\_CLASS\_PATH パラメータに、次に示す jar ファイルが指定されているか見直してください。

- <インストールディレクトリ>%psb%jaxp%lib%csmjaxb.jar
- <インストールディレクトリ>%psb%jaxp%lib%csmjaxp.jar
- <インストールディレクトリ>%psb%jaxp%lib%csmstax.jar
- <インストールディレクトリ>%psb%CC%lib%hitj2ee.jar

**KFSP46101-E**

定義ファイルの解析に失敗しました。ファイル名 = aa....aa, 詳細情報 = bb....bb

aa....aa : 定義ファイル名

bb....bb : 詳細情報 (保守情報)

**説明**

定義ファイルの解析処理でエラーが発生しました。

**システムの処理**

アダプターの処理を停止します。

**対処**

このメッセージの前後に出力されているメッセージに従って、定義ファイル名に表示されたファイルを見直してください。

**KFSP46102-E**

aa....aa 同一定義下で指定が重複しています。上位定義 = bb....bb, 比較対象定義 = cc....cc, 指定値 = dd....dd

aa....aa : 定義チェック情報

bb....bb : 上位定義

cc....cc : 比較対象定義

dd....dd : 指定値

**説明**

同一定義下に指定している定義内容が重複しています。

定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

**システムの処理**

アダプターの処理を停止します。

**対処**

比較対象定義の指定値を見直してください。

**KFSP46103-E**

aa....aa マッピング定義の中で、変換先パス式が重複しています。変換元名 = bb....bb, クエリグループ名 = cc....cc, 変換先名 = dd....dd, 変換先パス式 = ee....ee

aa....aa : 定義チェック情報

bb....bb : 変換元名

cc....cc：クエリグループ名

dd....dd：変換先名

ee....ee：変換先パス式

#### 説明

マッピング群定義の中で指定している変換先パス式が重複しています。

定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

#### システムの処理

アダプターの処理を停止します。

#### 対処

マッピング群定義の中で指定している変換先パス式を見直してください。

### KFSP46105-E

---

aa....aa 同一定義下で指定が最大数を超過しています。上位定義 = bb....bb, 指定数 = cc....cc, 指定可能最大数 = dd....dd

aa....aa：定義チェック情報

bb....bb：上位定義

cc....cc：指定数

dd....dd：指定できる最大数

#### 説明

同一定義下に指定している定義の指定数が指定できる最大数を超過しています。

定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

#### システムの処理

アダプターの処理を停止します。

#### 対処

上位定義下にある定義チェック情報に示すチェック対象の指定数を見直してください。

### KFSP46106-E

---

aa....aa 必須指定のタグまたは属性が指定されていません。

aa....aa：定義チェック情報

#### 説明

省略できないタグまたは属性が指定されていません。

定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

#### システムの処理

アダプターの処理を停止します。

#### 対処

定義チェック情報に示すチェック対象の、省略できないタグまたは属性を指定してください。

### KFSP46107-E

---

aa....aa 関連定義の指定値により対象の属性を指定する必要があります。関連定義 = bb....bb, 関連定義指定値 = cc....cc

aa....aa : 定義チェック情報  
 bb....bb : 関連定義  
 cc....cc : 関連定義指定値

#### 説明

関連定義の指定値で指定する必要がある属性を指定していません。  
 定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

#### システムの処理

アダプターの処理を停止します。

#### 対処

定義チェック情報に示すチェック対象に、省略できない属性を指定してください。

### KFSP46108-E

aa....aa 入力ファイル名の通番指定において、上限値は下限値以上でなければなりません。種別 = bb....bb, 入力ファイル名 = cc....cc, 下限値 = dd....dd, 上限値 = ee....ee

aa....aa : 定義チェック情報  
 bb....bb : 種別  
 cc....cc : 入力ファイル名  
 dd....dd : 下限値  
 ee....ee : 上限値

#### 説明

入力ファイル名の通番指定方法に誤りがあります。種別ごとの内容を次に示します。

種別	内容
Digits	入力ファイル名の通番指定で、下限値の数字列のけた数に上限値の数字列のけた数よりも大きい値を指定しています。
Numerical	入力ファイル名の通番指定で、下限値の数字列の数値に上限値の数字列の数値よりも大きい値を指定しています。

定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

#### システムの処理

アダプターの処理を停止します。

#### 対処

種別ごとに入力ファイル名の通番指定方法を見直してください。

### KFSP46109-W

aa....aa 読み込み処理モードがバッチ処理モードでは、読み込み順番は定義順となります。

aa....aa : 定義チェック情報

#### 説明

読み込み処理モードにバッチ処理を指定し、読み込み順番に更新時刻順を指定しています。  
 定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

#### システムの処理

処理を続行します。

**対処**

読み込み処理モードがバッチ処理モードの場合、読み込み順番は定義順を指定してください。

**KFSP46110-E**

aa....aa レコード構成の指定に誤りがあります。種別 = bb....bb, レコード名 = cc....cc, レコード構成指定値 = dd....dd

aa....aa : 定義チェック情報

bb....bb : 種別

cc....cc : レコード名

dd....dd : レコード構成定義値

**説明**

レコード構成の指定に誤りがあります。種別ごとの内容を次に示します。

種別	内容
Appoint	レコード構成定義内容に、レコード定義下に指定していないフィールド名を指定しています。
Duplicate	レコード構成定義に指定しているフィールド名が重複しています。
Lack	レコード構成定義内容に、レコード定義下に指定しているフィールド名がすべて含まれていません。
Nonuse	指定したレコードタイプで使用できないフィールド名を指定しています。
Order	レコード構成定義に指定しているフィールド名の指定順が、レコード定義下のフィールド定義の指定順ではありません。

定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

**システムの処理**

アダプターの処理を停止します。

**対処**

種別ごとにレコード構成定義の内容を見直してください。

**KFSP46111-E**

aa....aa パス名の末尾に'¥'が付与されていません。

aa....aa : 定義チェック情報

**説明**

パス名の末尾に「¥」を付与していません。

定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

**システムの処理**

アダプターの処理を停止します。

**対処**

パス名の末尾に「¥」を付与してください。

## KFSP46112-E

aa....aa 指定されたパターンの正規表現が無効です。レコード名 = bb....bb, フィールド名 = cc....cc, パターン = dd....dd

aa....aa : 定義チェック情報

bb....bb : レコード名

cc....cc : フィールド名

dd....dd : パターン

### 説明

パターンに指定した正規表現が無効です。

定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

### システムの処理

アダプターの処理を停止します。

### 対処

パターンに指定した正規表現を見直してください。

## KFSP46113-E

aa....aa パターンの指定が可能な条件に合致していません。種別 = bb....bb, レコード名 = cc....cc, フィールド名 = dd....dd, パターン = ee....ee

aa....aa : 定義チェック情報

bb....bb : 種別

cc....cc : レコード名

dd....dd : フィールド名

ee....ee : パターン

### 説明

パターンを指定できません。種別ごとの内容を次に示します。

種別	内容
INPUT	データ種別に STRING 以外を指定している場合、パターンは指定できません。
OUTPUT	入出力種別が出力の場合、パターンは指定できません。

定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

### システムの処理

アダプターの処理を停止します。

### 対処

パターンの指定を削除してください。

## KFSP46114-E

aa....aa マッピングの変換元と変換先のデータ型種別が一致していません。上位定義 = bb....bb, 比較対象定義 = cc....cc, 指定値 = dd....dd

aa....aa : 定義チェック情報

bb....bb : 上位定義

cc....cc：比較対象定義

dd....dd：データ型種別

**説明**

指定されたデータ型種別が一致していません。

定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

**システムの処理**

アダプターの処理を停止します。

**対処**

マッピング定義の列情報のデータ型種別とフォーマット変換定義のフィールド定義のデータ型種別を見直してください。

**KFSP46115-E**

aa....aa 指定値に誤りがあります。指定値 = bb....bb, エラー種別 = cc....cc

aa....aa：定義チェック情報

bb....bb：指定値

cc....cc：エラー種別

**説明**

チェック対象に指定する内容や形式に誤りがあります。エラー種別ごとの内容を次に示します。

エラー種別	内容
ADAPTOR_DEFINITION	入力アダプターまたは出力アダプターだけで定義できる CB 定義が、定義できないアダプター定義下に定義されています。
COUNT	<ul style="list-style-type: none"> <li>入出力種別が入力の場合 マッピング定義数が、変換先名（クエリグループ名とストリーム名）が一致するストリーム定義下の列定義数と一致していません。</li> <li>入出力種別が出力の場合 マッピング定義数が、変換先名（レコード名）が一致するレコード定義下のフィールド定義数と一致していません。</li> </ul>
EXTENSION_LEN	拡張子名長が 1~4 文字の範囲ではありません。
FILENAME_LEN	ファイル名長が 1~60 文字の範囲ではありません。
FORM	通番指定の指定形式に誤りがあります。
IOTYPE	入出力種別の指定値と、入出力種別が指定された CB 定義が存在するアダプター定義種別が一致しません。または、入出力種別によって指定できない指定値を指定しました。
LONG	指定値が LONG 型の範囲外です。
LOSE	指定値に対応する定義が指定されていません。
MANYFILE	通番指定のファイル名がある場合、ファイル名は一つだけ指定できます。
PATH_LEN	パス名長が 1~160 文字の範囲ではありません。
PERIOD	ファイル名の先頭、または最後にピリオド (.) が指定されています。

定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

**システムの処理**

アダプターの処理を停止します。

**対処**

エラー種別ごとにチェック対象の指定を見直してください。

**KFSP46117-E**

---

aa....aa 指定されたレコードが存在しません。レコード名 = bb....bb, 詳細情報 = cc....cc

aa....aa : 定義チェック情報

bb....bb : レコード名

cc....cc : 詳細情報

**説明**

指定しているレコードがありません。

定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

**システムの処理**

アダプターの処理を停止します。

**対処**

表示されているレコード名を見直してください。

**KFSP46118-E**

---

aa....aa 指定されたフィールドが存在しません。レコード名 = bb....bb, フィールド名 = cc....cc, 詳細情報 = dd....dd

aa....aa : 定義チェック情報

bb....bb : レコード名

cc....cc : フィールド名

dd....dd : 詳細情報

**説明**

指定しているフィールドがありません。

定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

**システムの処理**

アダプターの処理を停止します。

**対処**

表示されているレコードのフィールド名を見直してください。

**KFSP46119-E**

---

aa....aa 指定されたフィールドのデータ型種別が一致していません。レコード名 = bb....bb, フィールド名 = cc....cc, フィールドのデータ型種別 = dd....dd, 要求するデータ型種別 = ee....ee, 詳細情報 = ff....ff

aa....aa : 定義チェック情報

bb....bb : レコード名

cc....cc : フィールド名

dd....dd : フィールドのデータ型種別

ee....ee : 要求するデータ型種別

ff....ff：詳細情報

#### 説明

指定したデータ型種別が一致していません。

定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

#### システムの処理

アダプターの処理を停止します。

#### 対処

表示されているレコードのフィールドのデータ型を見直してください。

### KFSP46120-E

---

aa....aa 指定されたフィールドのデータ型種別は使用できません。レコード名 = bb....bb, フィールド名 = cc....cc, データ型種別 = dd....dd, 詳細情報 = ee....ee

aa....aa：定義チェック情報

bb....bb：レコード名

cc....cc：フィールド名

dd....dd：データ型種別

ee....ee：詳細情報

#### 説明

指定したフィールドのデータ型が、STRING 型、BYTE 型、SHORT 型、INT 型、LONG 型以外です。

定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

#### システムの処理

アダプターの処理を停止します。

#### 対処

表示されている指定値を見直してください。

### KFSP46121-E

---

aa....aa 指定された比較演算記号は使用できません。レコード名 = bb....bb, フィールド名 = cc....cc, 比較演算記号 = dd....dd, 詳細情報 = ee....ee

aa....aa：定義チェック情報

bb....bb：レコード名

cc....cc：フィールド名

dd....dd：比較演算記号

ee....ee：詳細情報

#### 説明

指定したフィールドのデータ型が STRING 型で、eq または ne 以外です。

定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

#### システムの処理

アダプターの処理を停止します。

#### 対処

表示されている指定値を見直してください。



## KFSP46122-E

---

aa....aa 指定値を整数値で入力してください。レコード名 = bb....bb, フィールド名 = cc....cc, 指定値 = dd....dd, 詳細情報 = ee....ee

aa....aa : 定義チェック情報

bb....bb : レコード名

cc....cc : フィールド名

dd....dd : 指定値

ee....ee : 詳細情報

### 説明

指定したフィールドのデータ型が BYTE 型, SHORT 型, INTEGER 型, LONG 型のどれかで, 条件値が整数値以外です。

定義チェック情報については, 「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

### システムの処理

アダプターの処理を停止します。

### 対処

表示されている指定値を見直してください。

## KFSP46123-E

---

aa....aa 指定された正規表現が無効です。レコード名 = bb....bb, 正規表現 = cc....cc, 詳細情報 = dd....dd

aa....aa : 定義チェック情報

bb....bb : レコード名

cc....cc : 正規表現

dd....dd : 詳細情報

### 説明

指定した正規表現に誤りがあります。

定義チェック情報については, 「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

### システムの処理

アダプターの処理を停止します。

### 対処

表示されている指定値を見直してください。

## KFSP46124-E

---

aa....aa 入力されることのないレコードが指定されています。レコード名 = bb....bb, 原因 CB 名 = cc....cc, 詳細情報 = dd....dd

aa....aa : 定義チェック情報

bb....bb : レコード名

cc....cc : 原因コールバック名

dd....dd : 詳細情報

### 説明

指定したレコードがこのコールバックに入力されません。

定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

**システムの処理**

アダプターの処理を停止します。

**対処**

表示されている指定値、またはアダプター構成を見直してください。

**KFSP46125-E**

---

aa....aa 指定されたレコード名は同一アダプター内で重複しています。レコード名 = bb....bb, 詳細情報 = cc....cc

aa....aa : 定義チェック情報

bb....bb : レコード名

cc....cc : 詳細情報

**説明**

指定したレコード名が同一アダプター内で重複して定義されています。

定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

**システムの処理**

アダプターの処理を停止します。

**対処**

ほかのレコード名と重複しないように、指定したレコード名を変更してください。

**KFSP46126-E**

---

aa....aa ファンクションの引数に誤りがあります。ファンクション名 = bb....bb, エラー種別 = cc....cc, 詳細情報 = dd....dd

aa....aa : 定義チェック情報

bb....bb : ファンクション名

cc....cc : エラー種別

dd....dd : 詳細情報

**説明**

使用するファンクションの引数に誤りがあります。エラー種別ごとの内容を次に示します。

エラー種別	内容
NOT_ENOUGH_ARGUMENT	使用するファンクションに必要な引数が不足しています。
PARENTHESIS	引数の中に「(,)」が含まれていません。
ILLEGAL_REGEX	引数の正規表現が不正です。

定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

**システムの処理**

アダプターの処理を停止します。

**対処**

エラー種別ごとにチェック対象を見直してください。

## KFSP46127-E

---

aa....aa 不正な定義値の組み合わせが指定されています。詳細情報 = bb....bb

aa....aa : 定義チェック情報

bb....bb : 詳細情報

### 説明

ファイル入力コネクタ定義の場合、次の組み合わせは不正です。

1. compositionType に WRAP\_AROUND を指定し、readType に BATCH を指定する。
2. compositionType に WRAP\_AROUND、readType に REAL\_TIME、readOrder に DEFINED を指定する。

レコード抽出定義の場合、レコード間条件定義の sourceL 指定値と直前に定義されたレコード間条件定義の sourceR 指定値が異なります。

定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

### システムの処理

アダプターの処理を停止します。

### 対処

定義値の組み合わせを見直してください。

## KFSP46128-E

---

aa....aa CB 定義の構成が不正です。原因 CB 名 = bb....bb

aa....aa : 定義チェック情報

bb....bb : 原因コールバック名

### 説明

CB 定義の定義順序が不正です。

定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

### システムの処理

アダプターの処理を停止します。

### 対処

アダプター構成を見直してください。

## KFSP46129-E

---

aa....aa CB 定義の数が最大定義可能数を超過しています。CB 種別 = bb....bb, 最大定義可能数 = cc....cc

aa....aa : 定義チェック情報

bb....bb : コールバック種別

cc....cc : 定義できる最大数

### 説明

CB 定義の数が最大定義可能数を超過しています。

定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

### システムの処理

アダプターの処理を停止します。

#### 対処

CB 定義の数を見直してください。

### KFSP46130-E

---

aa....aa 定義された CB は、直前に定義された CB と接続できません。CB 名 = bb....bb, CB 種別 = cc....cc, 直前の CB 名 = dd....dd, 直前の CB 種別 = ee....ee

aa....aa : 定義チェック情報  
bb....bb : コールバック名  
cc....cc : コールバック種別  
dd....dd : 直前のコールバック名  
ee....ee : 直前のコールバック種別

#### 説明

チェック対象の CB 定義の直前の CB 定義の出力形式（入出力レコード形式、共通レコード形式、タブ形式のどれか）が、チェック対象の CB 定義の入力形式に一致していません。

定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

#### システムの処理

アダプターの処理を停止します。

#### 対処

CB 定義を見直してください。

### KFSP46131-E

---

aa....aa 不要な定義項目が定義されています。詳細情報 = bb....bb

aa....aa : 定義チェック情報  
bb....bb : 詳細情報

#### 説明

不要な定義項目が指定されています。

定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

#### システムの処理

アダプターの処理を停止します。

#### 対処

詳細情報に出力される定義項目を見直してください。

### KFSP46132-E

---

aa....aa 指定された列名のデータ型種別が一致していません。ストリーム名 = bb....bb, 列名 = cc....cc, 列のデータ型種別 = dd....dd, 要求するデータ型種別 = ee....ee, 詳細情報 = ff....ff

aa....aa : 定義チェック情報  
bb....bb : ストリーム名  
cc....cc : 列名  
dd....dd : 列のデータ型種別  
ee....ee : 要求するデータ型種別  
ff....ff : 詳細情報

**説明**

指定した列と対応する変換元フィールドのデータ型種別が異なります。  
 定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

**システムの処理**

アダプターの処理を停止します。

**対処**

表示されている列のデータ型種別を見直してください。

**KFSP46133-E**

aa....aa フィールド数が上限値を超えています。レコード名 = bb....bb, フィールド数合計 = cc....cc, 上限値 = dd....dd

aa....aa : 定義チェック情報  
 bb....bb : レコード名  
 cc....cc : フィールド数の合計  
 dd....dd : フィールド数の上限

**説明**

該当するレコード内のフィールド数の合計値が、上限を超えています。  
 定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

**システムの処理**

アダプターの処理を停止します。

**対処**

表示されるレコード名に関する定義を見直してください。

**KFSP46134-E**

aa....aa 指定された定義項目は使用できません。詳細情報 = bb....bb

aa....aa : 定義チェック情報  
 bb....bb : 詳細情報

**説明**

使用できない定義項目を定義しています。  
 定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

**システムの処理**

アダプターの処理を停止します。

**対処**

CB 定義を見直してください。

**KFSP46135-E**

aa....aa 指定された列が存在しません。ストリーム名 = bb....bb, 列名 = cc....cc, 詳細情報 = dd....dd

aa....aa : 定義チェック情報  
 bb....bb : ストリーム名  
 cc....cc : 列名

dd....dd：詳細情報

**説明**

指定されている列が存在しません。

定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

**システムの処理**

アダプターの処理を停止します。

**対処**

CB 定義を見直してください。

---

### KFSP46191-E

aa....aa 必須指定の抽出対象レコードのフィールド名が指定されていません。抽出条件名 = bb....bb, 抽出対象レコード名 = cc....cc, フィールド名 = dd....dd

aa....aa：定義チェック情報

bb....bb：抽出条件名

cc....cc：抽出対象レコード名

dd....dd：フィールド名

**説明**

レコード抽出定義で、二つ目以降のレコード間条件定義下のフィールド名 (sourceL 指定値) に、直前のレコード間条件定義下のフィールド名 (sourceR 指定値) で指定したフィールド名が指定されていません。

**システムの処理**

アダプターの処理を停止します。

**対処**

レコード抽出定義のレコード間条件定義下のフィールド名 (sourceL 指定値) に、直前のレコード間条件定義下のフィールド名 (sourceR 指定値) を指定してください。

---

### KFSP46192-E

aa....aa 抽出条件に定義されていない抽出対象レコード名が存在します。抽出対象レコード名 = bb....bb

aa....aa：定義チェック情報

bb....bb：抽出対象レコード名

**説明**

すべての抽出条件に定義されていない抽出対象レコードがあります。

定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

**システムの処理**

アダプターの処理を停止します。

**対処**

定義したすべての抽出対象レコードが抽出条件の sourceL または sourceR に指定されているか見直してください。

---

### KFSP46193-E

フォーマット変換定義のレコード構成が不正です。指定値 = aa....aa

aa....aa：指定値

#### 説明

フォーマット変換定義のレコード構成の指定値が不正です。

#### システムの処理

アダプターの処理を停止します。

#### 対処

レコード構成定義を見直してください。

### KFSP46194-E

---

aa....aa 指定されたファイル名が重複しています。ファイル名 = bb....bb

aa....aa：定義チェック情報

bb....bb：ファイル名

#### 説明

指定されたファイル名が重複しています。

定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

#### システムの処理

アダプターの処理を停止します。

#### 対処

表示されているファイル名を見直してください。

### KFSP46195-E

---

aa....aa 抽出レコードのフィールド名文字数が上限値を超えています。抽出レコード名 = bb....bb, フィールド名 = cc....cc, 上限値 = dd....dd

aa....aa：定義チェック情報

bb....bb：抽出レコード名

cc....cc：フィールド名

dd....dd：フィールド名の文字数上限

#### 説明

レコード抽出定義に指定した抽出レコードのフィールド名 ("抽出対象レコード名\_抽出対象レコードのフィールド名") の文字数が 100 文字を超えています。

定義チェック情報については、「8.1 定義チェック情報一覧」を参照してください。

#### システムの処理

アダプターの処理を停止します。

#### 対処

表示される抽出レコードに関する定義を見直してください。

### KFSP46196-E

---

変換元パス式の指定値に誤りがあります。指定値 = aa....aa

aa....aa：指定値

**説明**

マッピング中間定義の変換元パス式の指定した内容に誤りがあります。

**システムの処理**

アダプターの処理を停止します。

**対処**

マッピング中間定義の変換元パス式に指定した値を見直してください。

---

**KFSP46197-E**

マッピング中間定義の変換元パス式に指定した定数は、対応する型の使用可能範囲を超えています。指定値 = aa....aa

aa....aa：指定値

**説明**

マッピング中間定義の変換元パス式に指定した定数値は、定数に対応した型の使用できる範囲を超えています。

**システムの処理**

アダプターの処理を停止します。

**対処**

マッピング中間定義の変換元パス式に指定した定数値を見直してください。

---

**KFSP46198-E**

マッピング中間定義のクエリグループ名とストリーム名が、マッピング変換先定義またはマッピング変換元定義配下のクエリグループ名とストリーム名に一致しません。クエリグループ名 = aa....aa, ストリーム名 = bb....bb

aa....aa：クエリグループ名

bb....bb：ストリーム名

**説明**

マッピング中間定義と、マッピング変換先定義またはマッピング変換元定義下のストリーム定義の、クエリグループ名とストリーム名が一致しません。

**システムの処理**

アダプターの処理を停止します。

**対処**

マッピング中間定義に指定したクエリグループ名とストリーム名が、マッピング変換先定義またはマッピング変換元定義下のストリーム定義のクエリグループ名とストリーム名に指定されているか、見直してください。

---

**KFSP46200-E**

入力元ファイルのオープンに失敗しました。入力元ファイル名 = aa....aa

aa....aa：入力ファイル名

**説明**

入力ファイルのオープンに失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。



**対処**

次の項目について確認してください。

- 指定した入力ファイルが存在するかどうか。
- 指定した入力ファイルに読み込み権限があるかどうか。
- アダプター構成定義ファイルのタグ、または属性の設定値が正しいかどうか。

**KFSP46201-E**

入力元ファイルの読み込みに失敗しました。入力元ファイル名 = aa....aa

aa....aa : 入力ファイル名

**説明**

入力ファイルの読み込みに失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

次の項目について確認してください。

- 指定した入力ファイルが存在するかどうか。
- 指定した入力ファイルに読み込み権限があるかどうか。
- 指定した入力ファイルの容量が 0 バイトでないか。
- アダプター構成定義ファイルのタグ、または属性の設定値が正しいかどうか。

**KFSP46202-E**

入力元ファイルのクローズに失敗しました。入力元ファイル名 = aa....aa

aa....aa : 入力ファイル名

**説明**

入力ファイルのクローズに失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

次の項目について確認してください。

- 指定した入力ファイルが存在するかどうか。
- アダプター構成定義ファイルのタグ、または属性の設定値が正しいかどうか。

**KFSP46203-W**

監視リトライ回数を超えました。監視リトライ回数 = aa....aa

aa....aa : 監視リトライ回数

**説明**

入力ファイル格納ディレクトリの監視処理のリトライ回数が、指定した監視リトライ回数を超えました。

#### 対処

次の項目について確認してください。

- 指定した入力ファイルが存在するかどうか。
- 指定した入力ファイルに読み込み権限があるかどうか。
- アダプター構成定義ファイルのタグ、または属性の設定値が正しいかどうか。

#### KFSP46205-E

---

指定された文字コードと入力元ファイルの BOM の対応が取れていません。文字コード種別 = aa....aa

aa....aa : 文字コード種別名

#### 説明

指定した文字コードと入力ファイルの BOM の対応が取れていません。

#### システムの処理

処理を中断します。

#### 対処

次の項目について確認してください。

- 指定した文字コードと入力元ファイルの文字コードが一致するかどうか。
- アダプター構成定義ファイルのタグ、または属性の設定値が正しいかどうか。

#### KFSP46206-E

---

指定された入力パス名のディレクトリは存在しません。入力パス名 = aa....aa

aa....aa : 入力パス名

#### 説明

入力パス名のディレクトリが存在しません。

#### システムの処理

処理を中断します。

#### 対処

次の項目について確認してください。

- 指定した入力パス名のディレクトリが存在するかどうか。
- アダプター構成定義ファイルのタグ、または属性の設定値が正しいかどうか。

#### KFSP46207-E

---

指定された入力パス名のディレクトリにアクセス権限がありません。入力パス名 = aa....aa

aa....aa : 入力パス名

#### 説明

入力パス名のディレクトリにアクセス権限がありません。

#### システムの処理

処理を中断します。

#### 対処

次の項目について確認してください。

- 指定した入力パス名のディレクトリにアクセス権限があるかどうか。
- アダプター構成定義ファイルのタグ、または属性の設定値が正しいかどうか。

## KFSP46210-E

---

CB 実行で異常が発生しました。詳細情報 1 = aa....aa, 詳細情報 2 = bb...bb, 詳細情報 3 = cc....cc, 詳細情報 4 = dd....dd

aa....aa : コールバック名

bb...bb : 例外名。例外でない場合は、「\*」が表示されます。

cc....cc : 発生個所

dd....dd : 付加情報。付加情報がない場合は、「\*」が表示されます。

### 説明

次のどれかの原因が考えられます。

- コールバックの処理でエラーが発生しました。
- 1 個の入出力アダプター定義内に、フォーマット変換定義が複数個定義されています。
- 1 個の入出力アダプター定義内に、フォーマット変換定義が定義されていません。
- 1 個の入出力アダプター定義内に、編集用 CB 定義がフォーマット変換定義、マッピング定義の順番で定義されていません。

### システムの処理

処理を中断します。

### 対処

次の項目について確認してください。

- アダプター構成定義ファイルのタグ、または属性の設定値が正しいかどうか。
- 1 個の入出力アダプター定義内に、編集用 CB 定義がフォーマット変換定義、マッピング定義の順番で、それぞれ 1 個だけ定義されているかどうか。
- 1 個の出力アダプター定義内に、編集用 CB 定義がマッピング定義、フォーマット変換定義の順番で、それぞれ 1 個だけ定義されているかどうか。

## KFSP46211-E

---

不正なファイルにアクセスしようとしてしました。ファイル名 = aa....aa

aa....aa : ファイル名

### 説明

不正なファイルにアクセスしようとしてしました。

### システムの処理

処理を中断します。

### 対処

アダプター構成定義ファイルのタグ、または属性の設定値を確認してください。

## KFSP46220-E

---

出力先ファイルのオープンに失敗しました。出力先ファイル名 = aa....aa

aa....aa : 出力ファイル名

**説明**

出力ファイルのオープンに失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

次の項目について確認してください。

- 指定した出力ファイルと同名のディレクトリが存在しないかどうか。
- 指定した出力ファイルがオープンできるかどうか。
- アダプター構成定義ファイルのタグ、または属性の設定値が正しいかどうか。

---

**KFSP46221-E**

出力先ファイルの書き込みに失敗しました。出力先ファイル名 = aa....aa

aa....aa：出力ファイル名

**説明**

出力ファイルの書き込みに失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

次の項目について確認してください。

- 指定した出力ファイルに書き込み権限があるかどうか。
- アダプター構成定義ファイルのタグ、または属性の設定値が正しいかどうか。

---

**KFSP46222-E**

出力先ファイルのクローズに失敗しました。出力先ファイル名 = aa....aa

aa....aa：出力ファイル名

**説明**

出力ファイルのクローズに失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

次の項目について確認してください。

- 指定した出力ファイルが存在するかどうか。
- アダプター構成定義ファイルのタグ、または属性の設定値が正しいかどうか。

---

**KFSP46223-E**

出力先ファイルの格納ディレクトリの作成に失敗しました。出力先ファイルの格納ディレクトリ名 = aa....aa

aa....aa：出力ファイルの格納ディレクトリ名

**説明**

出力ファイルの格納ディレクトリの作成に失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

次の項目について確認してください。

- 指定した出力パス名のディレクトリが作成できるかどうか。
- アダプター構成定義ファイルのタグ、または属性の設定値が正しいかどうか。

**KFSP46240-E**

---

ダブル送信で通信例外が発生しました。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb

aa....aa：発生箇所

bb....bb：付加情報

**説明**

ダブル送信の RMI 連携時に通信例外が発生しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

SDP サーバの状態を確認してください。

**KFSP46241-E**

---

ダブル送信で未オープンなストリーム情報を指定、あるいはクローズ済みのストリーム情報を指定しました。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb

aa....aa：発生箇所

bb....bb：付加情報

**説明**

ダブル送信で不正なストリーム情報を指定しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

次のどちらかの対策を実施してください。

- クエリグループを停止してから再度開始してください。
- アダプター構成定義ファイルのタグ、または属性の設定値を確認してください。

**KFSP46242-E**

---

要求された入力ストリームへの送信はできません。マッピング定義または送信用 CB 定義のストリームの指定に誤りがあります。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb

aa....aa：発生箇所

bb....bb：付加情報

**説明**

送信用 CB 定義に指定されたストリーム情報に一致しない CB 間データが見つかりました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

アダプター構成定義ファイルのタグ，または属性の設定値を確認してください。

---

**KFSP46243-E**

クライアント API 実行時にエラーを検知しました。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb

aa....aa：発生個所

bb....bb：付加情報

**説明**

データ送受信 API 実行時にエラーを検知しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

SDP サーバの状態を確認してください。

---

**KFSP46244-E**

指定したクエリグループが存在しません。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb

aa....aa：発生個所

bb....bb：付加情報

**説明**

指定したクエリグループが存在しません。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

クエリグループが登録されているかどうかを確認してください。

---

**KFSP46245-E**

指定したクエリグループは閉塞中です。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb

aa....aa：発生個所

bb....bb：付加情報

**説明**

指定したクエリグループが閉塞中です。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

クエリグループの状態を確認してください。

---

**KFSP46246-E**

指定したクエリグループは停止中です。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb

aa....aa：発生個所

bb....bb：付加情報

#### 説明

指定したクエリグループが停止中です。

#### システムの処理

処理を中断します。

#### 対処

クエリグループの状態を確認してください。

### KFSP46247-E

---

指定したクエリグループは実行中ではありません。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb

aa....aa：発生個所

bb....bb：付加情報

#### 説明

指定したクエリグループが実行中ではありません。

#### システムの処理

処理を中断します。

#### 対処

クエリグループの状態を確認してください。

### KFSP46248-E

---

送信用 CB 定義に定義したストリーム情報のいずれにも合致しないストリーム情報が見つかりました。クエリグループ名 = aa....aa, ストリーム名 = bb....bb

aa....aa：クエリグループ名。クエリグループ名を取得できない場合は、「\*」が表示されます。

bb....bb：ストリーム名。ストリーム名を取得できない場合は、「\*」が表示されます。

#### 説明

次のどちらかの原因が考えられます。

- 送信用 CB 定義に定義したストリーム情報に一致しないストリーム情報が見つかりました。マッピング定義と送信用 CB 定義のストリーム情報（クエリグループ名、ストリーム名）が不一致です。
- 1 個の入力アダプター定義内に、マッピング定義が定義されていません。

#### システムの処理

処理を中断します。

#### 対処

次の項目について確認してください。

- アダプター構成定義ファイルのタグ、または属性の設定値が正しいかどうか。
- 1 個の入力アダプター定義内に、編集用 CB 定義がフォーマット変換定義、マッピング定義の順番で、それぞれ 1 個だけ定義されているかどうか。

### KFSP46260-E

---

ダブル受信で通信例外が発生しました。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb

aa....aa：発生個所

bb....bb：付加情報

**説明**

ダブル受信の RMI 連携時に通信例外が発生しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

SDP サーバの状態を見直してください。

### KFSP46261-E

---

ダブル受信で未オープンなストリーム情報を指定, あるいはクローズ済みのストリーム情報を指定しました。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb

aa....aa：発生個所

bb....bb：付加情報

**説明**

ダブル受信で不正なストリーム情報を指定しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

次のどちらかの対策を実施してください。

- クエリグループを停止してから再度開始してください。
- アダプター構成定義ファイルのタグ, または属性の設定値を確認してください。

### KFSP46262-E

---

指定されたストリーム名はリレーションです。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb

aa....aa：発生個所

bb....bb：付加情報

**説明**

ストリーム名にリレーションを指定しています。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

アダプター構成定義のタグ, または属性の設定値を確認してください。

### KFSP46263-E

---

クライアント API 実行時にエラーを検知しました。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb

aa....aa：発生個所

bb....bb：付加情報

**説明**

データ送受信 API 実行時にエラーを検知しました。



**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

SDP サーバの状態を確認してください。

---

**KFSP46264-E**

指定したクエリグループが存在しません。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb

aa....aa：発生個所

bb....bb：付加情報

**説明**

指定したクエリグループが存在しません。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

クエリグループが登録されているかどうかを確認してください。

---

**KFSP46265-E**

指定したクエリグループは閉塞中です。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb

aa....aa：発生個所

bb....bb：付加情報

**説明**

指定したクエリグループが閉塞中です。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

クエリグループの状態を確認してください。

---

**KFSP46266-E**

指定したクエリグループは停止中です。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb

aa....aa：発生個所

bb....bb：付加情報

**説明**

指定したクエリグループが停止中です。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

クエリグループの状態を確認してください。

---

**KFSP46267-E**

指定したクエリグループは実行中ではありません。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb

aa....aa：発生個所

bb....bb：付加情報

**説明**

指定したクエリグループが実行中ではありません。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

クエリグループの状態を確認してください。

---

### KFSP46268-E

受信用 CB 定義に定義したストリーム情報のいずれにも合致しないストリーム情報が見つかりました。クエリグループ名 = aa....aa, ストリーム名 = bb....bb

aa....aa：クエリグループ名。クエリグループ名を取得できない場合は、「\*」が表示されます。

bb....bb：ストリーム名。ストリーム名を取得できない場合は、「\*」が表示されます。

**説明**

受信用 CB 定義に定義したストリーム情報に一致しないストリーム情報が見つかりました。クエリ定義と受信用 CB 定義のストリーム情報（クエリグループ名、ストリーム名）が不一致です。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

アダプター構成定義ファイルのタグ、または属性の設定値を確認してください。

---

### KFSP46320-E

フォーマット変換定義に定義したパターンのいずれにも合致しないデータが入力元ファイルが見つかりました。データ = aa....aa

aa....aa：レコードデータの文字列

**説明**

フォーマット変換定義に定義したパターンに一致しないデータが入力ファイル中に見つかりました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

次の項目について確認してください。

- 指定した入力ファイルのデータの形式が正しいかどうか。
- アダプター構成定義ファイルのタグ、または属性の設定値が正しいかどうか。

---

### KFSP46321-W

フォーマット変換定義に定義したパターンのいずれにも合致しないデータが入力元ファイルが見つかりました。データ = aa....aa

aa....aa：レコードデータの文字列

**説明**

フォーマット変換定義に定義したパターンに一致しないデータが入力ファイル中に見つかりました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

次の項目について確認してください。

- 指定した入力ファイルのデータの形式が正しいかどうか。
- アダプター構成定義ファイルのタグ、または属性の設定値が正しいかどうか。

**KFSP46322-E**

フィールド値の型変換に失敗しました。データ型種別 = aa....aa, データ = bb....bb

aa....aa: データ型種別

bb....bb: フィールドデータの文字列

**説明**

フィールド値の型を指定されたデータ型へ変換する処理に失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

次の項目について確認してください。

- 指定した入力ファイルのデータの形式が正しいかどうか。
- アダプター構成定義ファイルのタグ、または属性の設定値が正しいかどうか。

**KFSP46323-E**

フォーマット変換定義に定義したレコード名のいずれにも合致しないレコードが見つかりました。レコード名 = aa....aa

aa....aa: レコード名。レコード名を取得できない場合、または 1 個の出力アダプター定義内に、編集用 CB 定義がマッピング定義、フォーマット変換定義の順番で定義されていない場合は、レコード名として「\*」が表示されます。

**説明**

次のどれかの原因が考えられます。

- フォーマット変換定義に定義したレコード名に一致しないレコードが見つかりました。マッピング定義の変換先名とフォーマット変換定義のレコード名が不一致です。
- 1 個の出力アダプター定義内に、マッピング定義が定義されていません。
- 1 個の出力アダプター定義内に、編集用 CB 定義がマッピング定義、フォーマット変換定義の順番で定義されていません。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

次の項目について確認してください。

- アダプター構成定義ファイルのタグ、または属性の設定値が正しいかどうか。

- 1 個の出力アダプター定義内に、編集用 CB 定義がマッピング定義、フォーマット変換定義の順番でそれぞれ 1 個だけ定義されているかどうか。

### KFSP46324-E

---

マッピング定義の列定義数とフォーマット変換定義のフィールド定義数が一致していません。列定義数 = aa....aa, フィールド定義数 = bb....bb

aa....aa : マッピング定義の列定義数

bb....bb : フォーマット変換定義のフィールド定義数

#### 説明

マッピング定義の列定義数とフォーマット変換定義のフィールド定義数が一致していません。

#### システムの処理

処理を中断します。

#### 対処

アダプター構成定義ファイルのタグ, または属性の設定値を確認してください。

### KFSP46341-E

---

マッピングの変換元と変換先のデータ型種別が一致していません。データ型種別 = aa....aa, データ = bb....bb

aa....aa : 期待する変換先のデータ型種別。データ型種別が null の場合は, 「\*」が表示されます。

bb....bb : 実際に取得したデータ。データが null の場合は, 「\*」が表示されます。

#### 説明

マッピングの変換元と変換先のデータ型種別が不一致です。

#### システムの処理

処理を中断します。

#### 対処

次の項目について確認してください。

- 指定したクエリ定義の型が正しいかどうか。
- アダプター構成定義ファイルのタグ, または属性の設定値が正しいかどうか。

### KFSP46342-E

---

マッピング定義に定義した変換元のレコード名のいずれにも合致しないレコードが見つかりました。変換元名 = aa....aa

aa....aa : 変換元名。1 個の入力アダプター定義内に, マッピング定義が複数個定義された場合は, 「\*」が表示されます。

#### 説明

次のどちらかの原因が考えられます。

- マッピング定義に定義した変換元のレコード名に一致しないレコードが見つかりました。フォーマット変換定義のレコード名とマッピング定義の変換元名が不一致です。
- 1 個の入力アダプター定義内に, マッピング定義が複数個定義されています。

#### システムの処理

処理を中断します。

**対処**

次の項目について確認してください。

- アダプター構成定義ファイルのタグ、または属性の設定値が正しいかどうか。
- 1 個の入力アダプター定義内に、編集用 CB 定義がフォーマット変換定義、マッピング定義の順番でそれぞれ 1 個だけ定義されているかどうか。

**KFSP46343-E**

マッピング定義に定義した変換元のストリーム情報のいずれにも合致しないストリーム情報が見つかりました。  
クエリグループ名 = aa....aa, 変換元名 = bb....bb

aa....aa: クエリグループ名。1 個の出力アダプター定義内に、マッピング定義が複数個定義された場合は、[\*] が表示されます。

bb....bb: 変換元名。1 個の出力アダプター定義内に、マッピング定義が複数個定義された場合は、[\*] が表示されます。

**説明**

次のどれかの原因が考えられます。

- マッピング定義に定義した変換元のストリーム情報に一致しないストリーム情報が見つかりました。受信用 CB 定義とマッピング定義のストリーム情報（クエリグループ名、ストリーム名）が不一致です。
- 1 個の出力アダプター定義内に、マッピング定義が複数個定義されています。
- 1 個の出力アダプター定義内に、フォーマット変換定義が定義されていません。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

次の項目について確認してください。

- アダプター構成定義ファイルのタグ、または属性の設定値が正しいかどうか。
- 1 個の出力アダプター定義内に、編集用 CB 定義がマッピング定義、フォーマット変換定義の順番でそれぞれ 1 個だけ定義されているかどうか。

**KFSP46344-E**

ファンクションの実行に失敗しました。ファンクション名 = aa....aa, データ = bb....bb, 詳細情報 = cc....cc

aa....aa: ファンクション名

bb....bb: 実際に取得したデータ

cc....cc: 詳細情報

**説明**

マッピングのオンライン処理中にファンクションの実行に失敗しました。

ファンクション名が regexsubstring の場合、詳細情報には argument2 に指定した正規表現が出力されます。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

ファンクション名に出力されるファンクションの定義を見直してください。

## KFSP46360-E

---

ダッシュボード出力コネクタのリモートオブジェクトを RMI レジストリサーバへ登録できませんでした。データ名 = aa....aa

aa....aa：データ名

### 説明

RMI サーバへのダッシュボード出力コネクタのリモートオブジェクトの登録に失敗しました。

### システムの処理

処理を中断します。

### 対処

次の項目について確認してください。

- RMI サーバが使用できるかどうか。
- 使用したいポート番号が使用済みかどうか。

## KFSP46361-E

---

ダッシュボード出力コネクタ内で型変換に失敗しました。データ名 = aa....aa, フィールド番号 = bb....bb, 変換先型名 = cc....cc

aa....aa：データ名

bb....bb：フィールド番号

cc....cc：変換先型名

### 説明

ダッシュボード出力コネクタ内での型変換に失敗しました。

### システムの処理

処理を中断します。

### 対処

次の項目について確認してください。

- レコード中の指定したフィールドの形式が正しいかどうか。
- アダプター構成定義ファイルのタグ, または属性の設定値が正しいかどうか。

## KFSP46366-E

---

ダッシュボード情報取得 API 実行で異常が発生しました。詳細情報 1 = aa....aa, 詳細情報 2 = bb....bb, 詳細情報 3 = cc....cc, 詳細情報 4 = dd....dd

aa....aa：詳細情報 1

bb....bb：詳細情報 2

cc....cc：詳細情報 3

dd....dd：詳細情報 4

### 説明

ダッシュボード出力コネクタからの情報取得中にエラーが発生しました。

### システムの処理

処理を中断します。

**対処**

管理者に連絡してください。

**KFSP46400-E**

---

パケットアナライザーの起動に失敗しました。コマンドパス = aa....aa, コマンドパラメーター = bb....bb

aa....aa : コマンドパス

bb....bb : コマンドパラメーター

**説明**

パケットアナライザーの起動に失敗しました。

**システムの処理**

パケットアナライザーを再起動します。3回連続して起動に失敗した場合は、処理を中断します。

**対処**

次の項目について確認してください。

- コマンドパスが正しいかどうか。
- コマンドパスが絶対パスになっているかどうか。
- コマンドパスのプログラムファイルがあるかどうか。
- コマンドパスのプログラムファイルへのアクセス権限があるかどうか。
- コマンドパスのディレクトリがあるかどうか。
- コマンドパラメーターが正しいかどうか。

**KFSP46401-E**

---

パケットアナライザーが起動中に停止しました。コマンドパス = aa....aa, コマンドパラメーター = bb....bb

aa....aa : コマンドパス

bb....bb : コマンドパラメーター

**説明**

パケットアナライザーが起動中に停止しました。

**システムの処理**

パケットアナライザーを再起動します。

**対処**

次の項目について確認してください。

- コマンドパスが正しいかどうか。
- コマンドパラメーターが正しいかどうか。
- パケットアナライザーのプロセスを強制終了していないかどうか。

**KFSP46402-E**

---

不正なフォーマットのパケットデータを取得しました。データ名 = aa....aa, 値 = bb....bb

aa....aa : データ名

"Global Header Size" : グローバルヘッダーサイズ

"Packet Header Size" : パケットヘッダーサイズ

"Packet Data Size" : パケットデータサイズ  
bb...bb : 値

**説明**

不正なフォーマットのパケットデータを取得しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

次の項目について確認してください。

- コマンドパスが正しいかどうか。
- コマンドパラメーターが正しいかどうか。
- パケットデータ定義の各属性値が正しいかどうか。

### KFSP46403-W

---

パケットデータ入力機能のパケットデータ取得処理をリトライします。

**説明**

パケットアナライザーの起動後に、HTTP パケット入力コネクターが、一定時間 (5,000 ミリ秒) 以上、パケットデータを取得できませんでした。

**システムの処理**

パケットデータの取得処理をリトライします。

**対処**

このメッセージが出力され続ける場合は、システムを停止して次の項目を確認してから、システムを再起動してください。

- コマンドパスが正しいかどうか。
- コマンドパラメーターが正しいかどうか。

### KFSP46404-E

---

パケットデータの読み込みに失敗しました。

**説明**

パケットデータの読み込みに失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

このメッセージの前に出力されているメッセージに従ってください。

### KFSP46405-W

---

パケットアナライザーを再起動します。

**説明**

パケットアナライザーを再起動します。

**システムの処理**

パケットアナライザーを再起動します。



**対処**

このメッセージの前に出力されているメッセージに従ってください。

**KFSP46954-E**

---

指定された名前を持ったカラムが存在しません。サーバ名 = aa....aa, ポート番号 = bb....bb, データ名 = cc....cc, カラム名 = dd....dd

aa....aa : サーバ名  
bb....bb : ポート番号  
cc....cc : データ名  
dd....dd : カラム名

**説明**

指定された名前のカラムがありません。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

指定された名前のカラムがあるかどうかを確認してください。

**KFSP46955-E**

---

指定されたカラムの型が適切ではありません。サーバ名 = aa....aa, ポート番号 = bb....bb, データ名 = cc....cc, カラム名 = dd....dd

aa....aa : サーバ名  
bb....bb : ポート番号  
cc....cc : データ名  
dd....dd : カラム名

**説明**

指定されたカラムの型が不適切です。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

指定されたカラムの型が適切かどうかを確認してください。

**KFSP46956-E**

---

指定されたクエリストリングの変数名が存在しません。入力項目 = aa....aa, 変数名 = bb....bb

aa....aa : XML タグ名 (ルートノードから表示)  
bb....bb : 外部パラメーター名

**説明**

指定された XML タグ名の中で、「\$」を使用しています。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

指定された XML タグ名の中で、「\$」を使用していないかを確認してください。

**KFSP46960-E**

---

XML ファイルが不正です。

**説明**

Dashboard Viewer で、文法エラーがあるキャンバス定義を読み込んだため、構文解析に失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

Dashboard Viewer の画面編集用ファイルに構文エラーがないかどうかを確認してください。

**KFSP46961-E**

---

XML ファイル中の値が指定範囲を超えています。入力項目 = aa....aa, 指定範囲 = bb....bb

aa....aa : XML タグ名 (タグ名はルートノードから表示されます)

bb....bb : 指定範囲

**説明**

Dashboard Viewer で、値の上限、または下限にエラーがあるキャンバス定義を読み込みました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

Dashboard Viewer の画面編集用ファイルで指定した値を確認してください。

**KFSP46962-E**

---

XML ファイルが大きすぎます。

**説明**

Dashboard Viewer で、100 キロバイトを超えるサイズのキャンバス定義を読み込みました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

Dashboard Server に配置されているキャンバスのファイルサイズが大き過ぎないかどうかを確認してください。

**KFSP46963-E**

---

XML ファイル中のタグ名が重複しています。入力項目 = aa....aa

aa....aa : XML タグ名 (タグ名はルートノードから表示されます)

**説明**

Dashboard Viewer で、読み込んだキャンバス定義の中でタグが重複しています。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

Dashboard Viewer の画面編集用ファイルのキャンバス定義の中で重複したタグがないかどうかを確認してください。

**KFSP46964-E**

---

XML ファイルを開くことができません。

**説明**

Dashboard Viewer で、キャンバス定義を読み込めません。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

次の項目について確認してください。

- Dashboard Viewer を起動するためのキャンバス名が正しいか。
- Dashboard Viewer を起動するために入力した URL が正しいか。

**KFSP46965-E**

---

Dashboard Viewer 実行で異常が発生しました。詳細情報 1 = aa....aa, 詳細情報 2 = bb....bb, 詳細情報 3 = cc....cc, 詳細情報 4 = dd....dd

aa....aa : 詳細情報 1

bb....bb : 詳細情報 2

cc....cc : 詳細情報 3

dd....dd : 詳細情報 4

**説明**

Dashboard Viewer の実行中にエラーが発生しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

管理者に連絡してください。

**KFSP46966-E**

---

XML ファイル中のタグの個数が上限値を超えています。入力項目 = aa....aa, 上限値 = bb....bb

aa....aa : XML タグ名 (タグ名はルートノードから表示されます)

bb....bb : 上限値

**説明**

Dashboard Viewer で、読み込んだキャンバス定義の中で、指定個数の上限を超えているタグがあります。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

Dashboard Viewer の画面編集用ファイルのキャンバス定義の中で、指定個数の上限を超えているタグがないかどうかを確認してください。

**KFSP46967-E**

---

XML ファイル中の必須指定のタグが指定されていません。タグ名 = aa....aa

aa....aa：XML タグ名（タグ名はルートノードから表示されます）

**説明**

Dashboard Viewer で、必須指定のタグが指定されていないキャンバス定義を読み込みました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

Dashboard Viewer の画面編集用ファイルのキャンバス定義の中で、必須指定のタグを指定しているかどうかを確認してください。

**KFSP46991-W**

---

変数の値が不正であるため、無視します。変数名 = aa....aa

aa....aa：変数名

**説明**

変数の値が不正です。

**システムの処理**

処理を続行します。

**対処**

変数に指定した値を確認してください。

**KFSP46994-E**

---

Dashboard Server 実行で異常が発生しました。詳細情報 1 = aa....aa, 詳細情報 2 = bb....bb, 詳細情報 3 = cc....cc, 詳細情報 4 = dd....dd

aa....aa：詳細情報 1

bb....bb：詳細情報 2

cc....cc：詳細情報 3

dd....dd：詳細情報 4

**説明**

Dashboard Server の実行中にエラーが発生しました。

**システムの処理**

処理を続行します。

**対処**

管理者に連絡してください。

# 4

## KFSP50000 から KFSP59999 の メッセージ

KFSP50000 から KFSP59999 までのメッセージについて説明します。

## 4.1 KFSP50000 から KFSP59999

---

KFSP50000 から KFSP59999 までのメッセージとその対処方法について説明します。

### KFSP51001-W

---

トレース機能を起動せずに、サーバを起動します。使用不可のトレース = aa....aa

aa....aa：使用できないトレース名

#### 説明

トレース機能のリソース確保に失敗しました。

#### システムの処理

出力されたトレース機能を使用しないで、処理を続行します。

#### 対処

管理者に連絡してください。

### KFSP51002-W

---

サーバを停止処理中です。

#### 説明

サーバ停止処理中に、sdpstop コマンドが実行されました。

#### 対処

すでに実行されている sdpstop コマンドの終了を待ってください。

### KFSP51003-W

---

サーバを強制停止処理中です。

#### 説明

サーバ強制停止処理中に、-force オプションを指定した sdpstop コマンドが実行されました。

#### 対処

すでに実行されている sdpstop コマンドの終了を待ってください。

### KFSP51004-E

---

サーバが操作中のため、停止できません。理由コード = aa....aa

aa....aa：理由コード

#### 説明

理由コードに示す要因でサーバが操作中のため、停止できません。

理由コード	内容
QUERYGROUP	操作中のクエリグループがあります。
INPROCESSAP	操作中のインプロセス連携 AP があります。

#### システムの処理

処理を中断し、サーバの停止を中止します。

**対処**

理由コードに従って状態を確認し、操作が終了してから `sdpsstop` コマンドを実行してください。

理由コード	対策
QUERYGROUP	クエリグループの操作コマンドが実行中でないかを確認してください。
INPROCESSAP	<code>sdpsstartinpro</code> コマンドまたは <code>sdpsstopinpro</code> コマンドが実行中でないかを確認してください。

**KFSP52001-E**

処理続行不可能なエラーが発生したため、クエリ実行スレッドを停止します。スレッド名 = aa....aa

aa....aa：スレッド名

**説明**

処理が続行できないエラーを検知しました。

**KFSP52002-W**

トレース機能を使用せずに、クエリ実行スレッドを起動します。スレッド名 = aa....aa, 使用不可のトレース = bb....bb

aa....aa：スレッド名

bb....bb：使用できないトレース名

**説明**

トレース機能の初期化処理に失敗しました。

**システムの処理**

出力されたトレース機能を使用しないで、処理を続行します。

**対処**

管理者に連絡してください。

**KFSP52003-E**

ストリームキューの上限値を超えたため、タプルをキューに登録しません。クエリグループ名 = aa....aa, ストリーム名 = bb....bb

aa....aa：クエリグループ名

bb....bb：ストリーム名

**説明**

ストリームキューに格納されている要素数が上限値を超えたため、タプルをキューに登録しません。

**システムの処理**

タプル登録処理を中断します。

**対処**

`engine.maxQueueSize` パラメーターの定義値を見直してください。

**KFSP52201-E**

クエリグループの操作中に内部エラーが発生しました。クエリグループ名 = aa....aa, 操作種別 = bb....bb

aa....aa：クエリグループ名

bb....bb：操作種別

#### 説明

クエリグループの操作中に内部矛盾が発生しました。

#### システムの処理

操作種別が DELETE, REG\_DELETE 以外は操作を中止します。

#### 対処

このメッセージ以前に出力されるメッセージを取得して、管理者に連絡してください。

操作種別が REGISTER, DELETE, REG\_DELETE の場合は、システムを再起動してください。それ以外の場合は、該当クエリグループを削除したあと、再度登録してください。

## KFSP52202-E

クエリグループを登録できません。クエリグループ名 = aa....aa, 理由コード = bb....bb

aa....aa：クエリグループ名

bb....bb：理由コード

#### 説明

理由コードで示す要因のため、クエリグループを登録できません。

理由コード	内容
ALREADY_EXIST	指定されたクエリグループは登録済みです。
OVER_MAX_NUM	クエリグループの上限値をオーバーしました。
INVALID_PROPERTY	プロパティファイルの解析でエラーが発生しました。
NO_QUERY	クエリが登録されていません。
NUMBER_OVERFLOW	管理する ID の上限値を超えました。
SCHEDULER_NUMBER_OVERFLOW	クエリ実行スレッド数の上限値を超えました。
WRONG_STREAM_ID	ストリーム ID が不正です。
EXTERNAL_FUNCTION_DEFINITION	外部定義関数定義ファイルが不正です。

#### システムの処理

操作を中止します。

#### 対処

理由コードに従って対策してください。

理由コード	対策
ALREADY_EXIST	クエリグループ名を見直してください。
OVER_MAX_NUM	登録されているクエリグループを確認し、不要なクエリグループを削除してから再度コマンドを実行してください。
INVALID_PROPERTY	このメッセージ以前に出力されたプロパティ解析エラーのメッセージを確認して対策してください。



理由コード	対策
NO_QUERY	クエリ定義ファイルにクエリを定義してから、再度コマンドを実行してください。
NUMBER_OVERFLOW	システムを再起動してください。
SCHEDULER_NUMBER_OVERFLOW	クエリ実行スレッド数の設定を見直してください。
WRONG_STREAM_ID	管理者に連絡してください。
EXTERNAL_FUNCTION_DEFINITION	このメッセージより前に出力された外部定義関数定義ファイル解析エラーのメッセージを確認して対策してください。

### KFSP52203-E

クエリグループを開始できません。クエリグループ名 = aa....aa, 理由コード = bb....bb

aa....aa: クエリグループ名

bb....bb: 理由コード

#### 説明

理由コードで示す要因のため、クエリグループを開始できません。

理由コード	内容
INVALID_PROPERTY	プロパティ解析エラーです。

#### システムの処理

操作を中止します。

#### 対処

理由コードに従って対策してください。

理由コード	対策
INVALID_PROPERTY	このメッセージより前に出力されたプロパティ解析エラーのメッセージを確認して対策してください。

### KFSP52204-E

クエリグループの操作中にクエリグループが閉塞しました。クエリグループ名 = aa....aa, 操作種別 = bb....bb

aa....aa: クエリグループ名

bb....bb: 操作種別

#### 説明

クエリグループの操作中に実行時例外が発生したため、閉塞しました。

#### 対処

サーバ側のログに出力された実行時例外のメッセージを確認して対策してください。

### KFSP52205-E

クエリグループの操作中に内部エラーが発生しました。保守情報 = aa....aa, メソッド名 = bb....bb

aa....aa: 保守情報

bb...bb：メソッド名

**説明**

クエリグループの操作中に内部矛盾が発生しました。

**システムの処理**

操作を中止します。

**対処**

このメッセージ以前に出力されるメッセージを取得して、管理者に連絡してください。

システムを再起動してください。

---

## KFSP54100-W

トレースのファイル出力を中断します。トレース種別 = aa....aa

aa....aa：ファイル出力を中断するトレース種別

API：API トレース

MDL：モジュールトレース

**説明**

トレースのファイルへの出力処理を中断します。

**システムの処理**

処理を続行します。

**対処**

システムの続行に影響がある場合は、直前に出力されたメッセージを参照して障害の原因を取り除いてください。

---

## KFSP54101-E

内部矛盾を検知しました。トレース種別 = aa....aa, 保守情報 1 = bb...bb, 保守情報 2 = cc....cc, 保守情報 3 = dd....dd, 保守情報 4 = ee....ee

aa....aa：ファイル出力を停止するトレース種別

API：API トレース

MDL：モジュールトレース

bb...bb：保守情報

cc....cc：保守情報

dd....dd：保守情報

ee....ee：保守情報

**説明**

トレース機能で内部矛盾を検知しました。これ以降、トレース種別に示すトレースはファイルに出力されません。

**システムの処理**

処理を続行します。

**対処**

管理者に連絡してください。

## KFSP54300-W

---

ダブルログ取得機能を停止します。

### 説明

ダブルログ取得機能を停止します。

### システムの処理

処理を続行します。

### 対処

ダブルログ取得を再開する場合は、システムを一度停止して、直前に出力されたメッセージを参照して障害の原因を取り除いてから開始してください。

## KFSP54301-W

---

ダブルログの取得を停止します。クエリグループ名 = aa....aa, ストリーム名 = bb....bb

aa....aa : 障害が発生したクエリグループ名

bb....bb : 障害が発生したストリーム名

### 説明

対象ストリームのダブルログ取得を停止します。

### システムの処理

処理を続行します。

### 対処

対象ストリームのダブルログ取得を再開する場合は、対象ストリームが属するクエリグループを一度停止して、直前に出力されたメッセージを参照して障害の原因を取り除いてから開始してください。

## KFSP54302-E

---

内部矛盾を検知しました。ダブルログ取得機能を停止します。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb, 保守情報 3 = cc....cc, 保守情報 4 = dd....dd

aa....aa : 保守情報

bb....bb : 保守情報

cc....cc : 保守情報

dd....dd : 保守情報

### 説明

ダブルログ取得機能で内部矛盾を検知しました。

これ以降、ダブルログはファイルに出力されません。

### システムの処理

処理を続行します。

### 対処

管理者に連絡してください。

## KFSP54400-W

---

アダプタートレース機能を停止します。アダプターグループ名 = aa....aa

aa....aa : アダプターグループ名

**説明**

対象アダプターグループ内のすべてのアダプターで、アダプタートレース機能を停止します。

**システムの処理**

処理を続行します。

**対処**

アダプタートレース機能を再開する場合は、障害の発生したアダプターを一度停止して、直前に出力されたメッセージを参照して障害の原因を取り除いてから再開してください。

**KFSP54401-W**

---

アダプタートレース機能を停止します。アダプターグループ名 = aa....aa, アダプター名 = bb....bb

aa....aa : アダプターグループ名

bb....bb : アダプター名

**説明**

対象アダプターでのアダプタートレース取得を停止します。

**システムの処理**

処理を続行します。

**対処**

アダプタートレース機能を再開する場合は、障害の発生したアダプターを一度停止して、直前に出力されたメッセージを参照して障害の原因を取り除いてから再開してください。

**KFSP55001-E**

---

リモートオブジェクトへの接続に失敗しました。URI 名 = aa....aa, 保守情報 1 = bb....bb

aa....aa : 接続先 URI 名

bb....bb : 付加情報

**説明**

接続先 URI がありません。

**対処**

接続先 URI 名を見直してください。

**KFSP55002-E**

---

RMI サーバの停止時に例外が発生しました。URI 名 = aa....aa, 保守情報 1 = bb....bb

aa....aa : 接続先 URI 名

bb....bb : 付加情報

**説明**

リモートオブジェクトに関連した名前に対するバインディングの破棄に失敗しました。

**システムの処理**

システム停止処理で発生した場合は、停止処理を続行します。

**対処**

接続先 URI 名を見直してください。

## KFSP55003-E

---

通信例外が発生しました。詳細情報 = aa....aa

aa....aa : 詳細情報

### 説明

通信例外が発生しました。

### システムの処理

コマンドでこのメッセージが出力された場合は、コマンドの処理を中断します。

### 対処

SDP サーバの起動状態を確認してください。起動している場合は詳細情報に従って修正してください。

## KFSP55004-E

---

connect()メソッドが実行されていないのでメソッドを実行できません。

### 説明

connect メソッドが実行されていません。

### 対処

connect メソッドを実行してください。

## KFSP55006-E

---

connect()メソッドがすでに実行済みなので connect()メソッドを実行できません。

### 説明

connect メソッドが実行済みです。

### 対処

ユーザーアプリケーションの内容を確認してください。

## KFSP55007-E

---

内部矛盾を検知したため、メソッドの実行に失敗しました。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb, 保守情報 3 = cc....cc

aa....aa : 内部メソッド名

bb....bb : 例外名

cc....cc : 詳細情報

### 説明

メソッドの実行中に内部矛盾が発生しました。

### 対処

保守情報に出力された内容を管理者に連絡してください。

## KFSP55101-E

---

インプロセス連携 AP でエラーが発生しました。AP 名 = aa....aa, クラス名 = bb....bb, メソッド名 = cc....cc, 詳細情報 = dd....dd

aa....aa : インプロセス連携 AP 名

bb....bb : クラス名

cc....cc：メソッド名

dd....dd：詳細情報

#### 説明

ユーザーアプリケーションの execute メソッド内部でキャッチされない例外がスローされました。

#### 対処

sdpstopinpro コマンドで、エラーが発生したアプリケーションを停止してください。

ユーザーアプリケーションを確認してください。

### KFSP55102-E

---

内部矛盾を検知したため、コールバック方式でのタプル取得を終了します。AP 名 = aa....aa, クラス名 = bb....bb

aa....aa：インプロセス連携 AP 名

bb....bb：コールバック用リスナーオブジェクトのクラス名

#### 説明

コールバック関数のタプル取得処理で内部矛盾が発生したため、タプルが取得できませんでした。

#### システムの処理

メッセージで表示されているアプリケーション名およびクラス名でのコールバック方式による受信を終了します。

#### 対処

次の対策をしてください。

- コールバック方式でタプルを取得中にクエリグループを削除していないか確認してください。
- unregisterForNotification メソッドによってリスナーオブジェクトの登録を解除してください。

### KFSP55104-E

---

プロパティファイルに指定したファイルまたはディレクトリがありません。ファイル名 = aa....aa, パラメーター名 = bb....bb, 値 = cc....cc

aa....aa：ファイル名

bb....bb：パラメーター名

cc....cc：パラメーターに設定された値

#### 説明

プロパティファイルのパラメーターに関連づけられた値が不正です。

#### 対処

プロパティファイルを見直してください。

### KFSP55106-W

---

インプロセス連携 AP の終了メソッドに失敗しました。AP 名 = aa....aa, クラス名 = bb....bb, メソッド名 = cc....cc, 詳細情報 = dd....dd

aa....aa：インプロセス連携 AP 名

bb....bb：クラス名

cc....cc：メソッド名

dd....dd：詳細情報

**説明**

ユーザーアプリケーションの stop メソッド内部でキャッチされない例外がスローされました。

**システムの処理**

停止処理を続行します。

**対処**

ユーザーアプリケーションの内容を確認してください。

**KFSP55107-E**

指定されたコールバック用リスナーオブジェクトは登録されていません。クラス名 = aa....aa

aa....aa : コールバック用リスナーオブジェクトのクラス名

**説明**

登録されていないコールバック用リスナーオブジェクトを unregisterForNotification メソッドで解除しようとしてしました。

**対処**

ユーザーアプリケーションの内容を確認してください。

**KFSP55108-E**

インプロセス連携 AP のロード中に問題が発生したため、AP を開始できません。詳細情報 = aa....aa

aa....aa : 詳細情報

**説明**

問題が発生したため、インプロセス連携 AP を開始できませんでした。

**対処**

詳細情報を確認してください。詳細情報が"\*"の場合は、直前に表示されているメッセージの内容を確認してください。

**KFSP55109-E**

コールバックメソッド実行中にエラーが発生したため、コールバック方式でのタプル取得を終了します。AP 名 = aa....aa, クラス名 = bb....bb, 詳細情報 = cc....cc

aa....aa : インプロセス連携 AP 名

bb....bb : コールバック用リスナーオブジェクトのクラス名

cc....cc : 詳細情報

**説明**

コールバックメソッド実行中に例外またはエラーがスローされました。

**システムの処理**

メッセージで表示されているアプリケーション名およびクラス名でのコールバック方式による受信を終了します。

**対処**

次の対策をしてください。

- onEvent メソッドで例外をスローしていないか確認してください。例外をスローしていない場合は、管理者に連絡してください。
- unregisterForNotification メソッドによって、リスナーオブジェクトの登録を解除してください。

## KFSP55110-E

---

指定されたコールバック用リスナーオブジェクトは既に登録済みです。クラス名 = aa....aa

aa....aa：コールバック用リスナーオブジェクトのクラス名

### 説明

登録済みのコールバック用リスナーオブジェクトを registerForNotification メソッドで登録しようとしてしました。

### 対処

ユーザーアプリケーションの内容を確認してください。

## KFSP55111-E

---

指定されたストリームはリレーション状態であるため、接続できません。メソッド名 = aa....aa, クエリグループ名 = bb....bb, ストリーム名 = cc....cc

aa....aa：メソッド名

bb....bb：クエリグループ名

cc....cc：ストリーム名

### 説明

指定されたストリームはリレーション状態です。

### 対処

クエリ定義を見直すか、接続するストリームを変更してください。

## KFSP55112-E

---

ファイルの読み込みに失敗しました。 ファイル名 = aa....aa, 詳細情報 = bb....bb

aa....aa：ファイル名

bb....bb：詳細情報

### 説明

ファイルの読み込みに失敗しました。

### 対処

詳細情報を確認してください。

指定したファイルを確認してください。

## KFSP55114-E

---

指定されたインプロセス連携 AP 名が不正です。AP 名 = aa....aa

aa....aa：インプロセス連携 AP 名

### 説明

不正なインプロセス連携 AP 名を指定しています。

インプロセス連携 AP 名に使用できる文字は英数字 (0~9, a~z, A~Z) と下線 ( \_ ) です。名前の先頭に使用できる文字は半角英文字 (a~z, A~Z) だけです。文字数は 1~32 文字です。

### 対処

ファイル名を修正して、コマンドを再実行してください。



## KFSP55115-E

---

インプロセス連携 AP 起動数が上限値を超えたため、AP を起動できません。上限値 = aa....aa

aa....aa : 最大起動アプリケーション数

### 説明

上限値を超えてインプロセス連携 AP を起動しようとした。

### 対処

sdpstopinpro コマンドで不要なアプリケーションを停止してから、再実行してください。

## KFSP56001-W

---

アダプターグループは既に停止または停止中の状態です。アダプターグループ名 = aa....aa

aa....aa : アダプターグループ名

### 説明

インプロセス連携の場合

停止または停止中のアダプターグループに対して、sdpstopinpro コマンドを実行しました。

RMI 連携の場合

停止または停止中のアダプターグループに対して、sdpstopap コマンドを実行しました。

システムの処理

停止処理を中止します。

### 対処

停止しようとしたアダプターグループの状態を見直してください。

## KFSP56002-E

---

アダプターグループ名に対応したアダプターグループ定義は存在しません。アダプターグループ名 = aa....aa

aa....aa : アダプターグループ名

### 説明

インプロセス連携の場合

sdpstartinpro コマンドの引数にアダプター構成定義にないインプロセスグループ定義名を指定しました。

RMI 連携の場合

sdpstartap コマンドの引数にアダプター構成定義にない RMI グループ定義名を指定しました。

システムの処理

アダプターグループの起動を中止します。

### 対処

指定したアダプターグループ名を見直してください。

## KFSP56003-E

---

アダプターグループの初期化処理で異常が発生しました。アダプターグループ名 = aa....aa

aa....aa : アダプターグループ名

#### 説明

インプロセス連携の場合

1. インプロセスグループ定義の取得に失敗しました。
2. 入力アダプターの初期化に失敗しました。
3. 出力アダプターの初期化に失敗しました。

RMI 連携の場合

1. RMI グループ定義の取得に失敗しました。
2. 入力アダプターの初期化に失敗しました。
3. 出力アダプターの初期化に失敗しました。

システムの処理

アダプターグループの初期化処理を中止します。

#### 対処

このメッセージより前に出力されたメッセージを参照して対策してください。

### KFSP56004-I

---

アダプターグループの開始を中止します。アダプターグループ名 = aa....aa

aa....aa : アダプターグループ名

### KFSP56005-I

---

アダプターの停止処理で異常が発生しました。アダプター名 = aa....aa

aa....aa : アダプター名

### KFSP56007-W

---

CB データの受け渡しに失敗しました。

#### 説明

コールバック間のデータの受け渡しに失敗しました。

システムの処理

受け渡しに失敗したデータを破棄します。

### KFSP56010-E

---

CB のクラスが見つかりませんでした。アダプター名 = aa....aa, CB 名 = bb....bb

aa....aa : アダプター名

bb....bb : コールバック名

#### 説明

指定したコールバックのクラスファイルがありません。

システムの処理

アダプターグループの初期化処理を中止します。

#### 対処

指定したコールバックのクラスパスを見直してください。

## KFSP56011-E

---

CB の初期化処理で異常が発生しました。アダプター名 = aa....aa, CB 名 = bb....bb

aa....aa : アダプター名  
bb....bb : コールバック名

### 説明

コールバックの初期化処理に失敗しました。

### システムの処理

アダプターグループの初期化処理を中止します。

### 対処

このメッセージより前に出力されたメッセージを参照して対策してください。

## KFSP56013-E

---

アダプターのオンライン処理で異常が発生しました。アダプター名 = aa....aa

aa....aa : アダプター名

### 説明

コールバックのオンライン処理で異常が発生しました。

### システムの処理

アダプターの停止処理を終了します。

### 対処

このメッセージより前に出力されたメッセージを参照して対策してください。

## KFSP56014-E

---

アダプターグループは既に開始中の状態です。

### 説明

RMI 連携の場合に、sdpstartap コマンドですでに起動中のアダプターグループ名を指定しています。

### システムの処理

アダプターの開始処理を中断します。

### 対処

起動中のアダプターグループを停止してから再度開始するか、<運用ディレクトリ>%spool%.adp\_lock ファイルのアクセス権限を見直してください。

## KFSP56015-E

---

アダプターの停止処理がタイムアウトしました。アダプターグループ名 = aa....aa, アダプター名 = bb....bb, 保守情報 = cc....cc

aa....aa : アダプターグループ名  
bb....bb : アダプター名  
cc....cc : 待機時間 (ミリ秒)

### 説明

アダプターの停止処理がタイムアウト時間を超えました。

**システムの処理**

アダプターグループを強制停止します。

**対処**

アダプター構成定義を見直して再実行してください。

## KFSP56018-W

---

トレース機能を使用せずに、アダプターグループを開始します。アダプターグループ名 = aa....aa

aa....aa：アダプターグループ名

**説明**

トレース機能のリソース確保に失敗しました。

**システムの処理**

出力されたトレース機能を使用しないで、処理を続行します。

**対処**

管理者に連絡してください。

## KFSP56019-W

---

トレース機能を使用せずに、アダプターを開始します。アダプター名 = aa....aa

aa....aa：アダプター名

**説明**

トレース機能の初期化処理に失敗しました。

**システムの処理**

出力されたトレース機能を使用しないで、処理を続行します。

**対処**

管理者に連絡してください。

## KFSP56020-E

---

通信例外が発生しました。保守情報 = aa....aa

aa....aa：保守情報

**説明**

通信例外が発生しました。

**対処**

アダプターコマンド定義に指定したポート番号と通信環境を見直してください。

## KFSP56021-E

---

指定されたアダプターグループは開始されていません。アダプターグループ名 = aa....aa

aa....aa：アダプターグループ名

**説明**

RMI 連携の場合に、指定したアダプターグループ名が開始されていません。

**対処**

指定したアダプターグループが開始されているか確認してください。また、アダプターグループ名を見直してください。

**KFSP56022-E**

---

アダプターコマンド定義のポート番号が不正です。

**説明**

RMI 連携の場合に、アダプターコマンド定義に指定したポート番号が不正です。

**システムの処理**

処理を中止し、アダプターグループを強制停止します。

**対処**

アダプターコマンド定義に指定したポート番号を見直してください。定義ファイルの詳細は、マニュアル「uCosminexus Stream Data Platform - Application Framework システム構築・運用ガイド」を参照してください。

**KFSP56023-E**

---

C Bのオンライン処理中に異常が発生しました。C B名 = aa....aa

aa....aa：コールバック名

**説明**

コールバックのオンライン処理中に異常が発生しました。

**システムの処理**

該当アダプターを停止します。

**対処**

アダプター構成定義を見直してください。

**KFSP56024-E**

---

アダプターグループの停止処理中に異常が発生しました。アダプターグループ名 = aa....aa

aa....aa：アダプターグループ名

**説明**

アダプターグループの停止処理中に異常が発生しました。

**システムの処理**

アダプターグループを強制停止し、停止処理を終了します。

**対処**

アダプター構成定義を見直してください。

**KFSP56025-E**

---

アダプターグループの初期化処理がタイムアウトしました。アダプターグループ名 = aa....aa, 保守情報 = bb....bb

aa....aa：アダプターグループ名

bb....bb：待機時間（ミリ秒）

**説明**

アダプターグループの初期化処理がタイムアウト時間を超えました。

**システムの処理**

アダプターグループを強制停止し、初期化処理を終了します。

**対処**

アダプター構成定義を見直してください。

---

## KFSP56026-E

メモリ不足が発生しました。空きヒープ領域サイズ= aa....aa, 最大ヒープ領域サイズ= bb....bb

aa....aa : JavaVM のヒープ領域の空きサイズ (キロバイト)

bb....bb : JavaVM のヒープ領域の最大サイズ (キロバイト)

**説明**

メモリ不足のため、処理を続行できません。

**システムの処理**

処理を中断し、システムを停止します。

**対処**

表示された Java ヒープのサイズと、SDP サーバ用 JavaVM オプションファイルまたは RMI 連携用 JavaVM オプションファイルに指定した Java ヒープのサイズを確認して対策したあと、再度開始してください。

---

## KFSP56101-E

定義ファイルの指定に誤りがあります。ファイル名= aa....aa, 詳細情報= bb....bb

aa....aa : 定義ファイル名

bb....bb : 詳細情報

**説明**

定義ファイルがないか、指定された内容に誤りがあります。

**システムの処理**

アダプターの処理を停止します。

**対処**

詳細情報から定義ファイルの有無、タグまたは属性の設定値を見直してください。

詳細情報には、XML パーサーで出力されるメッセージが出力されます。XML パーサー以外で定義不正が検出された場合、詳細情報には「\*」が出力されます。

なお、詳細情報からエラー原因を特定できない場合は、アダプター構成定義ファイルとエラーログを採取して、管理者に連絡してください。

---

## KFSP56200-E

ファイル入力コネクタの初期化処理に失敗しました。入出力識別子= aa....aa

aa....aa : 入出力識別子

INPUT : 入力の場合

OUTPUT : 出力の場合

**説明**

ファイル入力コネクタの初期化処理に失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

このメッセージの前に出力されているメッセージに従ってください。

**KFSP56201-E**

---

ファイル入力コネクタのオンライン処理に失敗しました。入出力識別子= aa....aa

aa....aa：入出力識別子

INPUT：入力の場合

OUTPUT：出力の場合

**説明**

ファイル入力コネクタのオンライン処理に失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

このメッセージの前に出力されているメッセージに従ってください。

**KFSP56220-E**

---

ファイル出力コネクタの初期化処理に失敗しました。入出力識別子= aa....aa

aa....aa：入出力識別子

INPUT：入力の場合

OUTPUT：出力の場合

**説明**

ファイル出力コネクタの初期化処理に失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

このメッセージの前に出力されているメッセージに従ってください。

**KFSP56221-E**

---

ファイル出力コネクタのオンライン処理に失敗しました。入出力識別子= aa....aa

aa....aa：入出力識別子

INPUT：入力の場合

OUTPUT：出力の場合

**説明**

ファイル出力コネクタのオンライン処理に失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

このメッセージの前に出力されているメッセージに従ってください。

**KFSP56240-E**

---

ダブル送信の初期化処理に失敗しました。入出力識別子 = aa....aa

aa....aa：入出力識別子

INPUT：入力の場合

OUTPUT：出力の場合

**説明**

ダブル送信の初期化処理に失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

このメッセージの前に出力されているメッセージに従ってください。

**KFSP56241-E**

---

ダブル送信のオンライン処理に失敗しました。入出力識別子 = aa....aa

aa....aa：入出力識別子

INPUT：入力の場合

OUTPUT：出力の場合

**説明**

ダブル送信のオンライン処理に失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

このメッセージの前に出力されているメッセージに従ってください。

**KFSP56242-E**

---

ダブル送信の停止処理に失敗しました。入出力識別子 = aa....aa

aa....aa：入出力識別子

INPUT：入力の場合

OUTPUT：出力の場合

**説明**

ダブル送信の停止処理に失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

このメッセージの前に出力されているメッセージに従ってください。



## KFSP56260-E

---

ダブル受信の初期化処理に失敗しました。入出力識別子 = aa....aa

aa....aa : 入出力識別子  
INPUT : 入力の場合  
OUTPUT : 出力の場合

### 説明

ダブル受信の初期化処理に失敗しました。

### システムの処理

処理を中断します。

### 対処

このメッセージの前に出力されているメッセージに従ってください。

## KFSP56261-E

---

ダブル受信のオンライン処理に失敗しました。入出力識別子 = aa....aa

aa....aa : 入出力識別子  
INPUT : 入力の場合  
OUTPUT : 出力の場合

### 説明

ダブル受信のオンライン処理に失敗しました。

### システムの処理

処理を中断します。

### 対処

このメッセージの前に出力されているメッセージに従ってください。

## KFSP56262-E

---

ダブル受信の停止処理に失敗しました。入出力識別子 = aa....aa

aa....aa : 入出力識別子  
INPUT : 入力の場合  
OUTPUT : 出力の場合

### 説明

ダブル受信の停止処理に失敗しました。

### システムの処理

処理を中断します。

### 対処

このメッセージの前に出力されているメッセージに従ってください。

## KFSP56320-E

---

フォーマット変換の初期化処理に失敗しました。入出力識別子 = aa....aa

aa....aa : 入出力識別子

INPUT：入力の場合

OUTPUT：出力の場合

**説明**

フォーマット変換の初期化処理に失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

このメッセージの前に出力されているメッセージに従ってください。

---

### KFSP56321-E

フォーマット変換のオンライン処理に失敗しました。入出力識別子 = aa....aa

aa....aa：入出力識別子

INPUT：入力の場合

OUTPUT：出力の場合

**説明**

フォーマット変換のオンライン処理に失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

このメッセージの前に出力されているメッセージに従ってください。

---

### KFSP56340-E

マッピングの初期化処理に失敗しました。入出力識別子 = aa....aa

aa....aa：入出力識別子

INPUT：入力の場合

OUTPUT：出力の場合

**説明**

マッピングの初期化処理に失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

このメッセージの前に出力されているメッセージに従ってください。

---

### KFSP56341-E

マッピングのオンライン処理に失敗しました。入出力識別子 = aa....aa

aa....aa：入出力識別子

INPUT：入力の場合

OUTPUT：出力の場合

**説明**

マッピングのオンライン処理に失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

このメッセージの前に出力されているメッセージに従ってください。

**KFSP56360-E**

---

ダッシュボード出力コネクタの初期化処理に失敗しました。入出力識別子 = aa....aa

aa....aa : 入出力識別子

INPUT : 入力の場合

OUTPUT : 出力の場合

**説明**

ダッシュボード出力コネクタの初期化処理に失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

このメッセージの前に出力されているメッセージに従ってください。

**KFSP56361-E**

---

ダッシュボード出力コネクタのオンライン処理に失敗しました。入出力識別子 = aa....aa

aa....aa : 入出力識別子

INPUT : 入力の場合

OUTPUT : 出力の場合

**説明**

ダッシュボード出力コネクタのオンライン処理に失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

このメッセージの前に出力されているメッセージに従ってください。

**KFSP56400-E**

---

HTTP パケット入力コネクタの初期化処理に失敗しました。

**説明**

HTTP パケット入力コネクタの初期化処理に失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

このメッセージの前に出力されているメッセージに従ってください。

**KFSP56401-E**

---

HTTP パケット入力コネクタのオンライン処理に失敗しました。

**説明**

HTTP パケット入力コネクタのオンライン処理に失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

このメッセージの前に出力されているメッセージに従ってください。

---

#### KFSP56402-E

HTTP パケット入力コネクタの停止処理に失敗しました。

**説明**

HTTP パケット入力コネクタの停止処理に失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

このメッセージの前に出力されているメッセージに従ってください。

---

#### KFSP56420-E

フィルターの初期化処理に失敗しました。

**説明**

フィルターの初期化処理に失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

このメッセージの前に出力されているメッセージに従ってください。

---

#### KFSP56421-E

フィルターのオンライン処理に失敗しました。

**説明**

フィルターのオンライン処理に失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

このメッセージの前に出力されているメッセージに従ってください。

---

#### KFSP56422-E

フィルターの停止処理に失敗しました。

**説明**

フィルターの停止処理に失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

このメッセージの前に出力されているメッセージに従ってください。

**KFSP56440-E**

---

レコード抽出の初期化処理に失敗しました。

**説明**

レコードの抽出の初期化処理に失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

このメッセージの前に出力されているメッセージに従ってください。

**KFSP56441-E**

---

レコード抽出のオンライン処理に失敗しました。

**説明**

レコードの抽出のオンライン処理に失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

このメッセージの前に出力されているメッセージに従ってください。

**KFSP56442-E**

---

レコード抽出の停止処理に失敗しました。

**説明**

レコードの抽出の停止処理に失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断します。

**対処**

このメッセージの前に出力されているメッセージに従ってください。

**KFSP56443-W**

---

レコード抽出のレコード保持数が上限値を超えたため、保持しているレコードを全て破棄しました。CB 名 = aa....aa, 上限値 = bb....bb

aa....aa : コールバック名

bb....bb : 上限値

**説明**

レコードの抽出で保持するレコードの数が上限値を超えました。

**システムの処理**

レコードの抽出のコールバックが保持しているレコードをすべて破棄して、処理を続行します。

**対処**

レコード抽出定義のレコード最大保持数の設定値を見直してください。このメッセージが頻繁に出力される場合は、レコード抽出定義全体を見直してください。

# 5

## KFSP60000 から KFSP69999 の メッセージ

KFSP60000 から KFSP69999 までのメッセージについて説明します。

## 5.1 KFSP60000 から KFSP69999

---

KFSP60000 から KFSP69999 までのメッセージとその対処方法について説明します。

### KFSP61004-E

---

処理続行不可能なエラーが発生したため、サーバを停止します。

#### 説明

このメッセージが出力されるより前に、処理の続行ができないエラーが発生しました。

#### システムの処理

処理を中断してシステムを停止します。

#### 対処

管理者に連絡してください。

### KFSP61005-E

---

起動処理続行が不可能なエラーが発生したため、サーバの起動を中止します。

#### 説明

サーバの起動前に例外が発生しました。

#### システムの処理

処理を中断し、サーバの起動を中止します。

#### 対処

この直前にエラーメッセージが出力されている場合は、メッセージに従って対策してください。直前にメッセージが出力されていない場合は、管理者に連絡してください。

### KFSP61006-E

---

同一環境ですでにサーバが起動しているため、サーバの起動を中止します。

#### 説明

すでにサーバを起動している運用環境で、サーバを二重起動しようとしています。

#### 対処

別の運用環境を作成し、重複しないポート番号を設定したあとサーバを起動してください。

### KFSP61007-E

---

サーバの停止処理に失敗しました。保守情報 = aa....aa

aa....aa : 保守情報

#### 説明

サーバ停止処理中にエラーが発生しました。

#### システムの処理

システムを停止します。

#### 対処

管理者に連絡してください。保守情報にメモリ不足の情報が表示される場合は、ヒープサイズを確認してください。



## KFSP61008-E

---

割り込みが発生したため、サーバを停止しました。

### 説明

割り込みが発生したため、サーバを停止しました。

### システムの処理

処理を中断し、システムを停止します。

## KFSP61009-E

---

メモリ不足のためサーバを強制停止しました。

### 説明

メモリ不足が発生したため、処理を続行できません。

### システムの処理

処理を中断し、システムを停止します。

### 対処

ヒープサイズを確認して対策したあと、再度起動してください。

## KFSP62000-E

---

内部矛盾を検知しました。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb, 保守情報 3 = cc....cc, 保守情報 4 = dd....dd

aa....aa：保守情報

bb....bb：保守情報

cc....cc：保守情報

dd....dd：保守情報

### 説明

内部矛盾が発生しました。

### システムの処理

システムを停止します。

### 対処

管理者に連絡してください。

## KFSP62001-E

---

クエリ aa....aa の実行中に続行不可能なエラーが発生しました。

aa....aa：エラーが発生したクエリ名

### 説明

クエリの実行中に、処理の続行ができないエラーが発生しました。

### システムの処理

処理を中断し、システムを停止します。

### 対処

管理者に連絡してください。

## KFSP62002-E

---

引数に設定した値が間違っています。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb, 保守情報 3 = cc....cc

aa....aa: 保守情報

bb....bb: 保守情報

cc....cc: 保守情報

### 説明

引数に null, または不正な値が設定されました。

### 対処

引数の値を見直してください。

## KFSP62003-E

---

RingBufferQueue の上限を超えました。要素数 = aa....aa, 上限値 = bb....bb

aa....aa: キューの要素数

bb....bb: キューの要素数の上限値

### 説明

RingBufferQueue の拡張要素数が上限値を超えました。

### システムの処理

処理を続行します。

### 対処

このメッセージ以降に出力されるほかのメッセージを参照し、必要があれば対策してください。

## KFSP62004-E

---

日付文字列を解析中に予期しないエラーが発生しました。日付文字列 = aa....aa

aa....aa: 引数で指定した日付文字列

### 説明

日付文字列が不正なため、解析中に予期しないエラーが発生しました。

### 対処

このメッセージ以降に出力されるほかのメッセージを参照し、必要があれば対策してください。

## KFSP62005-E

---

引数に指定したシリアルナンバーは既に返還済みとして登録されています。シリアルナンバー = aa....aa

aa....aa: 引数で指定したシリアルナンバー

### 説明

返還済みのシリアルナンバー (SDP サーバが内部的に管理している識別子) を重複して返還済みにしようとした。

### 対処

このメッセージ以降に出力されるほかのメッセージを参照し、必要があれば対策してください。何も表示されていない場合は、管理者に連絡してください。

## KFSP62006-E

---

引数に指定したシリアルナンバーは未取得のシリアルナンバーです。シリアルナンバー = aa....aa

aa....aa : 引数で指定したシリアルナンバー

### 説明

未取得のシリアルナンバー (SDP サーバが内部的に管理している識別子) を返還しようとした。

### 対処

このメッセージ以降に出力されるほかのメッセージを参照し、必要があれば対策してください。何も表示されていない場合は、管理者に連絡してください。

## KFSP62007-E

---

引数で指定したシリアルナンバーは既に取得済みとして登録されています。シリアルナンバー = aa....aa

aa....aa : 引数で指定したシリアルナンバー

### 説明

取得済みのシリアルナンバー (SDP サーバが内部的に管理している識別子) を重複して取得済みしようとした。

### 対処

このメッセージ以降に出力されるほかのメッセージを参照し、必要があれば対策してください。何も表示されていない場合は、管理者に連絡してください。

## KFSP64201-E

---

内部矛盾を検知しました。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb, 保守情報 3 = cc....cc, 保守情報 4 = dd....dd

aa....aa : 内部矛盾の内容

bb....bb : 例外名

cc....cc : 発生個所

dd....dd : 付加情報

### 説明

内部矛盾が発生しました。

### 対処

管理者に連絡してください。

## KFSP64202-E

---

定義値に誤りがあります。パラメーター名 = aa....aa, 値 = bb....bb

aa....aa : パラメーター名

bb....bb : 指定値

### 説明

指定した定義が不正です。

### システムの処理

処理を中断し、JavaVM を停止します。

**対処**

定義値を見直してください。

**KFSP64203-E**

---

メモリ不足になりました。空きヒープ領域サイズ = aa....aa, 最大ヒープ領域サイズ = bb....bb

aa....aa : JavaVM のヒープ領域の空きサイズ (キロバイト)

bb....bb : JavaVM のヒープ領域の最大サイズ (キロバイト)

**説明**

メモリ不足のため処理が続行できません。

**システムの処理**

処理を中断し, JavaVM を停止します。

**対処**

表示されたヒープサイズより大きい値を指定して JavaVM を起動してください。

**KFSP64204-E**

---

タイムアウトを検知しました。開始時刻 = aa....aa, チェック時刻 = bb....bb, スレッド名 = cc....cc, ハンドラ名 = dd....dd, 保守情報 = ee....ee

aa....aa : 処理を開始した時刻

bb....bb : ETIME 監視機能がチェックした時刻

cc....cc : 監視を開始したスレッド名

dd....dd : タイムアウトハンドラー名

ee....ee : タイマー管理オブジェクト名

**説明**

ETIME 監視機能が, タイムアウトとなった処理を検知しました。

**システムの処理**

「ハンドラ名」に表示されたタイムアウトハンドラーを起動します。タイムアウトハンドラーが登録されていない場合は, 処理を続行します。

**対処**

mon.process\_exp\_time パラメーターの値を見直して, データ処理量に対して小さい値を指定していないか見直してください。問題が解決できない場合は管理者に連絡してください。

**KFSP64205-E**

---

ETIME 監視機能において内部エラーが発生しました。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb, 保守情報 3 = cc....cc

aa....aa : エラーの種別

bb....bb : 発生箇所

cc....cc : 付加情報

**説明**

時間監視機能で内部エラーが発生しました。

**システムの処理**

処理を中断し, システムを停止します。

**対処**

管理者に連絡してください。

**KFSP64206-E**

---

監視機能のハングアップを検知しました。最終動作時刻 = aa....aa, 保守情報 = bb....bb

aa....aa: 監視機能がタイムアウトチェックをした最終時刻

bb....bb: 保守情報

**説明**

監視タスクのハングアップを検知しました。

**システムの処理**

MonitorHangupException 例外をスローします。

**対処**

管理者に連絡してください。

**KFSP66001-E**

---

内部矛盾を検知しました。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb, 保守情報 3 = cc....cc, 保守情報 4 = dd....dd

aa....aa: 内部矛盾の内容

bb....bb: 例外名

cc....cc: 発生個所

dd....dd: 付加情報

**説明**

内部矛盾が発生しました。

**システムの処理**

処理を中止し、アダプターグループを強制停止します。

**対処**

管理者に連絡してください。

**KFSP66002-E**

---

割り込みが発生したため、アダプターグループを停止しました。アダプターグループ名 = aa....aa

aa....aa: アダプターグループ名

**説明**

RMI 連携の場合に、アダプターグループの開始中に Ctrl + C キーを入力しました。

**システムの処理**

処理を中止し、システムを停止します。

**KFSP66005-E**

---

アダプターグループの初期化中に処理続行不可能なエラーが発生しました。保守情報 1 = aa....aa

aa....aa: 付加情報

**説明**

処理中に実行時例外が発生しました。

**システムの処理**

処理を中止し、アダプターグループを強制停止します。

**対処**

次の項目を見直してください。

項目	内容
アダプター構成定義	<ul style="list-style-type: none"> <li>各 CB 定義のクラスの指定が正しいか。</li> <li>入力アダプター定義のフォーマット変換定義下のレコード構成に指定した値が、正規表現の構文として正しいか。</li> </ul>
アダプターコマンド定義	指定したポート番号がすでに使用されていないか。

**KFSP66006-E**

アダプターグループのオンライン処理中に処理続行不可能なエラーが発生しました。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb

aa....aa：アダプターグループ名

bb....bb：例外名

**説明**

処理中に実行時例外が発生しました。

**システムの処理**

処理を中止し、アダプターグループを強制停止します。

**対処**

アダプター構成定義を見直してください。

**KFSP66007-E**

アダプターのオンライン処理中に処理続行不可能なエラーが発生しました。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb

aa....aa：アダプター名

bb....bb：例外名

**説明**

処理中に実行時例外が発生しました。

**システムの処理**

処理を中止し、アダプターを停止します。

**対処**

アダプター構成定義を見直してください。

# 6

## KFSP80000 から KFSP89999 の メッセージ

KFSP80000 から KFSP89999 までのメッセージについて説明します。

## 6.1 KFSP80000 から KFSP89999

---

KFSP80000 から KFSP89999 までのメッセージとその対処方法について説明します。

### KFSP81001-I

---

サーバを起動します。

### KFSP81002-I

---

サーバを起動しました。

### KFSP81003-I

---

サーバを停止します。

### KFSP81004-I

---

サーバを停止しました。

### KFSP81005-I

---

サーバを強制停止します。

### KFSP81006-I

---

サーバを強制停止しました。

#### 説明

-force オプションを指定して sdpstop コマンドを実行したか、サーバで異常が発生したためサーバを強制停止しました。

### KFSP81007-I

---

スレッドの強制停止中にタイムアウトが発生しました。スレッド名 = aa....aa, 保守情報 1 = bb....bb

aa....aa：スレッド名

bb....bb：保守情報

#### 説明

スレッドの強制停止に失敗しました。

### KFSP81008-E

---

処理続行不可能なエラーが発生したため、サーバを強制停止します。

#### 説明

処理を続行できないエラーが発生したため、サーバが強制停止されました。

#### システムの処理

処理を中断し、システムを停止します。



**対処**

これより前に出力されたメッセージを基に対策してください。メッセージが出力されていない場合は、管理者に連絡してください。

**KFSP82002-I**

---

プロパティの設定値を表示します。

**KFSP82003-I**

---

aa....aa = bb....bb

aa....aa：パラメーター名

bb....bb：値

**KFSP82201-I**

---

クエリグループを登録しました。クエリグループ名 = aa....aa

aa....aa：クエリグループ名

**KFSP82202-I**

---

クエリグループを開始しました。クエリグループ名 = aa....aa

aa....aa：クエリグループ名

**KFSP82203-I**

---

クエリグループを停止しました。クエリグループ名 = aa....aa

aa....aa：クエリグループ名

**KFSP82204-I**

---

クエリグループを削除しました。クエリグループ名 = aa....aa

aa....aa：クエリグループ名

**KFSP82205-I**

---

クエリグループを閉塞しました。クエリグループ名 = aa....aa

aa....aa：クエリグループ名

**KFSP82206-I**

---

クエリグループを一時停止します。クエリグループ名 = aa....aa

aa....aa：クエリグループ名

**KFSP82207-I**

---

クエリグループを再開しました。クエリグループ名 = aa....aa

aa....aa：クエリグループ名

## KFSP82301-I

---

タイムスタンプ調整機能内で保留していたタプルを破棄します。クエリグループ名 = aa....aa, ストリーム名 = bb....bb, 破棄タプル数 = cc....cc

aa....aa: クエリグループ名  
bb....bb: ストリーム名  
cc....cc: 保留していたタプル数

## KFSP82302-I

---

ストリームキュー内に滞留していたタプルを破棄します。クエリグループ名 = aa....aa, ストリーム名 = bb....bb, 破棄タプル数 = cc....cc

aa....aa: クエリグループ名  
bb....bb: ストリーム名  
cc....cc: 滞留していたタプル数

## KFSP84100-I

---

トレースの出力先として使用を再開します。ファイル名 = aa....aa

aa....aa: 使用を再開するファイル名

### 説明

トレースの出力先として使用を再開します。

### システムの処理

処理を続行します。

## KFSP84101-I

---

トレースのファイル出力を再開します。トレース種別 = aa....aa

aa....aa: ファイル出力を再開するトレース種別

API: API トレース

MDL: モジュールトレース

### 説明

トレースのファイルへの出力処理を再開します。

### システムの処理

処理を続行します。

## KFSP84201-I

---

監視機能の稼働情報。監視間隔 = aa....aa, タイマー管理オブジェクト数 = bb....bb, タイムアウト検知時間 = cc....cc

aa....aa: 監視タスクの実行間隔 (ミリ秒)  
bb....bb: 該当する監視タスクがチェックするタイマー管理オブジェクトの数  
cc....cc: タイムアウト検知時間

### 説明

監視タスクの実行属性を表示します。

**KFSP85003-I**

---

インプロセス連携 AP を起動しました。AP 名 = aa....aa

aa....aa : インプロセス連携 AP 名

**説明**

インプロセス連携 AP を開始します。

**KFSP85004-I**

---

インプロセス連携 AP を停止しました。AP 名 = aa....aa

aa....aa : インプロセス連携 AP 名

**説明**

インプロセス連携 AP を終了します。

**KFSP86001-I**

---

アダプターグループを開始します。アダプターグループ名 = aa....aa

aa....aa : アダプターグループ名

**KFSP86002-I**

---

アダプターグループを開始しました。アダプターグループ名 = aa....aa

aa....aa : アダプターグループ名

**KFSP86003-I**

---

アダプターグループを停止します。アダプターグループ名 = aa....aa

aa....aa : アダプターグループ名

**KFSP86004-I**

---

アダプターグループを停止しました。アダプターグループ名 = aa....aa

aa....aa : アダプターグループ名

**KFSP86005-I**

---

アダプターグループを強制停止します。アダプターグループ名 = aa....aa

aa....aa : アダプターグループ名

**KFSP86006-I**

---

アダプターグループを強制停止しました。アダプターグループ名 = aa....aa

aa....aa : アダプターグループ名

**KFSP86007-I**

---

アダプターを開始しました。アダプター名 = aa....aa

aa....aa : アダプター名

### KFSP86008-I

---

アダプターを停止しました。アダプター名 = aa....aa

aa....aa : アダプター名

### KFSP86009-I

---

アダプターを強制停止しました。アダプター名 = aa....aa

aa....aa : アダプター名

### KFSP86011-I

---

全てのアダプターを停止したのでアダプターグループを停止します。アダプターグループ名 = aa....aa

aa....aa : アダプターグループ名

### KFSP86018-E

---

アダプターを強制停止します。アダプター名 = aa....aa

aa....aa : アダプター名

### KFSP86019-I

---

アダプターを開始します。アダプター名 = aa....aa

aa....aa : アダプター名

### KFSP86020-I

---

アダプターを停止します。アダプター名 = aa....aa

aa....aa : アダプター名

### KFSP86021-E

---

スタックトレース情報

aa....aa

aa....aa : スタックトレース情報

#### 説明

例外のスタックトレース情報です。

#### 対処

このトレースと同時に出力されるメッセージの内容を確認し、対策をしてください。

### KFSP86022-E

---

サーバへの接続に失敗しました。

#### 説明

SDP サーバへの接続に失敗しました。

#### システムの処理

処理を中止し、アダプターグループを強制停止します。

**対処**

SDP サーバが起動しているか確認してください。SDP サーバが起動している場合は通信環境を見直してください。

**KFSP86101-I**

---

定義ファイルの解析を開始します。ファイル名=aa....aa

aa....aa：定義ファイル名

**KFSP86102-I**

---

定義ファイルの解析を終了します。ファイル名=aa....aa

aa....aa：定義ファイル名

**KFSP86202-I**

---

ファイルを読み込みます。入力元ファイル名= aa....aa, 日時= bb....bb

aa....aa：入力ファイル名

bb....bb：日時 (YYYY/MM/DD hh:mm:ss 形式)

**説明**

入力ファイルを読み込みます。

**KFSP86400-I**

---

パケットアナライザーを起動しました。

**説明**

パケットアナライザーの起動に成功しました。



# 7

## KFSP90000 から KFSP99999 の メッセージ

KFSP90000 から KFSP99999 までのメッセージについて説明します。

## 7.1 KFSP90000 から KFSP99999

---

KFSP90000 から KFSP99999 までのメッセージとその対処方法について説明します。

### KFSP91001-I

---

サーバを停止します。

**説明**

SDP サーバを停止します。

### KFSP91002-I

---

サーバを停止しました。

**説明**

SDP サーバを停止しました。

### KFSP91003-E

---

例外が発生したためサーバを停止できません。

**説明**

例外が発生しました。

**対処**

直前に表示されているメッセージの内容を確認してください。

### KFSP91004-E

---

内部矛盾を検知しました。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb, 保守情報 3 = cc....cc, 保守情報 4 = dd....dd

aa....aa：内部矛盾の内容

bb....bb：例外名

cc....cc：発生個所

dd....dd：付加情報

**説明**

内部矛盾が発生しました。

**システムの処理**

コマンドを停止します。

**対処**

管理者に連絡してください。

### KFSP91005-I

---

サーバを強制停止します。

**説明**

SDP サーバを強制停止します。



## KFSP91006-I

---

サーバを強制停止しました。

### 説明

SDP サーバを強制停止しました。

## KFSP91007-E

---

不正なコマンド引数があります。コマンド名 = aa....aa, コマンド引数 = bb....bb

aa....aa : コマンド名

bb....bb : 不正なコマンド引数名

### 説明

不正なコマンド引数を指定しています。

### システムの処理

処理を中断し、コマンドを終了します。

### 対処

このあとに出力されるヘルプメッセージを参照して、コマンドを再実行してください。

## KFSP91008-E

---

不正なオプションがあります。コマンド名 = aa....aa, オプション = bb....bb

aa....aa : コマンド名

bb....bb : 不正なオプション

### 説明

不正なオプションを指定しています。次の場合に出力されます。

- 存在しないオプションを指定した場合
- オプションを重複して指定した場合

### システムの処理

処理を中断し、コマンドを終了します。

### 対処

このあとに出力されるヘルプメッセージを参照して、コマンドを再実行してください。

## KFSP91009-I

---

Usage:sdpstop '[-force] [-help]'

### 説明

コマンドの形式が不正です。

### 対処

このメッセージを参照して、コマンドを再実行してください。

## KFSP91010-E

---

サーバは既に停止処理中です。

**説明**

SDP サーバはすでに停止しています。

**KFSP91011-E**

---

The file does not exist: aa....aa

aa....aa：ファイル名

**説明**

ファイルがありません。

**対処**

ファイルの所在を確認してください。

**KFSP91012-E**

---

You do not have permission to read: aa....aa

aa....aa：ファイル名

**説明**

ファイルに read 権限がありません。

**対処**

ファイルのアクセス権を確認してください。

**KFSP91013-E**

---

Invalid options are specified to aa....aa in bb....bb: cc....cc

aa....aa：オプション名

bb....bb：ファイル名

cc....cc：不正文字列

**説明**

プロパティファイルのオプション指定の後ろに余分な文字があります。

**対処**

1 行に 1 個のオプションを指定してください。

**KFSP91014-E**

---

Syntax error in aa....aa: line bb....bb: cc....cc

aa....aa：ファイル名

bb....bb：行番号

cc....cc：指定文字列

**説明**

プロパティファイルの記述に誤りがあります。

**対処**

"="の前後に空白を入れないで、「パラメーター名=値」の形式で記述してください。

## KFSP91015-W

---

Parameters ignored: aa....aa

aa....aa : パラメーター文字列

### 説明

パラメーターが指定されています。

## KFSP91016-W

---

Extra parameters ignored: aa....aa

aa....aa : パラメーター文字列

### 説明

余分なパラメーターが指定されています。

## KFSP91017-I

---

Usage: aa....aa=OneJvmOption

aa....aa : パラメーター名

### 説明

パラメーター設定の形式が不正です。

### 対処

このメッセージを参照して、パラメーターの設定を記述してください。

## KFSP91018-I

---

Usage: PropertyName=OneJvmOption

### 説明

パラメーター設定の形式が不正です。

### 対処

このメッセージを参照して、パラメーターの設定を記述してください。

## KFSP91019-I

---

Usage:sdpstartap [-clientcfg PathOfjvm\_client\_options.cfg] Class [Args...]

### 説明

コマンドの形式が不正です。

### 対処

このメッセージを参照して、コマンドを再実行してください。

## KFSP91020-I

---

Usage:sdpsetup UserID SetupDirectory

### 説明

コマンドの形式が不正です。

**対処**

このメッセージを参照して、コマンドを再実行してください。

**KFSP91021-E**

---

The specified ID is incorrect.

**説明**

指定したユーザー ID が空文字列です。

**対処**

登録済みのユーザー ID を指定してください。

**KFSP91022-E**

---

The specified ID is not found: aa....aa

aa....aa : ユーザー ID

**説明**

指定したユーザー ID が登録されていません。

**対処**

登録済みのユーザー ID を指定してください。

**KFSP91023-E**

---

The specified directory is incorrect.

**説明**

指定したパスが空文字列です。

**対処**

絶対パスでディレクトリを指定してください。

**KFSP91024-E**

---

The specified directory is incorrect: aa....aa

aa....aa : パス名

**説明**

指定したパスがディレクトリではありません。

**対処**

絶対パスでディレクトリを指定してください。

**KFSP91025-E**

---

The specified directory contains invalid character: "aa....aa"

aa....aa : 不正文字列

**説明**

指定したパスに指定できない文字があります。

**対処**

ディレクトリ名を指定可能な文字で指定してください。

## KFSP91026-E

---

The directory must be absolute path: aa....aa

aa....aa : パス名

### 説明

指定したパスが絶対パスではありません。

### 対処

絶対パスでディレクトリを指定してください。

## KFSP91027-E

---

The specified directory cannot be used: aa....aa

aa....aa : パス名

### 説明

opt/hitachi/sdp 下のパスを指定しています。

### 対処

ほかのディレクトリを指定してください。

## KFSP91028-W

---

The directory already exists. It will be overwritten: aa....aa

aa....aa : パス名

### 説明

サブディレクトリがすでにあります。

### 対処

サブディレクトリを再利用する場合はメッセージを無視してください。

## KFSP91029-I

---

New directory will be created: aa....aa

aa....aa : パス名

### 説明

指定したパスを新規に作成します。

## KFSP91030-I

---

=== Setup information:

### 説明

設定を確認するために出力します。

## KFSP91031-I

---

User ID: aa....aa

aa....aa : ユーザー ID

**説明**

設定を確認するために出力します。

**KFSP91032-I**

---

Setup directory: aa....aa

aa....aa : パス名

**説明**

設定を確認するために出力します。

**KFSP91033-Q**

---

Do you want to continue? (y/n)

**説明**

設定を確認するために出力します。

**対処**

y または n で応答してください。

**KFSP91034-I**

---

Setup was canceled without changing.

**説明**

何も変更しないでセットアップを中止しました。

**KFSP91035-I**

---

Setup finished successfully.

**説明**

セットアップが正常に終了しました。

**KFSP91036-E**

---

Setup has failed with an error in the command "aa....aa".

aa....aa : コマンド文字列

**説明**

セットアップ中にシェルコマンドでエラーが発生しました。

**対処**

製品のインストールが正常に行われているか, root でコマンドを実行しているか, 確認してください。

**KFSP91037-E**

---

必要なコマンド引数が指定されていません。コマンド名 = aa....aa

aa....aa : コマンド名

**説明**

必要なコマンド引数を指定していません。

**システムの処理**

処理を中断し、コマンドを終了します。

**対処**

このあとに出力されるヘルプメッセージを参照して、コマンドを再実行してください。

**KFSP91038-I**

---

Usage:sdpcql '{[-autostart] QueryGroupPropertyFile|-help}'

**説明**

コマンドの形式が不正です。または、"-help オプション"を指定しました。

**対処**

このメッセージを参照して、コマンドを実行してください。

**KFSP91039-E**

---

The specified file is incorrect: aa....aa

aa....aa : パス名

**説明**

指定したパスはファイルではありません。

**対処**

通常ファイルを指定してください。

**KFSP91040-I**

---

Usage:sdpcqlstart '{[-clear] [-reload] QueryGroupName|-help}'

**説明**

コマンドの形式が不正です。または、"-help オプション"を指定しました。

**対処**

このメッセージを参照して、コマンドを実行してください。

**KFSP91041-I**

---

Usage:sdpcqlstop '{[-force] QueryGroupName|-help}'

**説明**

コマンドの形式が不正です。または、"-help オプション"を指定しました。

**対処**

このメッセージを参照して、コマンドを実行してください。

**KFSP91042-I**

---

Usage:sdpcqldel '{QueryGroupName|-help}'

**説明**

コマンドの形式が不正です。または、"-help オプション"を指定しました。

**対処**

このメッセージを参照して、コマンドを再実行してください。

## KFSP91043-I

---

Usage:sdpls '{{-all|QueryGroupName[ QueryGroupName...]}|-help}'

### 説明

コマンドの形式が不正です。または、"-help オプション"を指定しました。

### 対処

このメッセージを参照して、コマンドを実行してください。

## KFSP91044-I

---

Usage:sdpstartinpro '{InprocessApName [InprocessApArgument...]}|-help}'

### 説明

コマンドの形式が不正です。または、"-help オプション"を指定しました。

### 対処

このメッセージを参照して、コマンドを実行してください。

## KFSP91045-E

---

クエリグループの情報取得に失敗しました。クエリグループ名= aa....aa

aa....aa：クエリグループ名

### 説明

クエリグループ情報取得中に、エラーが発生しました。

### システムの処理

-all を指定した場合は、全クエリグループの情報を表示しないで sdpls コマンドを終了します。-all を指定していない場合は、エラーが発生したクエリグループの情報を表示しません。

### 対処

クエリグループに対して削除処理を実行していないか確認してください。削除していない場合は、管理者に連絡してください。

## KFSP91046-E

---

指定されたクエリグループ名が不正です。コマンド名= aa....aa, クエリグループ名= bb....bb

aa....aa：コマンド名

bb....bb：クエリグループ名

### 説明

不正なクエリグループ名を指定しました。

クエリグループ名に使用できる文字は英数字 (0~9, a~z, A~Z) と下線 ( \_ ) です。

名前の先頭に使用できる文字は半角英文字 (a~z, A~Z) だけです。文字数は 1~64 文字です。

### 対処

このメッセージを参照して、コマンドを再実行してください。

## KFSP91049-I

---

Usage:sdpstopinpro '{InprocessApName|-help}'



**説明**

コマンドの形式が不正です。または、"-help オプション"を指定しました。

**対処**

このメッセージを参照して、コマンドを実行してください。

**KFSP91050-E**

---

コマンド処理中に続行不可能なエラーが発生しました。コマンド名 = aa....aa, 詳細情報 = bb....bb

aa....aa : コマンド名

bb....bb : 詳細情報

**説明**

コマンド処理中に続行できないエラーが発生しました。

**システムの処理**

処理を中断し、コマンドを終了します。

**対処**

管理者に連絡してください。

**KFSP91051-I**

---

Usage:sdpsetup SetupDirectory

**説明**

コマンドの形式が不正です。

**対処**

このメッセージを参照して、コマンドを再実行してください。

**KFSP91052-E**

---

Environment variable is not defined: aa....aa

aa....aa : 環境変数名

**説明**

環境変数が定義されていません。

**システムの処理**

処理を中断し、コマンドを終了します。

**対処**

管理者に連絡してください。

**KFSP91053-E**

---

The number of arguments is illegal. Command=aa....aa, ArgumentsLength=bb....bb

aa....aa : 保守情報 (内部実行コマンド名)

bb....bb : 引数の数

**説明**

引数が足りません。

#### システムの処理

処理を中断し、コマンドを終了します。

#### 対処

管理者に連絡してください。

### KFSP91054-E

---

The error occurred in the command. Command=aa....aa, StackTrace=bb....bb

aa....aa：保守情報（内部実行コマンド名）

bb....bb：スタックトレース情報

#### 説明

コマンド処理中に続行できないエラーが発生しました。

#### システムの処理

処理を中断し、コマンドを終了します。

#### 対処

保守情報に表示された内容および実行したコマンドに応じて次の対策をしてください。

保守情報（内部実行コマンド名）が Replace の場合

- sdpsetup コマンドを実行したとき  
sdpsetup コマンドを実行するユーザーが、インストールディレクトリ下の bin ディレクトリ、および bin ディレクトリ下のすべてのファイルに対して、ファイルが読み込み可能か確認してください。

保守情報（内部実行コマンド名）が ReadJvmConfig の場合

- sdpstartap コマンドを実行したとき  
jvm\_client\_options.cfg ファイル、または -clientcfg に指定したファイルが読み込み可能か確認してください。
- それ以外のコマンドを実行したとき  
jvm\_options.cfg ファイルが読み込み可能か確認してください。

### KFSP92201-E

---

クエリグループを開始できません。クエリグループ名 = aa....aa

aa....aa：クエリグループ名

#### 説明

クエリグループを開始できません。

#### システムの処理

開始処理を中止します。

#### 対処

このメッセージより前に出力されたメッセージを確認して対策してください。

### KFSP93001-E

---

1 ファイルの CQL コマンド数が上限を超えました。上限値 = aa....aa 個

aa....aa：上限値

**説明**

1 ファイルのコマンド数が上限を超えました。

**システムの処理**

処理を中断し、sdpcql コマンドを終了します。

**対処**

複数ファイルに分割して再登録してください。

**KFSP93002-E**

CQL 記述ファイルのオープンに失敗しました。ファイル名 = aa....aa, 要因コード = bb....bb

aa....aa : CQL 記述ファイル名

bb....bb : 要因コード

**説明**

指定された CQL 記述ファイルのオープンに失敗しました。

**システムの処理**

処理を中断し、sdpcql コマンドを終了します。

**対処**

要因コードに従って、引数に指定した CQL 記述ファイルを確認してください。

要因コード	対策
ACCESS_ERROR	ファイルに必要な権限があるかを確認してください。
NOT_EXIST	指定したファイルのパス名を確認してください。
NOT_FILE	指定したファイルが通常ファイルかどうかを確認してください。

**KFSP93003-E**

CQL 記述ファイルで I/O エラーが発生しました。ファイル名 = aa....aa, 詳細コード = bb....bb

aa....aa : CQL 記述ファイル名

bb....bb : 詳細情報

**説明**

指定された CQL 記述ファイルのアクセス時に I/O エラーが発生しました。

**システムの処理**

処理を中断し、sdpcql コマンドを終了します。

**対処**

引数に指定した CQL 記述ファイルの状態を確認してください。

**KFSP93004-E**

クエリグループの登録に失敗しました。クエリグループ名 = aa....aa

aa....aa : クエリグループ名

**説明**

クエリグループの登録に失敗しました。

#### システムの処理

処理を中断し、sdpcql コマンドを終了します。

#### 対処

このメッセージの前に出力されたメッセージを参照し、対策してください。

### KFSP93006-E

---

一文の文字数が上限を超えました。上限値 = aa....aa 文字

aa....aa : 上限値

#### 説明

1 文の文字数が上限を超えました。

#### システムの処理

処理を中断し、sdpcql コマンドを終了します。

#### 対処

上限値に収まるように、名前などの長さを短くするか、または文を分割してください。

### KFSP93008-E

---

他プロセス実行中のため、処理に失敗しました。

#### 説明

sdpcql コマンドまたは sdpcqldel コマンドが実行中のため、クエリグループの登録または削除を実行できません。

#### システムの処理

処理を中断し、sdpcql コマンドまたは sdpcqldel コマンドを終了します。

#### 対処

sdpcql コマンドまたは sdpcqldel コマンドが実行中でないかを確認してください。

### KFSP93009-E

---

コマンド処理中に続行不可能なエラーが発生しました。詳細情報 = aa....aa

aa....aa : 詳細情報

#### 説明

コマンド処理中に続行できないエラーが発生しました。

#### システムの処理

処理を中断し、コマンドを終了します。

#### 対処

管理者に連絡してください。

### KFSP94101-I

---

Usage:sdptrced ['-file TraceFile1[ TraceFile2...] [-time [StartTime][,EndTime]] [-threadid ID1[ ID2...]] [-csv]]|-help'

#### 説明

コマンドの形式が不正です。または、-help オプションを指定しました。

**対処**

このメッセージを参照して、コマンドを再実行してください。

**KFSP94102-E**

---

必要なオプションがありません。コマンド名 = aa....aa

aa....aa : コマンド名

**説明**

必要なオプションを指定していません。

**システムの処理**

コマンドを終了します。

**対処**

このあとに出力されるヘルプメッセージを参照して、コマンドを再実行してください。

**KFSP94103-E**

---

不正なオプションがあります。コマンド名 = aa....aa, オプション = bb....bb

aa....aa : コマンド名

bb....bb : 不正なオプション

**説明**

次の場合に出力します。

- 存在しないオプションを指定した場合。
- オプションを二重指定した場合。

**システムの処理**

コマンドを終了します。

**対処**

このあとに出力されるヘルプメッセージを参照して、コマンドを再実行してください。

**KFSP94104-E**

---

必要なオプション引数がありません。コマンド名 = aa....aa, オプション = bb....bb

aa....aa : コマンド名

bb....bb : オプション

**説明**

必要な引数を指定していません。

**システムの処理**

コマンドを終了します。

**対処**

このあとに出力されるヘルプメッセージを参照して、コマンドを再実行してください。

**KFSP94105-E**

---

不正なオプション引数があります。コマンド名 = aa....aa, オプション = bb....bb, オプション引数 = cc....cc

aa....aa : コマンド名

bb...bb：オプション

cc...cc：オプション引数

#### 説明

不正な引数を指定しています。

#### システムの処理

コマンドを終了します。

#### 対処

このあとに出力されるヘルプメッセージを参照して、コマンドを再実行してください。

### KFSP94106-E

指定したファイルにアクセスできません。コマンド名= aa....aa, ファイル名= bb....bb, 要因コード= cc....cc

aa....aa：コマンド名

bb....bb：ファイル名

cc....cc：要因コード

#### 説明

次の要因で、指定したファイルにアクセスできません。

要因コード	内容
ACCESS_ERROR	ファイルにアクセス権がありません。
FILE_NOT_EXIST	ファイルがありません。
INVALID_FILE	ファイルが隠しファイルです。
INVALID_FORM	対応していないバージョンのトレースファイル、またはトレースファイル以外のファイルです。
IO_ERROR	ファイルのオープン、または読み込みで I/O エラーが発生しました。
NOT_FILE	対象はファイルではありません。

#### システムの処理

コマンドを終了します。

#### 対処

エラー要因に従って対策してください。

要因コード	対策
ACCESS_ERROR	ファイルに必要な権限を追加して、コマンドを再実行してください。
FILE_NOT_EXIST	指定したファイルのパス名を確認して、コマンドを再実行してください。
INVALID_FILE	指定したファイルを確認して、コマンドを再実行してください。
INVALID_FORM	指定したファイルを確認して、コマンドを再実行してください。
IO_ERROR	このあとに出力されるメッセージを参照して、コマンドを再実行してください。
NOT_FILE	指定したパス名を確認して、コマンドを再実行してください。

## KFSP94107-I

---

I/O エラーの要因を以下に示します。

aa....aa

aa....aa : I/O エラー要因

### 説明

I/O エラーの要因が出力されます。

### 対処

I/O エラーの要因を確認して、コマンドを再実行してください。

## KFSP94108-E

---

不正なコマンド引数があります。コマンド名 = aa....aa, コマンド引数 = bb....bb

aa....aa : コマンド名

bb....bb : 不正な引数

### 説明

不正な引数を指定しています。

### システムの処理

コマンドを終了します。

### 対処

このあとに出力されるヘルプメッセージを参照して、コマンドを再実行してください。

## KFSP94301-I

---

Usage:sdptplput ['-file TupleLogFile1[ TupleLogFile2...] [-time [StartTime][,EndTime]] [-interval PutInterval] [-count PutCount]|-help']

### 説明

コマンドの形式が不正です。または、-help オプションを指定しました。

### 対処

このメッセージを参照して、コマンドを再実行してください。

## KFSP94302-I

---

Usage:sdptplls ['-file TupleLogFile1[ TupleLogFile2...] [-time [StartTime][,EndTime]] [-info '{file|tuple}'] [-csv] [-data]|-file TupleLogFile1[ TupleLogFile2...] -check|-help']

### 説明

コマンドの形式が不正です。または、-help オプションを指定しました。

### 対処

このメッセージを参照して、コマンドを再実行してください。

## KFSP94303-E

---

必要なオプションがありません。コマンド名 = aa....aa

aa....aa : コマンド名

**説明**

必要なオプションを指定していません。

**システムの処理**

コマンドを終了します。

**対処**

このあとに出力されるヘルプメッセージを参照して、コマンドを再実行してください。

---

**KFSP94304-E**

不正なオプションがあります。コマンド名 = aa....aa, オプション = bb....bb

aa....aa : コマンド名

bb....bb : 不正なオプション

**説明**

次の場合に出力します。

- 存在しないオプションを指定した場合。
- オプションを二重指定した場合。
- オプションを誤った組み合わせで指定した場合。

**システムの処理**

コマンドを終了します。

**対処**

このあとに出力されるヘルプメッセージを参照して、コマンドを再実行してください。

---

**KFSP94305-E**

必要なオプション引数がありません。コマンド名 = aa....aa, オプション = bb....bb

aa....aa : コマンド名

bb....bb : オプション

**説明**

必要な引数を指定していません。

**システムの処理**

コマンドを終了します。

**対処**

このあとに出力されるヘルプメッセージを参照して、コマンドを再実行してください。

---

**KFSP94306-E**

不正なオプション引数があります。コマンド名 = aa....aa, オプション = bb....bb, オプション引数 = cc....cc

aa....aa : コマンド名

bb....bb : オプション

cc....cc : コマンドに指定した引数

**説明**

不正な引数を指定しています。



**システムの処理**

コマンドを終了します。

**対処**

このあとに出力されるヘルプメッセージを参照して、コマンドを再実行してください。

**KFSP94307-E**

指定したファイルにアクセスできません。コマンド名 = aa....aa, ファイル名 = bb....bb, 要因コード = cc....cc

aa....aa : コマンド名

bb....bb : ファイル名

cc....cc : 要因コード

**説明**

次の要因で、指定したファイルにアクセスできません。

要因コード	内容
ACCESS_ERROR	ファイルにアクセス権がありません。
FILE_LOCK_ERROR	ファイルをほかのプロセスが使用しています。
FILE_NOT_EXIST	ファイルがありません。
INVALID_FILE	ファイルが隠しファイルです。
INVALID_FORM	対応していないバージョンのダブルログファイル, またはダブルログファイル以外のファイルです。
IO_ERROR	ファイルのオープン, または読み込みで I/O エラーが発生しました。
NOT_FILE	対象はファイルではありません。

**システムの処理**

コマンドを終了します。

**対処**

エラー要因に従って対策してください。

要因コード	対策
ACCESS_ERROR	ファイルに必要な権限を追加して、コマンドを再実行してください。
FILE_LOCK_ERROR	ほかのプロセスがファイルを解放するのを確認して、コマンドを再実行してください。
FILE_NOT_EXIST	指定したファイルのパス名を確認して、コマンドを再実行してください。
INVALID_FILE	指定したファイルを確認して、コマンドを再実行してください。
INVALID_FORM	指定したファイルを確認して、コマンドを再実行してください。
IO_ERROR	このあとに出力されるメッセージ KFSP94308-I を参照して、コマンドを再実行してください。
NOT_FILE	指定したパス名を確認して、コマンドを再実行してください。

## KFSP94308-I

---

I/O エラーの要因を以下に示します。

aa....aa

aa....aa : I/O エラー要因

### 説明

I/O エラーの要因が出力されます。

### 対処

I/O エラーの要因を確認して、コマンドを再実行してください。

## KFSP94309-E

---

不正なコマンド引数があります。コマンド名 = aa....aa, コマンド引数 = bb....bb

aa....aa : コマンド名

bb....bb : 不正な引数

### 説明

不正な引数を指定しています。

### システムの処理

コマンドを終了します。

### 対処

このあとに出力されるヘルプメッセージを参照して、コマンドを再実行してください。

## KFSP94310-E

---

ファイルの指定方法に誤りがあります。コマンド名 = aa....aa, ファイル名 = bb....bb, 要因コード = cc....cc

aa....aa : コマンド名

bb....bb : ファイル名

cc....cc : 要因コード

### 説明

ファイルの指定方法に誤りがあります。

要因コード	内容
IS_OUTPUT_STREAM	出力ストリームのタプルログファイルを指定しています。
NOT_SAME_BASE_TIME	複数ファイルの指定で、タプルログ取得基準時刻が一致していません。
NOT_SAME_QUERY_GROUP	複数ファイルの指定で、クエリグループ名が一致していません。
NOT_SAME_TIMESTAMP_MODE	複数ファイルの指定で、タイムスタンプモードが一致していません。
SAME_FILE	同じファイルを複数回指定しています。

### システムの処理

コマンドを終了します。

**対処**

エラー要因に従って対策してください。

要因コード	対策
IS_OUTPUT_STREAM	入力ストリームのダブルログファイルを指定して、コマンドを実行してください。
NOT_SAME_BASE_TIME	ダブルログ取得基準時刻が同じダブルログファイルを指定して、コマンドを実行してください。
NOT_SAME_QUERY_GROUP	クエリグループが同じダブルログファイルを指定して、コマンドを実行してください。
NOT_SAME_TIMESTAMP_MODE	タイムスタンプモードが同じダブルログファイルを指定して、コマンドを実行してください。
SAME_FILE	内容の異なるダブルログファイルだけを指定して、コマンドを実行してください。

**KFSP94311-E**

対象のクエリグループが登録されていません。コマンド名 = aa....aa, クエリグループ名 = bb....bb

aa....aa : コマンド名

bb....bb : クエリグループ名

**説明**

再投入先のクエリグループが登録されていません。

**システムの処理**

コマンドを終了します。

**対処**

対象のクエリグループを登録・開始して、コマンドを再実行してください。

**KFSP94312-E**

対象のストリームが登録されていない、または入力ストリームではありません。コマンド名 = aa....aa, クエリグループ名 = bb....bb, ストリーム名 = cc....cc

aa....aa : コマンド名

bb....bb : クエリグループ名

cc....cc : ストリーム名

**説明**

再投入先のストリームが登録されていません。または入力ストリームではありません。

**システムの処理**

コマンドを終了します。

**対処**

対象のストリームを確認して、コマンドを再実行してください。

## KFSP94313-E

---

対象のクエリグループのタイムスタンプモードに誤りがあります。コマンド名 = aa....aa, クエリグループ名 = bb....bb, タイムスタンプモード = cc....cc

aa....aa: コマンド名

bb....bb: クエリグループ名

cc....cc: タイムスタンプモード

### 説明

再投入先のクエリグループのタイムスタンプモードが、ダブルログファイルと異なります。

### システムの処理

コマンドを終了します。

### 対処

対象のクエリグループとダブルログファイルのタイムスタンプモードを同じにして、コマンドを再実行してください。

## KFSP94314-E

---

指定したファイルの形式に誤りがあります。コマンド名 = aa....aa, ファイル名 = bb....bb

aa....aa: コマンド名

bb....bb: ファイル名

### 説明

ダブルログファイルの読み込み中に、不正な情報を検出しました。

### システムの処理

コマンドを終了します。

### 対処

指定したファイルを確認して、コマンドを再実行してください。

## KFSP94315-E

---

ダブルの再投入に失敗しました。コマンド名 = aa....aa, クエリグループ名 = bb....bb, ストリーム名 = cc....cc

aa....aa: コマンド名

bb....bb: クエリグループ名

cc....cc: ストリーム名

### 説明

ダブルを再投入できませんでした。

### システムの処理

コマンドを終了します。

### 対処

サーバに出力されたエラーメッセージで原因を確認して、コマンドを再実行してください。

## KFSP94316-E

---

対象のクエリグループは再投入中です。コマンド名 = aa....aa, クエリグループ名 = bb....bb

aa....aa: コマンド名

bb....bb：クエリグループ名

**説明**

再投入先のクエリグループは、ほかの sdptplput コマンドで再投入中です。

**システムの処理**

コマンドを終了します。

**対処**

対象のクエリグループに再投入しているコマンドが終了してから、コマンドを再実行してください。

---

## KFSP94317-E

SDP サーバとの接続に失敗しました。コマンド名 = aa....aa

aa....aa：コマンド名

**説明**

SDP サーバと接続できませんでした。

**システムの処理**

コマンドを終了します。

**対処**

出力されたエラーメッセージで原因を確認して、コマンドを再実行してください。

---

## KFSP94318-E

内部矛盾を検知しました。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb, 保守情報 3 = cc....cc, 保守情報 4 = dd....dd

aa....aa：内部矛盾の内容

bb....bb：例外

cc....cc：発生位置

dd....dd：パラメーター

**説明**

コマンドの実行中に内部エラーが発生しました。

**システムの処理**

コマンドを終了します。

**対処**

管理者に連絡してください。

---

## KFSP94319-E

対象のクエリグループが再投入可能な状態ではありません。コマンド名 = aa....aa, クエリグループ名 = bb....bb

aa....aa：コマンド名

bb....bb：クエリグループ名

**説明**

再投入先のクエリグループが開始状態ではありません。

**システムの処理**

コマンドを終了します。

#### 対処

対象のクエリグループを開始して、コマンドを再実行してください。

### KFSP94320-E

---

対象のクエリグループのタプルログモードに誤りがあります。コマンド名 = aa....aa, クエリグループ名 = bb....bb, タプルログモード = cc....cc

aa....aa: コマンド名

bb....bb: クエリグループ名

cc....cc: タプルログモード

#### 説明

再投入先のクエリグループの stream.tupleLogMode パラメーターの指定値が true ではありません。

#### システムの処理

コマンドを終了します。

#### 対処

stream.tupleLogMode パラメーターに true を指定してクエリグループを登録し直してから、コマンドを再実行してください。

### KFSP96003-E

---

例外が発生したためアダプターグループを停止できませんでした。アダプターグループ名 = aa....aa

aa....aa: アダプターグループ名

#### 説明

RMI 連携で、アダプターグループの停止処理中に異常が発生しました。

#### 対処

直前に表示されているメッセージの内容を確認してください。

### KFSP96007-E

---

内部矛盾を検知しました。保守情報 1 = aa....aa, 保守情報 2 = bb....bb, 保守情報 3 = cc....cc, 保守情報 4 = dd....dd

aa....aa: 内部矛盾の内容

bb....bb: 例外名

cc....cc: 発生個所

dd....dd: 付加情報

#### 説明

内部矛盾が発生しました。

#### システムの処理

コマンドを停止します。

#### 対処

管理者に連絡してください。

### KFSP96008-I

---

Usage:sdpstpap '[-force ]アダプターグループ名 [-help]'

**説明**

RMI 連携で、次の場合に出力します。

- sdpstopap コマンドに-help オプションを指定した場合。
- コマンドの形式が不正な場合。

**対処**

このメッセージを参照して、コマンドを実行してください。

**KFSP96009-E**

---

不正なコマンド引数があります。コマンド名 = aa....aa, コマンド引数 = bb....bb

aa....aa : コマンド名

bb....bb : 不正な引数名

**説明**

RMI 連携で、次の場合に出力します。

- 不正なコマンド引数が指定されている場合。
- コマンド引数が三つ以上指定されている場合。

**システムの処理**

コマンドの処理を中断します。

**対処**

コマンドの引数を見直してください。このあとに出力されるヘルプメッセージを参照して、コマンドを再実行してください。

**KFSP96010-E**

---

不正なオプションがあります。コマンド名 = aa....aa, オプション = bb....bb

aa....aa : コマンド名

bb....bb : 不正なオプション

**説明**

RMI 連携で、次の場合に出力します。

- 存在しないオプションを指定した場合。
- オプションを重複して指定した場合。

**システムの処理**

コマンドの処理を中断します。

**対処**

コマンドの引数を見直してください。このあとに出力されるヘルプメッセージを参照して、コマンドを再実行してください。

**KFSP96011-E**

---

必要なコマンド引数が指定されていません。コマンド名 = aa....aa

aa....aa : コマンド名

**説明**

RMI 連携の場合に、必要なコマンド引数が指定されていません。

#### システムの処理

コマンドの処理を中断します。

#### 対処

コマンドの引数を見直してください。このあとに出力されるヘルプメッセージを参照して、コマンドを再実行してください。

### KFSP96016-E

---

アダプターグループが開始されていません。

#### 説明

RMI 連携の場合に、アダプターグループが開始されていません。

#### システムの処理

処理を中断し、コマンドを終了します。

#### 対処

アダプターグループが開始されているか確認してください。開始されていない場合は、アダプターコマンド定義のポート番号を見直してください。

### KFSP96017-E

---

例外が発生したためコマンドの処理を中断します。保守情報 = aa....aa

aa....aa：保守情報

#### 説明

コマンドの処理中に例外が発生しました。

#### システムの処理

処理を中断し、コマンドを終了します。

#### 対処

このメッセージのあとに出力されるスタックトレース情報をトラブルシューティング情報として収集してください。



# 8

## 定義チェック情報

メッセージで出力される定義チェック情報の内容, および出力された原因について説明します。

## 8.1 定義チェック情報一覧

定義チェックのエラーに関するメッセージは、定義チェック情報が付与されて、次の形式で出力されます。  
太字部分が定義チェック情報です。

KFSPxxxxx-x [コード:属性:定義種別:定義名称:入出力種別:チェック対象] メッセージテキスト

定義チェック情報として出力される情報の内容を次に示します。

項目	説明	出力される内容
コード	定義チェック項目を識別するコードです。	コードが出力されます。
属性	チェック内容のチェック種別を示します。	次のどれかが出力されます。 W：警告を示します。 E：エラーを示します。 I：インフォメーションを示します。
定義種別	チェック内容の対象となるタグ名を示します。	InprocessGroupDefinition, InputAdaptorDefinition などの定義タグ名が出力されます。
定義名称	チェック内容の対象となる定義に指定された名称 (name 属性) を示します。ただし、対象の定義種別に name 指定がない場合は、上位定義の name 指定値となります。	各定義の name 属性の指定値が出力されます。
入出力種別	チェック内容の対象となる定義が、入力アダプター用か出力アダプター用かを示します。	次のどれかが出力されます。 INPUT：入力アダプター用です。 OUTPUT：出力アダプター用です。 *****：該当しません。
チェック対象	エラーを検知したタグ名または属性名を示します。属性名の場合は、「タグ@属性」の形式となります。	次の値が出力されます。 タグ名の場合：file や stream など 属性の場合：stream@name や records@recordsType など

これらの情報および次の表に示すコードごとの原因を確認して、エラーに対処してください。

表 8-1 定義チェック情報のコードごとの出力原因

コード	原因
010-001	アダプター構成定義配下のインプロセスグループ定義の数が、最大値 (1) を超えています。
010-002	アダプター構成定義配下の RMI グループ定義の数が、最大値 (1) を超えています。
010-003	アダプター構成定義配下のインプロセスグループ定義と RMI グループ定義の中で、ユニークな名前ではありません。
010-004	アダプター構成定義配下のインプロセスグループ定義と RMI グループ定義の中で、ユニークな名前ではありません。
030-001	該当のインプロセスグループ定義の中で、ユニークなアダプター名ではありません。
030-002	該当のインプロセスグループ定義の中で、ユニークなアダプター名ではありません。

コード	原因
040-001	該当の RMI グループ定義配下の中で、ユニークなアダプター名ではありません。
040-002	該当の RMI グループ定義配下の中で、ユニークなアダプター名ではありません。
050-002	入力アダプター定義配下のレコード抽出定義の数が、最大値 (2) を超えています。
050-003	入力アダプター定義配下のフィルター定義の数が、最大値 (4) を超えています。
050-005	入力アダプター定義配下のフォーマット変換定義の数が、最大値 (1) を超えています。
060-002	出力アダプター定義配下のフィルター定義の数が、最大値 (4) を超えています。
060-004	出力アダプター定義配下のフォーマット変換定義の数が、最大値 (1) を超えています。
091-002	入力ファイル名として指定したファイル名の中に、文字列長が最小値 (半角 1 文字) 未満のファイル名があります。 または、入力ファイル名として指定したファイル名の中に、文字列長が最大値 (半角 60 文字) を超えたファイル名があります。
091-003	入力ファイル名の通番指定で、「下限値の数字列のけた数 $\leq$ 上限値の数字列のけた数」になっていません。
091-004	入力ファイル名の通番指定で、「下限値の数字列の数値 $\leq$ 上限値の数字列の数値」になっていません。
091-006	入力ファイル名として通番指定を使用する場合に、複数のファイル名を指定しています。
091-008	入力ファイル名に指定されたファイル名の先頭または最後に、「.」(ピリオド)を指定しています。
091-009	入力ファイル名の通番指定で、通番指定の形式に誤りがあります。
091-010	入力ファイルパス名に指定した文字列長が、最小値 (半角 1 文字) 未満です。 または、入力ファイルパス名に指定した文字列長が、最大値 (半角 160 文字) を超えています。
091-011	次のどれかの状態です。 <ul style="list-style-type: none"> <li>• input@compositionType に"WRAP_AROUND"を指定して、input@readType に"BATCH"を指定しています。</li> <li>• input@readType が"REAL_TIME"であり、かつ input@readOrder が"DEFINED"です。</li> <li>• input@compositionType が"ANTI_WRAP_AROUND"であり、かつ input@readOrder に"MODIFIED"を指定しています。</li> </ul>
091-013	input@readOrder が"MODIFIED"の場合に、file@name に同一のファイル名を指定しています。
092-001	パケットデータサイズ領域オフセットの指定値によって、パケットデータサイズ領域がパケットヘッダー領域を超えています。
092-002	パケットデータサイズ領域長とタイムスタンプ領域長の合計が、パケットヘッダー領域を超えています。
092-003	タイムスタンプ領域オフセットの指定値によって、タイムスタンプ領域がパケットヘッダー領域を超えています。
092-004	パケットデータサイズ領域とタイムスタンプ領域が重複しています。
092-008	指定したレコードタイプで使用できないフィールド名を指定しています。
101-003	プレフィックス名に指定された文字列長が、最小値 (半角 1 文字) 未満です。 または、プレフィックスに指定された文字列長が、最大値 (半角 60 文字) を超えています。
101-004	拡張子に指定された文字列長が、最小値 (半角 1 文字) 未満です。 または、拡張子に指定された文字列長が、最大値 (半角 4 文字) を超えています。

8 定義チェック情報

コード	原因
101-005	出力ファイルパス名に指定された文字列長が、最小値（半角 1 文字）未満です。 または、出力ファイルパス名に指定された文字列長が、最大値（半角 160 文字）を超えています。
101-006	直前に定義された CB の出力が、入出力形式レコード以外です。
102-003	加工処理機能名に対応する加工処理機能定義がありません。
102-004	指定しているフィールドの位置の値が、フィールド数を超えています。
102-005	指定している時刻フィールド番号が、フィールド数を超えています。
102-006	指定したレコード名のレコードと等しいレコード名がありません。
102-007	指定したレコード名のレコードと等しいレコード名が、この CB 以前に削除されています。
102-008	直前に定義された CB の出力が、共通形式レコード以外です。
111-002	レコード群定義配下のレコード定義の中でユニークなレコード名ではありません。
111-003	フォーマット種別がテキストの場合に、レコード構成が指定されていません。
111-005	フォーマット種別がテキストの場合に、該当のレコードを構成するすべてのフィールド名 ("\$_フィールド名")の形式)が指定されていません。
111-006	フォーマット種別がテキストの場合に、該当のレコードを構成するフィールド名以外のフィールド名が指定されています。
111-007	フォーマット種別がテキストの場合に、フィールド名の指定順序が定義順と異なります。
111-008	フォーマット種別がテキストの場合に、フィールド名を重複して定義しています。
111-009	フィールド定義の数が、最大値（3,000）を超えています。
111-010	該当のレコード定義配下のフィールド定義の中で、ユニークなフィールド名ではありません。
111-011	フォーマット種別がテキストの場合に、パターンに指定される正規表現が無効です。
111-012	フォーマット種別がテキストの場合に、次に示す状態になっています。 <ul style="list-style-type: none"> <li>入出力種別が「INPUT」の場合 データ種別に STRING 以外が指定されています。 または、パターンが指定されています。</li> <li>入出力種別が「OUTPUT」の場合 パターンが指定されています。</li> </ul>
111-013	入出力種別の指定値と自フォーマット変換定義が存在するアダプター定義種別が一致しません。
111-014	レコード名で指定したレコードがありません。
111-015	フィールド名で指定したフィールドが対象レコードにありません。
111-016	field@type に指定したデータ型種別が、field@name で指定したフィールドのデータ型種別と異なります。
111-017	レコード名で指定したレコードが前の CB で定義されていますが、入力されることがありません。
111-018	format@timestampformat の値が 2 以外の場合に、@year または@month を指定しています。または、出力アダプターで@year もしくは@month を指定しています。

コード	原因
111-019	record@timestampformat の値が2以外の場合に、@year または@month を指定しています。または、出力アダプターで@year もしくは@month を指定しています。
111-020	直前に定義された CB の出力が入出力形式レコード以外です。
111-021	直前に定義された CB の出力が共通形式レコード以外です。
112-001	ストリーム定義の数が、最大値 (1,024) を超えています。
112-002	ストリーム群定義配下のストリーム定義の中で、クエリグループ名とストリーム名の組がユニークではありません。
112-003	列定義の数が最大値 (3,000) を超えています。
112-004	ストリーム定義配下の列定義の中で、列名がユニークではありません。
112-005	マッピング群定義の数が、最大値 (1,024) を超えています。
112-006	マッピング定義の数が、最大値 (3,000) を超えています。
112-007	マッピング群定義配下のマッピング定義の中で、変換先パス式がユニークではありません。
112-008	マッピング中間定義配下のマッピング群定義の中で、クエリグループ名と変換先名の組がユニークではありません。なお、INPUT (レコード→レコード) は対象外です。
112-009	マッピング中間定義配下のマッピング群定義の中で、変換先名がユニークではありません。なお、INPUT (レコード→ストリーム) は対象外です。
112-011	レコード→ストリームの場合に、マッピング定義が入力アダプター定義配下であり、かつ、マッピング変換先定義配下のストリーム群定義が指定されていません。
112-012	ストリーム→レコードの場合に、マッピング定義が出力アダプター定義配下であり、かつ、マッピング変換元定義配下のストリーム群定義が指定されていません。
112-013	入出力種別の指定値と自マッピング定義が存在するアダプター定義種別が一致しません。
112-014	クエリグループ名とストリーム定義のクエリグループ名が一致しません。または、変換先名 (ストリーム名) とストリーム定義のストリーム名が一致しません。なお、INPUT (レコード→レコード) は対象外です。
112-015	クエリグループ名とストリーム定義のクエリグループ名が一致しません。または、変換元名 (ストリーム名) とストリーム定義のストリーム名が一致しません。なお、OUTPUT (レコード→レコード) は対象外です。
112-018	次のどれかの状態です。 <ul style="list-style-type: none"> <li>INPUT (レコード→ストリーム) の場合に、変換先名 (クエリグループ名とストリーム名) が一致するストリーム定義下に指定値と一致する列名がありません。</li> <li>INPUT (レコード→レコード) の場合に、変換先名 (レコード名) が一致するレコード定義下に指定値と一致するフィールド名がありません。</li> <li>OUTPUT (レコード→レコード) の場合に、変換先名 (レコード名) が一致するレコード定義下に指定値と一致するフィールド名がありません。</li> </ul>
112-019	次のどれかの状態です。 <ul style="list-style-type: none"> <li>INPUT (レコード→ストリーム) の場合に、マッピング定義数が、変換先名 (クエリグループ名とストリーム名) が一致するストリーム定義下の列定義数と一致しません。</li> <li>INPUT (レコード→レコード) の場合に、マッピング定義数が、変換先名 (レコード名) が一致するレコード定義下のフィールド定義数と一致しません。</li> </ul>

コード	原因
112-019	<ul style="list-style-type: none"> <li>OUTPUT (レコード→レコード) の場合に、マッピング定義数が、変換先名 (レコード名) が一致するレコード定義下のフィールド定義数と一致しません。</li> </ul>
112-020	<p>次のどれかの状態です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>INPUT (レコード→ストリーム) の場合に、変換元パス式に定数を指定したとき、変換先パス式と列名が一致した列定義のデータ型種別と、定数の型が一致しません。</li> <li>INPUT (レコード→レコード) の場合に、変換元パス式に定数を指定したとき、変換先パス式とフィールド名が一致したフィールド定義のデータ型種別と、定数の型が一致しません。</li> <li>OUTPUT (レコード→レコード) の場合に、変換元パス式に定数を指定したとき、変換先パス式とフィールド名が一致したフィールド定義のデータ型種別と、定数の型が一致しません。</li> </ul>
112-021	同一アダプター内で重複したレコード名を指定しています。なお、INPUT (レコード→ストリーム)、OUTPUT (ストリーム→レコード) は対象外です。
112-022	引数 1 が必要なファンクションを使用する際に、引数 1 を指定していません。
112-023	引数 1 に指定したフィールドがありません。
112-024	引数 1 に指定したフィールドの型が不正です。
112-025	引数 2 が必要なファンクションを使用する際に、引数 2 を指定していません。
112-026	map@argument2 に指定した正規表現が誤っています (map@function に"regexsubstring"を指定した場合)。
112-027	map@argument2 に指定した引数に("")が含まれていません (map@function に"regexsubstring"を指定した場合)。
112-028	引数 2 に指定したフィールドの型が不正です (map@function に"subTime"を指定した場合)。
112-032	field@type で指定したデータ型種別と、field@name で指定したフィールドのデータ型種別が異なります。なお、INPUT (レコード→ストリーム)、OUTPUT (ストリーム→レコード) は対象外です。
112-033	変換元名で指定したレコードがありません。なお、OUTPUT (ストリーム→レコード) は対象外です。
112-034	変換パス名で指定したフィールドが、対象レコードにありません。なお、OUTPUT (ストリーム→レコード) は対象外です。
112-036	map@source と map@function の両方が定義されています。
112-037	変換元名で指定したレコードが、前の CB で定義されていますが、入力されることがありません。なお、OUTPUT (ストリーム→レコード) は対象外です。
112-038	map@source と map@function の両方が定義されていません。
112-039	INPUT (レコード→レコード)、または OUTPUT (レコード→レコード) の場合に、mappings@querygroup を指定しています。
112-040	INPUT (レコード→ストリーム)、または OUTPUT (ストリーム→レコード) の場合に、mappings@querygroup を指定していません。
112-041	map@function に"getTupleTime"を指定して、map@argument1 または map@argument2 を指定しています。
112-042	マッピング定義が入力アダプター定義配下であり、かつ、マッピング変換元定義配下のストリーム群定義が指定されています。

コード	原因
112-043	column@type で指定したデータ型種別と map@source に対応する列定義の column@type で指定したデータ型種別が異なります。なお、INPUT (レコード→レコード) は対象外です。
112-044	map@source を指定して、map@argument1 または argument2 を指定しています。
112-045	直前に定義された CB の出力が共通形式レコード以外です (OUTPUT (ストリーム→レコード) は対象外です)。
112-046	前に定義された CB の出力がストリーム以外です (OUTPUT (ストリーム→レコード) が対象です)。
112-047	レコード定義の数が、最大値 (1,024) を超えています。
112-048	フィールド定義の数が、最大値 (3,000) を超えています。
112-049	マッピング定義がマッピング変換先定義下のストリーム群定義です。または、レコード群定義とマッピング変換元定義下のストリーム群定義の両方が指定されています。
112-050	INPUT (レコード→ストリーム) のマッピングまたは OUTPUT (ストリーム→レコード) のマッピングで、map@function を指定しています。
112-051	OUTPUT (ストリーム→レコード) の場合に、変換元パス式に指定した列名が変換元定義にありません。
112-052	INPUT/OUTPUT (レコード→レコード) の場合に、レコード群定義配下のレコード定義の中で、レコード名がユニークではありません。
112-053	INPUT/OUTPUT (レコード→レコード) の場合に、レコード定義配下のフィールド定義の中で、フィールド名がユニークではありません。
112-054	引数 2 に指定したフィールドがありません (map@function に "subTime" を指定した場合)。
112-055	変換先名で指定したレコードがありません。なお、INPUT (レコード→ストリーム)、OUTPUT (ストリーム→レコード) は対象外です。
112-056	map@function に "getTupleTime" を指定しています。
113-001	フィルター対象レコード名で指定したレコードがありません。
113-002	フィールド名で指定したフィールドが、対象レコードのフィールドにありません。
113-003	field@source で指定したフィールドが文字データの場合に、"eq", "ne" 以外を指定しています。
113-004	フィールド名で指定したフィールドが数字データの場合に、条件値が文字データです。
113-005	条件値の正規表現が無効です。
113-007	フィールド名で指定したフィールドのデータ型が、STRING 型、BYTE 型、SHORT 型、INTEGER 型、または LONG 型以外です。
113-008	レコード条件名がほかのレコード条件名と重複しています。
113-009	フィルター対象レコード名で指定したレコードが、この CB 以前に削除されています。
113-010	直前に定義された CB の出力が、共通形式レコード以外です。
113-011	field@source が BYTE 型、INTEGER 型、SHORT 型、LONG 型のどれかの場合に、条件値が LONG 型の範囲外です。
114-001	時刻フィールド名で指定したフィールドが、対象レコードのフィールドにありません。
114-002	レコード名で指定したレコードがありません。

8 定義チェック情報

コード	原因
114-003	フィールド名で指定したフィールドが、対象レコードのフィールドにありません。
114-004	field@source で指定したフィールドが STRING 型ですが、"eq", "ne"以外を指定しています。
114-005	抽出対象レコード名で、指定したレコードがありません。
114-006	抽出対象レコード名で指定したレコードがありません。
114-007	フィールド名で指定したフィールドが、対象レコードのフィールドにありません。
114-008	フィールド名で指定したフィールドが、対象レコードのフィールドにありません。
114-009	抽出レコード名で指定したレコード名がユニークではありません。
114-010	抽出対象レコード名で指定したレコードがありません。
114-011	レコード抽出 CB が出力アダプターに定義されています。
114-013	同一レコード抽出 CB 内で、重複した抽出対象レコード名を指定しています。
114-014	時刻フィールドに指定したフィールドの型が、TIMESTAMP 型ではありません。
114-015	同一 targets タグ内でのすべての target タグで、チェック対象の target@sourceL がそのほかの target@sourceL または target@sourceR で指定したレコード名と同じです。ただし、114-022 のチェック対象の target@sourceL と target@sourceR の組はチェック対象外です。
114-016	フィールド名で指定したフィールドの型が、STRING 型、BYTE 型、SHORT 型、INTEGER 型、または LONG 型ではありません。
114-017	field@source が STRING 型で、条件値の正規表現が無効です。
114-018	タイムアウトレコード名で指定したレコード名が、アダプター内でユニークではありません。
114-019	field@source で指定したフィールドが BYTE 型、SHORT 型、INTEGER 型、LONG 型のどれかの場合に、field@value で指定した条件値が整数値ではありません。
114-020	同一レコード抽出 CB 内で、重複した抽出条件名を指定しています。
114-021	レコード名で指定したレコードが入力されることがありません。
114-022	二つ目以降のレコード間条件で、抽出対象レコード名が直前の target@sourceR に指定した抽出対象レコード名と異なります。
114-023	field@source が BYTE 型、INTEGER 型、SHORT 型、LONG 型のどれかの場合に、条件値が LONG 型の範囲外です。
114-024	直前に定義された CB の出力が、共通形式レコード以外です。
114-025	extractions@timeout が"ON"で、かつ timeoutrecord タグが省略されています。
114-026	同一 extractrecord の select@source に指定した抽出対象レコードのフィールド数の合計が、最大値 (2,999) を超えています。
114-030	抽出対象レコード名と抽出対象レコードのフィールド名の文字数の合計が、99 文字を超えました。
114-031	同一 targets タグ内でのすべての target タグで、チェック対象の target@sourceL がそのほかの target@sourceL または target@sourceR で指定したレコード名と同じです。ただし、114-022 のチェック対象の target@sourceL と target@sourceR の組はチェック対象外です。
114-032	抽出対象レコード名がすべての抽出条件の一つも指定されていません。



コード	原因
114-033	同一 extractrecord の select@source に、重複した抽出対象レコード名を指定しています。
114-034	二つ目以降の target タグで、target タグ下の fieldcondition@sourceL に、直前の target タグ下の fieldcondition@sourceR で指定した抽出対象レコードのフィールド名が指定されていません。
120-001	送信先の入カストリーム情報定義の数が最大値 (1,024) を超えています。
120-002	送信用 CB 定義配下の入カストリーム情報の中で、クエリグループ名とストリーム名の組がユニークではありません。
120-003	直前に定義された CB の出力がストリーム以外です。
130-001	受信元の出カストリーム情報定義の数が最大値 (1,024) を超えています。
130-002	受信元 CB 定義配下の出カストリーム情報の中で、クエリグループ名とストリーム名の組がユニークではありません。



# 付録

---

## 付録 A 各バージョンの変更内容

変更内容 (3020-3-V04-10) uCosminexus Stream Data Platform - Application Framework 01-05

---

### 追加・変更内容

---

CQL で、ユーザーが Java でプログラミングした外部定義関数を使用できるようにした。

次のメッセージを追加した。

KFSP31080-E, KFSP31081-E, KFSP31082-E, KFSP31083-E, KFSP31084-E, KFSP31085-E, KFSP31086-E, KFSP31087-E, KFSP31088-E, KFSP31089-E, KFSP31090-E, KFSP31091-E, KFSP31092-E, KFSP31093-E, KFSP31094-E, KFSP31095-E, KFSP32033-E, KFSP32034-E, KFSP32035-E, KFSP32036-E, KFSP32037-E, KFSP32038-E, KFSP32042-E, KFSP32205-E, KFSP33108-E, KFSP41416-E, KFSP41417-E, KFSP41418-E, KFSP41420-E, KFSP41423-E, KFSP41424-E, KFSP41425-E, KFSP42403-E, KFSP42404-E, KFSP42405-E, KFSP42406-E, KFSP42407-E, KFSP42408-E, KFSP42409-E, KFSP42501-E, KFSP42502-E, KFSP42503-E, KFSP46004-E, KFSP46191-E, KFSP46967-E, KFSP96017-E

次のメッセージを削除した。

KFSP31029-E, KFSP31902-E, KFSP31904-E, KFSP33901-I, KFSP41407-E, KFSP41408-E, KFSP41409-E, KFSP41410-E, KFSP41413-E, KFSP41414-E, KFSP42402-E, KFSP44201-W, KFSP81099-E

次のメッセージのメッセージテキストを変更した。

KFSP91044-I

次のメッセージの説明を変更した。

KFSP31006-E, KFSP33107-E, KFSP34033-E, KFSP41404-E, KFSP41411-E, KFSP46129-E, KFSP46192-E, KFSP52202-E, KFSP56022-E

---

uCosminexus Stream Data Platform - Application Framework 01-01

---

### 追加・変更内容

---

次のメッセージを追加した。

KFSP46004-E, KFSP46191-E, KFSP46967-E, KFSP96017-E

次のメッセージの説明を変更した。

KFSP33107-E, KFSP34007-E, KFSP34024-E, KFSP46002-W, KFSP46129-E, KFSP46192-E, KFSP56022-E, KFSP66005-E

次の定義チェック情報のコードの説明を変更した。

114-032

次の定義チェック情報のコードを追加した。

114-033, 114-034

適用 OS に Linux を追加した。

---

## 付録 B このマニュアルの参考情報

このマニュアルを読むに当たっての参考情報を示します。

### 付録 B.1 関連マニュアル

関連マニュアルを次に示します。必要に応じてお読みください。

- ストリームデータ処理基盤 uCosminexus Stream Data Platform - Application Framework 解説 (3020-3-V01)**  
 Stream Data Platform - AF の概要や前提知識について説明しています。  
 Stream Data Platform - AF の特長やシステム構成などの概要、およびシステムを構築・運用するために必要な前提知識を習得したい場合に参照してください。
- ストリームデータ処理基盤 uCosminexus Stream Data Platform - Application Framework システム構築・運用ガイド (3020-3-V02)**  
 Stream Data Platform - AF の設計・構築・運用方法、および構築時に設定できる機能の詳細について説明しています。  
 Stream Data Platform - AF のシステムを設計・構築・運用して、ストリームデータの分析を実施する方法、および各定義ファイル類の詳細について確認する場合に参照してください。
- ストリームデータ処理基盤 uCosminexus Stream Data Platform - Application Framework アプリケーション開発ガイド (3020-3-V03)**  
 Stream Data Platform - AF でデータを分析するために使用する CQL の記述方法、およびカスタムアダプターなどのアプリケーションを作成する方法について説明しています。  
 分析目的に合わせた CQL を記述したり、API でカスタムアダプターなどのアプリケーションを作成したりする場合に参照してください。

### 付録 B.2 このマニュアルでの表記

このマニュアルでは、製品名および Java 関連用語を次のように表記しています。

表記		製品名または Java 関連用語
Jar		Java™ Archive
Java		Java™
JavaVM		Java™ Virtual Machine
Linux		Linux(R)
Linux	Red Hat Enterprise Linux 5	Red Hat Enterprise Linux(R) 5 Advanced Platform (AMD/Intel 64)
	Red Hat Enterprise Linux 6	Red Hat Enterprise Linux(R) Server 6 (64-bit x86_64)
Stream Data Platform - AF		uCosminexus Stream Data Platform - Application Framework

## 付録 B.3 英略語

このマニュアルで使用する英略語を次に示します。

英略語	英語での表記
AP	Application Program
API	Application Programming Interface
BOM	Byte Order Mark
CB	Callback
CQL	Continuous Query Language
FIFO	First-In First-Out
GMT	Greenwich Mean Time
HTTP	Hyper Text Transfer Protocol
I/O	Input/Output
RMI	Remote Method Invocation
URI	Uniform Resource Identifier
URL	Uniform Resource Locator

## 付録 B.4 KB (キロバイト) などの単位表記について

1KB (キロバイト), 1MB (メガバイト), 1GB (ギガバイト), 1TB (テラバイト) はそれぞれ  $1,024$  バイト,  $1,024^2$  バイト,  $1,024^3$  バイト,  $1,024^4$  バイトです。